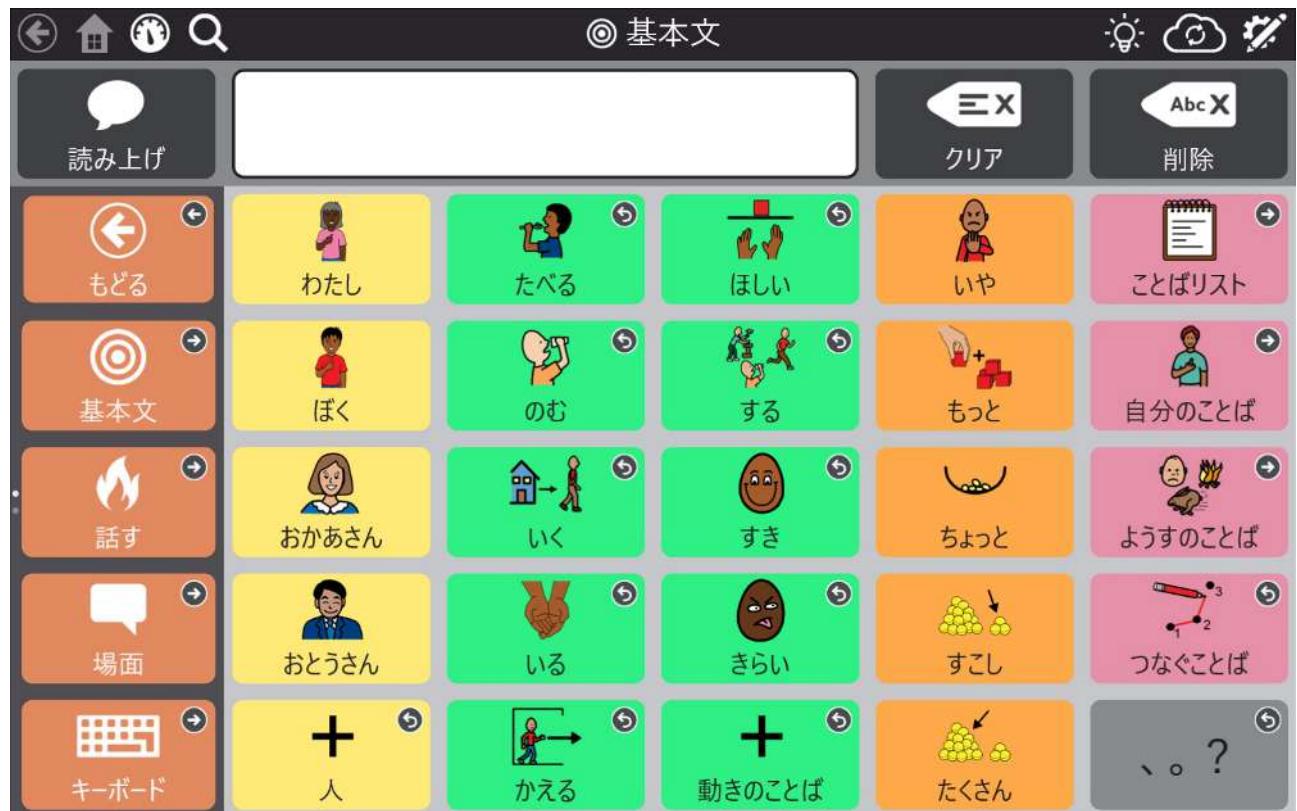


TD Snap®

ユーザーマニュアル



tobii dynavox

ユーザーマニュアル TD Snap®

バージョン 1.38.1

2025-11-07

無断複写・転載を禁じます。

著作権 © Dynavox Group AB (publ)

本文書のいずれの部分も、発行者の事前の書面による許可がない場合、形式、手段（電子、コピー、記録など）を問わず、複製、取得システムでの保存、または送信が禁止されています。

著作権保護の対象には、画面ディスプレイ、メニューなどの画面に表示されるソフトウェアプログラムから生成された素材を含む（ただしこれらに限定されない）、法律または地域法で許可されるか本書で付与された著作権保護可能な素材および情報のすべての形式および内容が含まれます。

本書に記載されている情報は、Dynavox Group AB に所有権があります。Dynavox Group ABによる事前の書面による許可なく、一部または全部を複製することは禁止されています。

本書内で記載されている製品名は、それぞれの所有者の商標や登録商標である可能性があります。発行者および著者は、これらの商標に対する権利を主張するものではありません。

本書の準備に際しては万全を期しておりますが、発行者と著者は、誤り、省略、あるいは本書に含まれる情報の使用や、プログラムとそれに付随するソースコードの使用により生じた損害賠償の責任を負いません。発行者と著者は、いかなる場合においても、本書より直接的または間接的に発生する、あるいは発生したと主張される利益の損失またはその他の商業上の損失の損害賠償に対し、一切の責任を負いません。

内容は予告なしに変更されることがあります。

Tobii Dynavox のウェブサイトをご確認ください。

本文書の更新版については、www.TobiiDynavox.com を参照してください。

連絡先：

Dynavox Group AB
Löjtnantsgatan 25
115 50 Stockholm
スウェーデン
+46 8 522 950 20

Tobii Dynavox LLC
Pittsburgh International Business Park, Building 100
1400 Cherrington Parkway
Moon Township, Allegheny County, PA 15108
米国
+1-800-344-1778

Tobii Dynavox Ltd.
Sheffield Technology Parks
Cooper Buildings
Arundel Street
Sheffield S1 2NS
イギリス
電話： +44 (0)114 481 00 11

Tobii Dynavox Pty.Ltd.
リンクアシストとしての取引
11B MAB Eastern Promenade
Tonsley SA, 5042
オーストラリア
+61 8 7120 6002

Tobii Dynavox (Suzhou) Co. Ltd
Unit 11/12, Floor 3, Building B, No.5 Xinghan Street, SIP,
Suzhou
P.R.China 215021

+86 512 69362880



目次

1	ようこそ	10
1.1	システム要件	10
1.2	対応言語	11
1.3	TD Snap®の入手先	11
1.3.1	読み上げ機能の購入	11
2	リソースとサポート	12
2.1	Tobii Dynavox Pathways for Core First	12
2.2	Webリソースとサポート	12
2.3	myTobiiDynavox	12
2.4	学習ハブセンター	12
3	使用開始	14
3.1	新規ユーザーの設定	14
3.2	既存のユーザーを復元する	14
3.3	ページセットの選択	14
3.3.1	Core First-基本文	14
3.3.2	Motor Planページセット*	15
3.3.3	Core Firstスキャンページセット*	15
3.3.4	Core Firstハイコントラストページセット*	16
3.3.5	テキストページセット*	16
3.3.6	失語症ページセット*	16
3.3.7	Expressページセット*	16
3.4	[グリッドサイズ]の選択	16
4	ナビゲーション	18
4.1	視線入力デスクトップアクセス	18
4.2	TD Kiosk Modeとガイド付きアクセス	19
4.2.1	TD Kiosk Mode(Windows)	19
4.2.2	ガイド付きアクセス(iPadOS)	20
5	トップバー	22
5.1	背面	22
5.2	ホーム	22
5.3	ダッシュボード	22
5.4	検索	22
5.5	パートナーウィンドウインジケーター	23

5.6	ボキャブラリー フィルター	24
5.7	データトラッキング	24
5.8	同期	24
5.9	編集	24
6	メッセージバー	25
6.1	読み上げ	25
6.2	メッセージウィンドウ	25
6.2.1	メッセージウィンドウのテキストの編集	26
6.3	クリア	26
6.4	削除	27
6.5	元に戻す	27
6.6	やり直し	27
6.7	チャット	27
6.8	ボタンにコピー	27
6.9	共有	28
6.10	アクセス方法の一時停止	28
6.11	ボキャブラリーフィルターの切り替え (Motor Planページセットのみ)	28
7	ツールバー	29
7.1	背面	29
7.2	コアワード	29
7.3	[話す]	30
7.4	トピックス	30
7.4.1	トピックスの言葉	30
7.4.2	サポート	30
7.5	キーボード	32
7.6	ダッシュボード	33
7.7	語形	33
7.8	ホームページ	33
7.9	現在のBoardmakerアクティビティ	33
7.10	abc (ドイツ語のみ)	34
8	ボキャブラリー フィルター	35
8.1	ボキャブラリー フィルターのオン/オフ	35
8.2	ボキャブリストの編集	35
8.3	ボキャブリストの選択	36

8.4	新しいボキャブリストの作成	37
8.5	ボキャブリスト (.txtファイル) のインポート	37
8.6	ボキャブリストの共有	37
8.7	ボキャブラリーリストの名前変更、複製、削除.....	38
9	編集	39
9.1	編集用パネル	39
9.2	ボタンを追加	39
9.3	ボタンを移動	40
9.4	ボタンのサイズ変更.....	40
9.5	ボタン編集用ツール.....	42
9.5.1	元に戻す/やり直し	43
9.5.2	ボタンのコピー/貼り付け	44
9.5.3	すべてのボタンを選択	44
9.5.4	複数のボタンを選択.....	44
9.5.5	マーキ選択.....	45
9.5.6	ボタンの表示/非表示	45
9.5.7	ボタンをアルファベット順にソート.....	46
9.5.8	ボタンの削除.....	46
9.5.9	編集用ツール名の展開/折りたたみ	46
9.6	ボタンコンテンツ	47
9.6.1	ボタンのラベル	47
9.6.2	アクティブコンテンツ	47
9.6.3	ボタンメッセージ	50
9.6.4	ボタンの音声合図	51
9.6.5	ボタンの画像.....	51
9.6.6	シンボルの編集	54
9.6.7	ボタンタイプ	56
9.7	ボタンのアクション	57
9.7.1	アクションを削除	62
9.7.2	ボタンのアクションの順序を変更	62
9.7.3	ホワイトボード	62
9.7.4	AccessIT	63
9.7.5	TD Snap®でBoardmakerアクティビティの操作	65
9.7.6	TD Snap®からAppleショートカットを起動します(iPadOSのみ)	70
9.7.7	TD Snap®でYouTube動画を再生	70
9.8	ボタンスタイル	71
9.8.1	ボタンの背景	72
9.8.2	ボタン枠	72
9.8.3	ボタンのラベル	73
9.8.4	ボタンのレイアウト	74
9.8.5	ボタンリンクの表示	75

9.9	ページリンク/新規ページの作成.....	76
9.9.1	空のセルにリンクボタンを作成.....	76
9.9.2	既存のボタンからリンクを作成.....	76
9.9.3	新規ページリンク/新規ページの作成.....	77
9.9.4	既存ページリンク.....	77
9.9.5	既存ページを新規コピーしてリンク.....	77
9.9.6	ページをインポートしてリンク.....	77
9.9.7	訪問ページ.....	78
9.10	ボタンアクセス方法の設定.....	80
9.11	ボタン言語ルール	80
9.12	接尾辞と接頭辞	80
9.13	サポートの編集.....	81
9.14	リモコン.....	81
9.14.1	リモコンボタンのプログラム	81
9.14.2	リモコンの使用	82
9.15	ページの編集	82
9.15.1	ページ名.....	82
9.15.2	ページのシンボル	83
9.15.3	ページ言語ルール	85
9.15.4	ページグリッドのサイズ.....	85
9.15.5	ページの背景色	86
9.15.6	メッセージバーの表示/非表示	86
9.15.7	ページの削除.....	87
9.15.8	ページをインポート/エクスポートする	87
9.16	スキャングループ	87
9.16.1	スキャングループオプション	89
9.17	メッセージバーの編集	89
9.17.1	メッセージバー内のオブジェクトの移動とサイズ変更	89
9.17.2	メッセージバーにボタンを追加	90
9.17.3	メッセージバーのボタンを削除	90
9.18	ツールバーの編集	91
9.19	カスタムカラー	91
10	ページセット設定.....	93
10.1	ページセット	93
10.1.1	ページセットの選択.....	93
10.1.2	新規ページセットの作成.....	93
10.1.3	ページセットの名前変更と説明の編集	94
10.1.4	ページセットを削除	94
10.1.5	ホームページの設定	94
10.1.6	キーボードページの設定.....	94

10.2	グリッドサイズ	95
10.3	ページセットスタイル	95
10.3.1	シンボルのスキンカラーとヘアカラー	96
10.3.2	ページセットのボタンラベルのフォント	96
10.3.3	ページセットのボタンラベルのフォントサイズ	97
10.3.4	ページセットのボタンラベルの太字	97
10.3.5	ページセットのボタンレイアウト	97
10.3.6	ページセットのリンク表示	98
10.3.7	ページセットのグリッドマージン	99
10.3.8	ページセットのデフォルトの背景色	99
10.3.9	ページセットメッセージウインドウのフォント	99
10.3.10	ページセットメッセージウインドウのフォントサイズ	100
10.3.11	ページセットメッセージウインドウのテキストの色	100
10.3.12	ページセットメッセージウインドウの背景色	100
10.3.13	ページセットメッセージウインドウの音声ハイライトの色	100
10.3.14	ページセットメッセージバーの背景色	101
10.3.15	ナビゲーションボタンのスタイル	101
10.4	ページセット設定	101
10.5	[適応]ボタン	102
10.6	ページセットの概要	102
10.6.1	ページセットコンテンツ開発者設定	103
11	印刷	104
12	Googleアシスタント	105
12.1	Googleアカウントの接続	105
12.2	Googleデバイスのセットアップ	105
12.3	Googleアシスタントの言語サポート	105
12.4	Googleアシスタントへ話しかける	106
13	共有と保存	108
13.1	ユーザー	108
13.2	ページセット	108
13.2.1	ページセットのインポート	108
13.2.2	ページセットのコピーを保存する	109
13.2.3	ページセットのコピーを共有する (myTobiiDynavoxを使用)	110
13.2.4	ページセットの同期	110
13.3	ページバンドル	113
13.3.1	ページバンドルのエクスポート	114
13.3.2	ページバンドルをインポートする	115
14	ユーザー設定	117

14.1	ユーザーの変更	117
14.2	新規ユーザーの作成	117
14.3	ユーザーのバックアップ	117
14.4	ユーザーの復元	118
14.5	ユーザーの編集/名前変更	120
14.6	ユーザーの削除	120
14.7	myTobiiDynavoxアカウントログイン	120
14.8	音声	120
14.8.1	読み上げ用音声	120
14.8.2	音声（読み上げ）の速度	122
14.8.3	音声のピッチ	122
14.8.4	発音の例外	123
14.9	音声出力装置	124
14.10	言語固有の音声	124
14.11	Google アカウント	125
14.12	ユーザー設定	125
14.12.1	読み上げ設定	125
14.12.2	メッセージウィンドウの設定	125
14.12.3	予測設定	126
14.12.4	単語予測をリセット	126
14.12.5	同期設定	126
14.13	アクセス方法	127
14.13.1	アクセス方法の設定	127
14.13.2	タッチのオプション	128
14.13.3	「タッチを一定時間続けると実行」のオプション	129
14.13.4	「タッチして指を離すと実行」のオプション	130
14.13.5	聴覚タッチオプション	131
14.13.6	マウスの保持のオプション	132
14.13.7	視線入力のオプション	133
14.13.8	スキャンオプション	135
14.14	データトラッキング	138
14.14.1	ボタンの使用行動を追跡	138
14.14.2	トップバー ボタンを表示	139
14.14.3	ボタンの使用カウントを表示	139
14.14.4	モデリング回数を表示	140
14.14.5	データの管理	141
15	システム設定	142
15.1	その他の設定	142
15.1.1	パスワード	142
15.1.2	画面設定（Windowsのみ）	143

15.1.3	編集モード言語	143
15.2	デバイス	143
15.2.1	パートナーウィンドウの設定	143
15.3	オンラインストア	144
15.3.1	購入する (iPadOSのみ)	144
15.3.2	購入商品を復元 (Windowsのみ)	144
15.3.3	非アクティブキー (Windowsのみ)	144
15.4	シンボルセット	145
15.4.1	検索設定	145
15.4.2	インストール済みおよびダウンロード可能なシンボル	145
15.4.3	シンボルセットの並べ替え	145
15.5	ヘルプ&チュートリアル	146
15.5.1	動画	146
15.5.2	Pathways for Core First	146
15.5.3	クイックツアー	146
15.5.4	外部ヘルプ	146
15.6	概要	146
15.6.1	フィードバックを送る	146
15.6.2	ソフトウェアの更新	147

1 ようこそ



図 1: Snap Core First – [話す]

TD Snap®は、シンボルをサポートするコミュニケーションパートナー向けのシンボルベースのコミュニケーションソフトウェアの最高峰です。ユーザーとコミュニケーションパートナーの両方にとって、市販されているソリューションの中で最も使いやすく、最も直感的で、かつ一貫性のあるソリューションになるように設計されています。TD Snap®は、自閉症、脳性麻痺、ダウン症、知的障害、失語症の方に最適なソリューションです。TD Snap®は、ユーザーがコミュニケーションを上手にとることが出来るようになるためにユーザーと協力し支援する親、教師、セラピストの方々に必要な構成要素と共に、ユーザーにシンボルを使った最高のコミュニケーション体験を提供します。

1.1 システム要件

テーブル 1: Windows OS

	オペレーティング システム	アーキテクチャ	メモリ	タッチ	カメラ
最低	Windows 10 バージョン 1803	x64	2 GB	不要	不要
推奨	Windows 10 バージョン 20H2	x64	4 GB	タッチ搭載	カメラ搭載

テーブル 2: iPadOS

	オペレーティング システム	デバイス	容量	タッチ	カメラ
最低	iPadOS 15	iPad Air 2 iPad Mini 4	32 GB	タッチ搭載	不要
推奨	iPadOS 18	iPad第8世代	64 GB	タッチ搭載	カメラ搭載

1.2 対応言語

- Arabic (SA)
- Chinese (Simplified)
- Czech (CZ)
- Danish (DK)
- Dutch (NL)
- English (AU)
- English (CA)
- English (UK)
- English (US)
- Finnish (FI)
- French (CA)
- French (FR)
- German (DE)
- German (Switzerland)
- Hebrew (IL)
- Icelandic (IS)
- Italian (IT)
- Japanese (JP)
- Norwegian (NO)
- Polish (PL)
- Portuguese (BR)
- Portuguese (PT)
- Spanish (ES)
- Spanish (Latin America)
- Spanish (US)
- Swedish (SE)
- Turkish (TR)

1.3 TD Snap®の入手先

TD Snap®は、iPad の場合は Apple App Store、Windows デバイスの場合はmyTobiiDynavox.comで入手できます。TD Snap®は、Tobii Dynavoxの音声デバイスにプリインストールされています。

TD Snap®の読み上げ機能は、Tobii Dynavoxの音声デバイスに含まれています。Tobii Dynavox製以外のデバイスにTD Snap®をインストールすると、ページの作成と編集、ユーザーの作成とバックアップ、復元、同期など、音声以外の機能はすべて無料で利用できます。ただし、音声機能は制限されています。読み上げフル機能は、購入を通じて利用できます。

アプリの無料バージョンで無効化されている読み上げ機能

- メッセージウインドウの読み上げ
- ボタンアクションによって生成される読み上げまたは録音出力
- 行動サポートによって生成される読み上げまたは録音出力
- 音声合図

アプリの無料バージョンで利用可能な読み上げ機能

- 音声録音（編集モード）
- 音声録音プレビュー（編集モード）
- 音声プレビュー
- 発音例外プレビュー（編集モード）

1.3.1 読み上げ機能の購入

iPadOS - TD Snap®で、[編集] > [システム] > [ストア]に移動し、Apple App StoreからTD Snap®の読み上げ機能を購入します。

Windows - TD Snap®の読み上げ機能を購入するには、Tobii Dynavox にお問い合わせください。<https://www.tobiidynavox.com/pages/locations>

2 リソースとサポート

Tobii Dynavoxは、TD Snap®のお客様の体験をサポートおよび補完するために無料のリソースをいくつか提供しています。Tobii Dynavoxソフトウェアを最大限に活用するのに役立つこれらのツールを見逃さないでください！

2.1 Tobii Dynavox Pathways for Core First



Pathways for Core Firstは、最も効果的かつ効率的な方法でTobii Dynavox製品を実装するのに役立つ無料のリソースです。エンゲージメント、使いやすさなどを最大化する研究主導型のテクニックを学べます！

Pathways for Core Firstは、TD Snap®の使用を開始する際にお客様に寄り添い、エンゲージメント(社会的なかかわり)、言語、リテラシーの成長を促します。Pathways for Core Firstの内容：

- 使用開始のための明確でカスタマイズされた道すじを提供します。
- あらゆる年齢やスキルレベルに対応して個人の成長を促します。
- コアワードの使用、用語の拡張、日常のアクティビティでの TD Snap® Core Firstの使用など、さまざまな領域でスキルの構築について教えてくれます。
- コミュニケーションの中止の処理、ナビゲーションおよび操作のスキル、積極的な行動の促進など、ソーシャルスキルおよび状況において TD Snap® Core Firstがどのように支援できるかを示します。
- Top Tipsでコミュニケーションパートナーのスキルを高めます。
- Core Firstの継続的なカスタマイズをサポートします。

Pathways for Core Firstのフル機能バージョンは、iPadOS用の[無料アプリ](#)として利用できます。Pathways for Core Firstオンラインは、Webブラウザを通じて利用できます。詳細については、<https://www.tobiidynavox.com/products/pathways-for-core-first?tab=1>を参照してください。

2.2 Webリソースとサポート

サポートが必要な場合は、Tobii DynavoxのWebサイトの[トレーニング & サポート]セクションを最初にご覧ください。

2.3 myTobiiDynavox

myTobiiDynavoxは、個人用のオンラインストレージWebサイトおよび共有ポータルです。ユーザーのバックアップファイルをmyTobiiDynavoxにアップロードして保管し、ユーザーのコミュニケーションをサポートするチーム全体と共有します。

無料アカウントの登録を行うには、[myTobiiDynavox.com](https://mytobiidynavox.com)にアクセスしてください。

2.4 学習ハブセンター



ラーニングハブは、現在英語のみです。

資料、トレーニング、その他のリソースについては、learn.tobiidynavox.comを参照してください：

- 一般的な質問への回答
- トレーニング動画
- 録音済みのウェビナー
- オンラインコース

3 使用開始

TD Snap®を初めて起動する際、お客様のニーズに合わせてソフトウェアをカスタマイズするのに役立ついくつかの質問が行われます。これらの設定は、必要に応じて後で変更できます。

3.1 新規ユーザーの設定

使用開始を選択すると、1分以内に設定できます。

3.2 既存のユーザーを復元する

復元するユーザーバックアップファイルがすでに存在する場合は、このオプションを使用します。

myTobiiDynavoxからユーザーバックアップを復元する

1. [復元]を選択します。
2. 現在、myTobiiDynavoxにログインしていない場合は、メールとパスワードを入力して、[次へ]を選択します。
3. リストからユーザーバックアップファイルを選択して、[次へ]を選択します。

ローカルファイルからユーザーバックアップを復元する

1. [復元]を選択します。
2. [ローカルファイルから復元]を選択します。
3. ユーザーバックアップファイルを参照して選択し、[開く]を選択します。

3.3 ページセットの選択

TD Snap®で利用可能な場合、設定ウィザードはデバイスの言語設定と一致するページセットを自動的に表示します。言語を選択すると、他の言語で利用可能なページセットを表示できます。

以下に示すページセットはTD Snap®に含まれています。他のページセットも利用可能で、追加料金が必要な場合があります。詳細はアプリで確認してください。

3.3.1 Core First-基本文

Core FirstはTD Snap®ソフトウェアで利用できる最高のページセットです。「話す」や「場面」などのコミュニケーションツールと一緒に使うことにより、エンゲージメント(社会的なかかわり)、リテラシー(語彙や読み書)き、最大限に高めるように設計されています。

Core Firstの特徴は、弊社のコアワードの戦略です。研究、臨床経験、ユーザーテストから得られた情報です：

- さまざまな環境で最大限に使用するための単語の選択。
- 単語の配置とユーザーインターフェイス。
- 単語紹介の順序。
- 単語の安定した配置（他の単語が体系的に追加される）。
- ナビゲーションの効率性。
- ユーザーに単語の意味と、それらを組み合わせて独自のメッセージを作成する方法を教えるためのサポート。

Core Firstに基本文以外に含まれる追加のコミュニケーションツールには、次のようなものがあります。

- [話す]—単独で、または組み合わせて使用できる、すぐに話せるよく使うメッセージ。
- キーボード—メッセージウインドウに文字を入力して、単語を作成または変更します。

- 言葉リスト – 簡単に参照できるようにカテゴリー別に整理されています。
- 場面 – 特定の環境または特定の日常場面に関する対話をサポートします。
- サポート – ユーザーの行動や社会的コミュニケーションを支援します。
- ダッシュボード – リモコン、音量コントロールなどを簡単に操作できます。

Core Firstページセットは、AAC (Augmentative-Alternative Communication) コンテンツの代表的なツールとなるように設計されており、ユーザーが単語やフレーズをすばやく見つけやすいシステムの経験をユーザーに提供し、また、独自の特定のメッセージを作成するための最大限の機能を提供します。Core Firstにより、ユーザーは自分にとって最も重要なトピックスについて、すばやくかつリアルタイムに会話できます。また、事前に予測することが困難な新しいメッセージを作成する自由をユーザーに提供します。提供されたツール全体を移動しながらことにより、会話者は自分が参加している状況に積極的に参加し、コミュニケーションの相手との関わりを維持できます。

リテラシー(読み書き能力)のは、コミュニケーションソリューションの一部となる重要なスキルです。キーボードの使用、デバイス上の研究テスト済みプログラムへの簡単なリンク、および読書体験に関する対話をサポートするために設計されたコンテンツを通じて、Core Firstはすべてのユーザーのリテラシー開発をサポートします。

最後に、Core Firstは、画一的・固定的なシステムとして意図されたものではありません。言葉の成長に合わせて枠(グリッド)の数を変えていく事を大事な指導方針にしています。会話者の言語能力が成長するにつれて、より複雑な言語の使用のために追加の選択肢が必要になると、これらの新しい言葉がCore Firstにシームレスに追加され、それらを予測可能な場所に保持します。

ページセットのグリッドサイズ: 1x1、1x2、2x2、2x3、3x3、3x4、4x4、5x5、6x6、7x7、7x9、8x10

3.3.2 Motor Planページセット*

TD Snap Motor Planページセットは、言語の開発と生成言語の生成(言いたいこと、言いたいことをどのように言うか)に重点を置いています。ユーザーは、各単語に関連する明確な運動パターンを学習すると、時間の経過とともに自動化されます。これにより、ユーザーはソフトウェアのナビゲーションではなく、言語とコミュニケーションに認知力を集中させることができます。ボキャブラリーフィルターツールは、特定の単語をターゲットにしたり、段階的にボキャブラリーを増やしたりすることができるツールです。Motor Planページセットはすべて同じ文字数(約2,700文字)です。

Motor Planページセットの2つの主要な原則は一貫性と効率性です。

一貫性

- 常にホームページから開始し、選択後は自動的にホームページに戻ります。
- 単語は同じ場所に残り、ページセットに1度だけ表示されます。

効率性

- 2,700個の単語はすべて3ヒット以内です。†
- 最も頻繁に使用される単語は、ホームページ付近にあります。

ページセットのグリッドサイズオプションは言語によって異なります。30 ポジション (5x6)、40 ポジション (5x7)、および 66 ポジション (6x11)

*すべての言語で利用できるわけではありません。

† ボキャブラリーの選択には、平均して、30行の Motor Planページセットで2.3ヒット、66行の Motor Planページセットで2.0ヒットが必要です。

3.3.3 Core Firstスキャンページセット*

このページセットでは、スキャンによるアクセス方法で簡単かつ効率的にCore Firstコンテンツが使えるように再設計されています。含まれている[スキャンの学習]ページは、ユーザーがスキャンによるアクセス方法を快適に利用するのに役立ちます。

ページセットのグリッドサイズ: 3x4、6x4、7x6、9x8

* すべての言語で利用できるわけではありません。

3.3.4 Core Firstハイコントラストページセット*

このページセットでは、Core Firstのコンテンツが低視力の方に対応できるように再設計されています。Core Firstのような構成だが、暗い背景とボタン、テキストの削減、ハイコントラストのシンボルが特徴です。

ページセットのグリッドサイズ：1x1、1x2、2x2、2x3、3x3、3x4、4x4、5x5、6x6、7x7、7x9、8x10

* すべての言語で利用できるわけではありません。

3.3.5 テキストページセット*

このページセットは、コミュニケーション用にシンボルを使わないユーザー向けに設計されています。このテキストページセットは、十分な読解力と作文スキルを持つ会話者用に推奨されます。

ページセットのグリッドサイズ：7x10

* すべての言語で利用できるわけではありません。

3.3.6 失語症ページセット*

失語症ページセットは、失語症を持つユーザーのために設計されています。機能には、ホワイトボード、グリッドまたは視覚的なレイアウトの生活場面ページ、カレンダー、フォトアルバム、Googleアシスタントおよびアレクサのページが含まれます。失語症ページセットでは、成人ユーザーに適したシンボルが使われています。

ページセットのグリッドサイズ：6x5、4x3、3x3

* すべての言語で利用できるわけではありません。

3.3.7 Expressページセット*

TD Snap® Expressページセットは、コミュニケーションと言語スキルの向上をサポートしながら、シンプルさと使いやすさに重点を置いて設計されました。このページセットは直感的な構造とフローを特徴としており、ユーザーの学習曲線を最小限に抑え、パーソナライズを可能にします。TD Snap® Expressは、テーマ別の簡単なメニューにまとめられた形で語彙を提供します。各テーマまたはコンテキストには、一般的な文の始まり、単一の語、完全なメッセージが含まれています。18のボタンの单一グリッドサイズが用意されています。すべてのTD Snap® 対応アクセス方法と互換性があり、大きなボタンでユーザーはアクセスし易く、コミュニケーションパートナーのセットアップがより簡単になっています。

ページセットのグリッドサイズ：6x3

* すべての言語で利用できるわけではありません。

3.4 [グリッドサイズ]の選択

グリッドサイズの選択は、いくつかの要因に依存します。最も重要なのが選択の正確さで、その次に重要なのが視覚的または注意の制限となります。選択の速度または精度に問題がある場合は、小さい（グリッド数の少ない）グリッドサイズから始めて、ユーザーが大きなボタンを使用できるようにします。ページセットの設定でグリッドサイズを変更するのは簡単なので、最初の試行で最適なグリッドサイズを見つけられなくても心配する必要はありません。個人の言語や身体能力の変化に基づいて、グリッドサイズを増減できます。

 メッセージバーまたはツールバーを表示する場合は、少なくとも3行3列のグリッドサイズを選択する必要があります。

テーブル 3: サンプルグリッドサイズ（すべてのグリッドサイズを表示していません）



2x3



3x4



6x6

4 ナビゲーション

TD Snap®でコンテンツを移動する方法を学び、コミュニケーションに必要なものすべてを見つけてください。

スクロール	ツールバーとページの両方で上下にスクロールすることができます。ページインジケーター（ツールバーの左側とページの右側のドット）は、上または下に利用可能なコンテンツがあることを示します。 設定とアクセス方法に応じて、タッチスクリーンをスワイプするか、ナビゲーションボタンを選択してスクロールします。14.13.2 タッチのオプション、ページ 128セクションを参照します。	
トップバー	トップバーの左側のボタンには、[戻る]ボタン、[ホーム]ボタン、[ダッシュボード]ボタン、および[検索]ボタンが含まれます。5 トップバー、ページ 22セクションを参照します。	
[リンク]ボタン	[リンク]ボタンを使用すると、別のページに移動します。9.9 ページへリンク/新規ページの作成、ページ 76セクションを参照します。	
[訪問]ボタン	[訪問]ボタンを使用すると、別のページに移動し、そのページで選択を行った後、自動的に前のページに戻ります。9.9.7 訪問ページ、ページ 78セクションを参照します。	
[戻る]ボタン	戻るボタンは、Webブラウザの戻るボタンのように機能します。戻るボタンを1回選択して前のページに戻るか、複数回選択してページ履歴をさかのぼります。	
Boardmakerボタン	Boardmakerボタンは、Boardmaker Onlineに保管されているフォルダーとアクティビティにリンクしています。TD Snap®でアクティビティを参照し操作してみましょう！9.7.5 TD Snap®でBoardmakerアクティビティの操作、ページ 65セクションを参照します。	

4.1 視線入力デスクトップアクセス

視線入力ユーザーは、TD Snap®と他のアプリおよびデスクトップアクセスを使用してデバイス上の機能間を移動することができます。デスクトップアクセスには、TD Snap®以外のデバイスで視線入力を使用するために必要なアクセシビリティツールが用意されています。Windowsデバイスでは、デスクトップアクセスソリューションはTD Controlです。iPadベースのデバイスでは、iPadOS AssistiveTouch 機能を使用してデスクトップアクセスを利用できます。TD Snap®からデスクトップアクセスを起動する前に、デバイスに付属の説明書に従ってデスクトップアクセスソリューションを構成してください。

TD Snap®から移動してデスクトップアクセスを使用するために使用できるボタンをTD Snap®で作成するには、次の2つの方法があります。

- ボタンアクティブ コンテンツタイプ「デスクトップアクセス状態」。9.6.2 アクティブコンテンツ、ページ 47セクションを参照します。

- ボタンアクション「デスクトップ アクセスの切り替え」。9.7 ボタンのアクション、ページ 57セクションを参照します。

4.2 TD Kiosk Modeとガイド付きアクセス

TD Snap®へのアクセスのみを一時的に許可するようにデバイスを設定できます。アクセス制限に使用するツールはお使いのデバイスのプラットフォームによって異なります。WindowsデバイスではTD Kiosk Modeを使用して制限付き(キオスク)ユーザーアカウントを作成します。iPadOSデバイスではガイド付きアクセスを使用してください。

4.2.1 TD Kiosk Mode(Windows)

TD Kiosk ModeはTD Snap®へのアクセスのみを許可するローカルユーザーアカウントを設定するツールです。すべての他のアプリケーションはキオスクユーザーにはアクセスできません。

TD Kiosk Modeを設定する前に以下の点に注意してください：

- Kiosk Modeを終了するにはUSBキーボードが必要です。Kiosk Modeを設定する前にキーボードを利用可能にします。ALT+F4はKiosk ModeでTD Snap®を閉じるためのキーボードコマンドです。TD Snap®が閉じたらデバイスを再起動するか、シャットダウンするか、別のユーザーアカウントにサインインすることができます。
- アイトラッキングはキャリブレーションとトラックのステータスがブロックされたアプリケーションであるためKiosk Modeではサポートされていないアクセス方法です。
- Windows 10デバイスではKiosk Modeの間ユーザーまたはページのローカルバックアップ、復元、インポートまたはエクスポートはできません。これらのアクションは代わりにmyTobiiDynavoxを通じて実行できます。
- デバイスにMicrosoft Kioskユーザーが既に存在する場合TD Kiosk ModeはMicrosoft Kioskのユーザーを削除します。TD Kiosk Modeをインストールする前にKioskユーザー アカウントのTD Snap®ユーザーデータをmyTobiiDynavoxまたはUSBドライブにバックアップしてください。ユーザーデータは既存のKioskユーザーと一緒に削除されます。
- すでに行われていない場合デバイスの既存の管理者ユーザーアカウントにパスワードを追加します。既存のユーザー アカウントにパスワードを追加する手順は以下の通りです。 [here](#)。
- Kioskユーザーではなく常にローカルの管理者ユーザーアカウントでTD Snap®を更新します。

お使いのデバイスが以下に示す最小要件を満たしていることを検証してください。それ以上のバージョンがインストールされていても構いません。

テーブル 4: TD Kiosk Modeの最小要件

	Windows 11 Pro	Windows 10 Pro	Windows 10 IoT
OSバージョン	v22H2	v22H2	v21H2
OSビルド	v22621.2134	v19045.2965	v19044.2965
TD Snap®バージョン	v1.26.0.3330	v1.26.0.3330	v1.26.0.3330
MSアプリインストーラバージョン	v1.19.10173.0	v1.20.1881.0	v1.20.1881.0

Prepare TD Snap® for use with Kiosk Mode

1. パスコードを追加してTD Snap®トップバーの編集モードやその他の機能へのアクセスを制限します。手順や詳細については15.1.1 パスワード、ページ 142のセクションを参照してください。
2. 以下のアクションでページセット内のボタンを非表示または削除します：
 - 最小化
 - アプリケーションの起動
 - デバイスの再起動

- デバイスの終了
- フルスクリーンモードの切り替え

Install TD Kiosk Mode

注記：インターネット接続が必須です。

1. デバイスでウェブブラウザを開き以下にナビゲートして <https://qrco.de/TDKioskMode> TD Kiosk Modeのインストーラをダウンロードします。インストーラは別のコンピュータにダウンロードし必要に応じてUSBフラッシュドライブに保存することもできます。
2. **TDKioskMode.appinstaller**を起動しプロンプトに従ってTD Kiosk Modeツールをインストールします。インストール後TD Kiosk Modeツールのセットアップが自動的に起動します。
3. デフォルトでは新規キオスクアカウントの名前は「Kiosk」です。名前を変更するには(オプション)テキストフィールドで選択し新規アカウントの名前を入力します。**続行**を選択します。
4. プログレスバーがアカウント設定のステータスを表示します。ツールはTD Snap®を再プロビジョニングする必要があるかもしれません。その場合ははいを選択して次に進みます。このステップには数分かかる可能性があります。
5. 完了するとアカウントが正常に設定されたことを示すメッセージが表示されます。OKを選択してデバイスを再起動し、自動的にKiosk Modeにログインするか、またはキャンセルを選択して別の時間にKiosk Modeにログインすることもできます。

注記：すぐにKiosk Modeに入る場合はUSBキーボードがあることを確認しKiosk Modeを終了できるようにしてください。以下の *Kiosk Mode*を終了のセクションを参照してください。

Start Kiosk Mode

1. **Windows**のスタートメニュー>ユーザー名にアクセスしサインアウトを選択します。
2. Kioskユーザーを選択しサインインします。
3. Windows 10デバイスでTD Snap®を手動で起動する必要があります。Windows 11ではTD Snap®が自動的に起動します。

Quit Kiosk Mode

1. デバイスに接続されたUSBキーボードで $ALT+F4$ を押してTD Snap®を閉じます。
2. **Windows**のスタートメニュー>ユーザー名にアクセスしサインアウトを選択します。
3. 異なるユーザーを選択しサインインしてください。

4.2.2 ガイド付きアクセス(iPadOS)

以下の手順に従ってガイド付きアクセスを使用してiPadOSデバイスのTD Snap®へのアクセスのみを一時的に許可してください。

Guided Access Initial Setup

1. **iPadOS**の設定>マルチタスクとジェスチャーにアクセスし以下の設定をオフにします：
 - 4本指と5本指のジェスチャー
 - 隅から指でスワイプします
2. **iPadOS**の設定>アクセシビリティ>ガイド付きアクセスの順にアクセスしガイド付きアクセスをオンにします。
3. **パスコード設定**を選択します。
4. **ガイド付きアクセスパスコードの設定**を選択し、ガイド付きアクセスを終了するために使用するパスコードを作成します。

Start a Guided Access Session

1. TD Snap®を起動
2. トップのボタンまたはホームボタンをトリプルクリックします。
オプション：画面上の無効にしたい領域に丸をつけます。
オプション：オプションを選択し、時間制限や[ハードウェアボタンの無効化]などの追加設定にアクセスします。
3. **開始**を選択します。

Quit a Guided Access Session

1. トップのボタンまたはホームボタンをトリプルクリックします。
2. ガイド付きアクセスのパスコードを入力します。
3. **終了**を選択します。

5 トップバー

5.1 背面



[戻る]ボタンを使用すると、以前に参照したページに戻ります。

5.2 ホーム



[ホーム]ボタンを使用すると、ホームページ (TD Snap®起動時に表示される最初のページ) に移動します。この[ホーム]ボタンは、ソフトウェアのどこからでもホームページに戻るために使用できるショートカットです。ホームページを変更するには、10.1.5 ホームページの設定、ページ 94セクションを参照してください。

5.3 ダッシュボード



[ダッシュボード]ボタンを使用すると、[ダッシュボード]ページにすばやくアクセスできます。ダッシュボードは、頻繁に使用されるボタン、特に音量コントロールやリモコンなどの言葉に関係しないボタンに簡単にアクセスできるページです。

5.4 検索

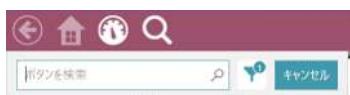
 検索はタッチアクセス メソッドでのみアクセスできますが、単語へのハイライトされたパスは、任意のアクセス メソッドを使用してたどることができます。



検索ツールでは、TD Snap®内から検索対象の単語が存在する場所を確認できます。検索語を入力して、視覚的な指示に従います。視覚的な会話用ではないがターゲットの単語に誘導してくれるため、再度、後で自分で単語を見つけることができます。



1. トップバーの[検索]ツール  を選択します。
2. 検索単語を入力します。



3. 該当する場合は、[ボタン検索設定]を選択し、検索設定を絞り込みます（Motor Planのページセットでは利用できません）：
 - [重複一致の許可] — 同一ボタンのすべての場所の表示を可能とします。
 - [非表示パスの表示] — 現在非表示となっているボタンを使用するパス（場所）の表示を可能とします。
 - アクセス可能検索パス — 任意のアクセス方法を使用してターゲット ボタンへの強調表示されたパスにアクセスできるようにします。
4. 検索結果から検索対象のボタンを選択します。
5. ターゲットのボタンに達するまで、各ページでハイライトされたボタンを選択します。次のボタンを表示するにはスクロールが必要な場合があるため、移動先を示す矢印に注意してください。



- i** ハイライトされた各ボタンに注意を払い、次回自分でパス（道すじや場所）を思い出せるようにします。
ハイライトされたパス以外の場所を選択することで、検索をいつでもキャンセルできます。

5.5 パートナーウィンドウインジケーター

- i** パートナーウィンドウインジケーターは、Tobii Dynavox I-13、I-16およびTD Pilotデバイスでのみ使用できます。

パートナーウィンドウインジケーターは、デバイスの背面にあるパートナーウィンドウのステータスに関する情報を提供します。

テーブル 5: パートナーウィンドウインジケータースタイル

ミラースタイル — 現在パートナーウィンドウにあるテキストを表示します。	
アイコンスタイル — アイコンは、パートナーウィンドウがオンであることを示します。 パートナーウィンドウがオフの場合、アイコンは表示されません。	

パートナーウィンドウのインジケータースタイルを変更するには、15.2.1 パートナーウィンドウの設定、ページ 143セクションを参照します。

5.6 ボキャブラリー フィルター

 ボキャブラリー フィルターは、Motor Planページセットでのみ使用できます。



ボキャブラリー フィルターを有効にすると、ページセット内のボキャブラリー ボタンが、選択したボキャブ リストで指定されたものだけに制限されます。ボキャブ リストにないボキャブラリーは非表示になります。ボキャブラリーフィルターの詳細については、[8 ボキャブラリー フィルター, ページ 35](#)セクションを参照します。

5.7 データトラッキング

 データトラッキングには、タッチまたは直接のマウスクリックによってのみアクセスできます。



有効にした場合、[データトラッキング]ボタンにより、次の設定にすばやくアクセスできます。モデル化モード、ボタン使用カウントの表示、モデル化カウントの表示、およびデータの管理。データトラッキングの詳細については、[14.14 データトラッキング, ページ 138](#)セクションを参照します。

5.8 同期

 同期には、タッチまたは直接のマウスクリックによってのみアクセスできます。



[同期]ボタンは、同期のためにページセットの共有を開始したり、または同期のためにすでに共有されているページセットを更新するために使用されます。同期の詳細については、[13.2.4 ページセットの同期, ページ 110](#)セクションを参照します。

実行モードで[同期]ボタンを非表示にするには、[14.12.5 同期設定, ページ 126](#)セクションを参照します。

5.9 編集

 編集には、タッチまたは直接のマウスクリックによってのみアクセスできます。



ページセットに変更を加えたり、[設定]にアクセスするには、[編集]ボタン を選択します。

詳細については、[9 編集, ページ 39](#)セクションを参照します。

6 メッセージバー

メッセージバーには、作成されたメッセージテキストと、世界中のひととそれを共有するためのボタンが表示されます。

i メッセージバーを表示する場合は、少なくとも3行3列のグリッドサイズを選択する必要があります。



メッセージバーを編集するには、9.17 メッセージバーの編集、ページ 89を参照します。

6.1 読み上げ



メッセージウインドウの現在の内容を読み上げるには、このボタンを選択します。

i Windowsデバイスでは、物理キーボードショートカット**Ctrl + Enter**を使用してメッセージウインドウを読み上げることができます。

6.2 メッセージウインドウ



メッセージウインドウには、読み上げるメッセージまたはメッセージとして送信するテキストが表示されます。シンボルも表示できます。ボタンからメッセージウインドウにテキストを送信したり、キーボードページを使って直接メッセージウインドウに入力したり、システムのクリップボードからテキストを貼り付けたりすることができます。

メッセージウインドウの設定については、14.12.2 メッセージウインドウの設定、ページ 125セクションを参照します。

6.2.1 メッセージウインドウのテキストの編集

メッセージウインドウにテキストを入力すると、デフォルトではテキストの最後にカーソルが表示されます。メッセージウインドウでカーソルを移動するには、カーソルの移動アクションでプログラムされたボタンを使用します。

メッセージウインドウで常にカーソルを移動

- カーソルの移動アクションを使用して、次の方法でカーソルを移動します。
 - 上または下に移動
 - 文字単位で前方または後方に移動
 - 単語単位で前方または後方に移動
 - 文章単位で前方または後方に移動
 - 行頭または行末に移動
 - メッセージウインドウのテキストの先頭または末尾に移動します。
 - テキストのページを上または下に移動

テキストを選択するには、テキストの選択アクションでプログラムされたボタンを使用します。選択したメッセージウインドウのテキストは、削除、太字や斜体のフォーマット、切り取りやコピー、別のアプリとの共有、音声などが可能です。これらのアクションの詳細については、9.7 ボタンのアクション、ページ57の[メッセージウインドウ]セクションを参照します。

メッセージウインドウのテキストを選択

- 次の方法でテキストの選択アクションを使用すると、テキストの選択、選択の移動、または選択の拡張ができます。
 - 選択を上下に移動
 - 選択を文字単位で前方や後方に移動
 - 選択を単語単位で前方や後方に移動
 - 選択を文章単位で前方や後方に移動
 - 選択を行頭や行末に移動
 - 選択をメッセージウインドウのテキストの先頭や末尾に拡張
 - テキストのページを上下に選択を拡張
 - 選択を上下に拡張
 - 選択を文字単位で前方や後方に拡張
 - 選択を単語単位で前方や後方に拡張
 - 選択を文章単位で前方や後方に拡張
 - すべて選択
 - 選択をキャンセル



メッセージウインドウでテキストの編集を開始する最も簡単な方法は、あらかじめプログラムされたメッセージウインドウの編集ページを使用することです。これらのページは、いくつかのページセットに含まれています。メッセージウインドウの編集ページは、ページセットセントラルでも使用できます。

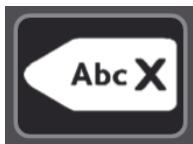
www.mytobiidynavox.com/pagesetcentral

6.3 クリア



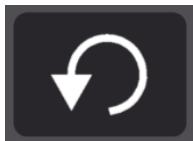
メッセージウインドウのすべての内容を削除します。

6.4 削除



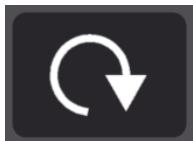
メッセージウィンドウで現在の単語または選択したテキストを削除します。

6.5 元に戻す



メッセージウィンドウの最後のアクションを元に戻します。

6.6 やり直し



メッセージウィンドウで最後に取り消されたアクションをやり直します。

6.7 チャット



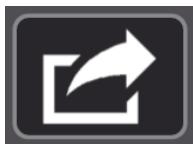
チャットのオン/オフを切り替えます。チャットを有効にすると、現在のメッセージウィンドウのコンテンツが一時保存され、メッセージウィンドウがクリアされます。チャット中に、メッセージウィンドウに新しいコンテンツを挿入して読み上げることができます。チャットをオフにすると、一時保存されていたメッセージウィンドウのコンテンツが復元され、中断したところから続行できます。

6.8 ボタンにコピー



メッセージウィンドウのテキストをコピーして、ボタンに追加します。これは、ボタンをその場で編集するためのユーザーがアクセス可能な方法です！

6.9 共有



この便利でユーザーがアクセスしやすい機能を使用して、メッセージウィンドウ内のテキストをAccessIT 3デバイス (9.7.4 AccessIT, ページ 63) 、現在のページのボタン (6.8 ボタンにコピー, ページ 27) 、システムのクリップボード、またはGoogleアシスタントに送信します。

[その他]を選択して、メッセージウィンドウのテキストを選択したアプリ (Mail、Facebookなど) に送信します。

 その他のボタンメニューは、タッチでのみアクセス可能です。

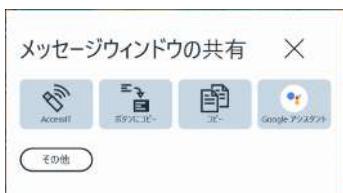


図 2: 共有メニュー

6.10 アクセス方法の一時停止



アクセス方法を一時的に停止または開始します。このボタンは、視線入力、スキャン、およびマウス滞留アクセス方法でのみ機能します。

6.11 ボキャブラリーフィルターの切り替え (Motor Planページセットのみ)



ボキャブラリーフィルターのオン/オフ。このボタンは、Motor Planページセットを使用している場合にのみ使用できます。

7 ツールバー

ツールバーの編集方法については、9.18 ツールバーの編集、ページ 91を参照します。



 ツールバーのオプションは、使用するページセットによって異なります。

7.1 背面

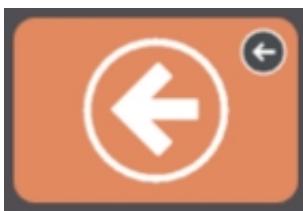


図3: [戻る]ボタン – ツールバー

[戻る]ボタンは、ブラウザの戻るボタンと同様に機能します。それを使って前のページに戻ります。

7.2 コアワード

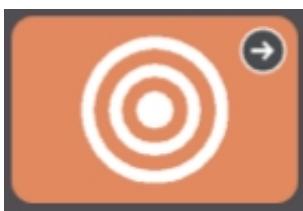


図4: [コアワード]ボタン – Core Firstツールバー

このボタンを使用すると、[コアワード]ページが開きます。Core Firstの特徴は、研究、臨床経験、およびユーザーテストに基づいて開発された、弊社のコアワード戦略です。[コアワード]ページの主な機能には、次のようなものがあります。

- さまざまな環境で最大限に使用するための単語の選択。
- 単語の配置。
- 単語紹介の順序。
- 単語の安定した配置（他の単語が体系的に追加される）。
- ナビゲーションの効率性。
- ユーザーに単語の意味と、それらを組み合わせて独自のメッセージを作成する方法を教えるサポート。

7.3 [話す]

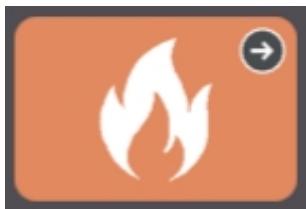


図5: [話す]ボタン – ツールバー

[話す]は、すぐに使える予測可能なメッセージで、単独または組み合わせて使用することができます。それらは、会話を続けたり、注意を引いたり、コメントしたりするための短いフレーズです。また、個人的なニーズ、あいさつ/社交、気持ち、質問などに焦点を当てた一般的に使用されるメッセージも含まれます。[話す]はすぐに読み上げ、メッセージウィンドウにテキストは挿入しません。

7.4 トピックス

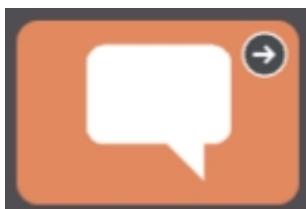
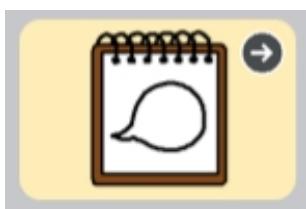


図6: [トピックス]ボタン – ツールバー

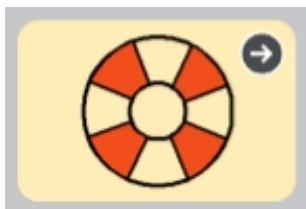
トピックスは、特定の環境または特定のトピックスに関する対話をサポートします。トピックスページからトピックス（生活場面）を選択して、関連する単語や語句を表示します。独自のトピックスを追加してページセットをカスタマイズします！

7.4.1 トピックスの言葉



これらのページには、選択したトピックスでよく使用される単語が含まれています。

7.4.2 サポート



サポートは、ユーザーの自己制御と社会的コミュニケーションを支援します。サポートの編集方法については、9.13 サポートの編集、ページ 81セクションを参照します。

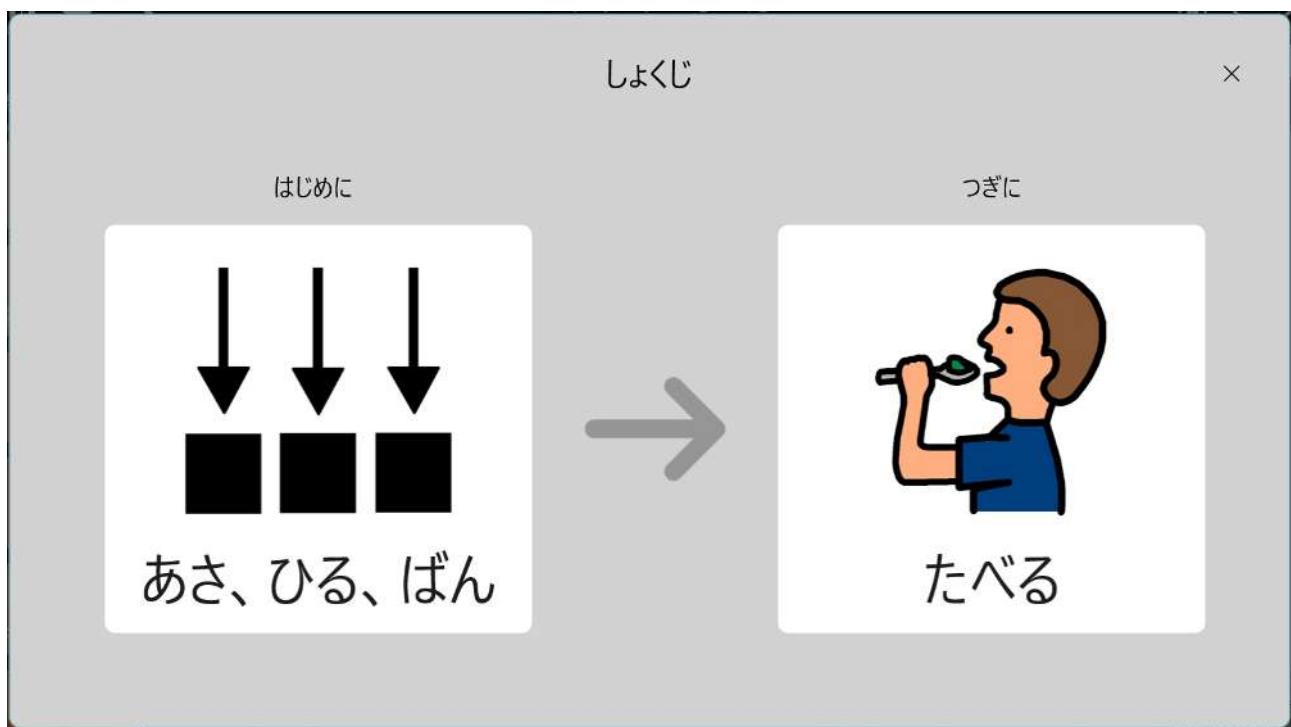


図7:「はじめに」、「つぎに」サポート - このサポートは、2ステップの物事の順序を示し、原因および結果または論理的なステップを補強します。



図8:「ミニスケジュール」サポート - ミニスケジュールは物事/出来事の複数のステップの順番を示し、原因および結果または一連の論理的なステップを補強します。

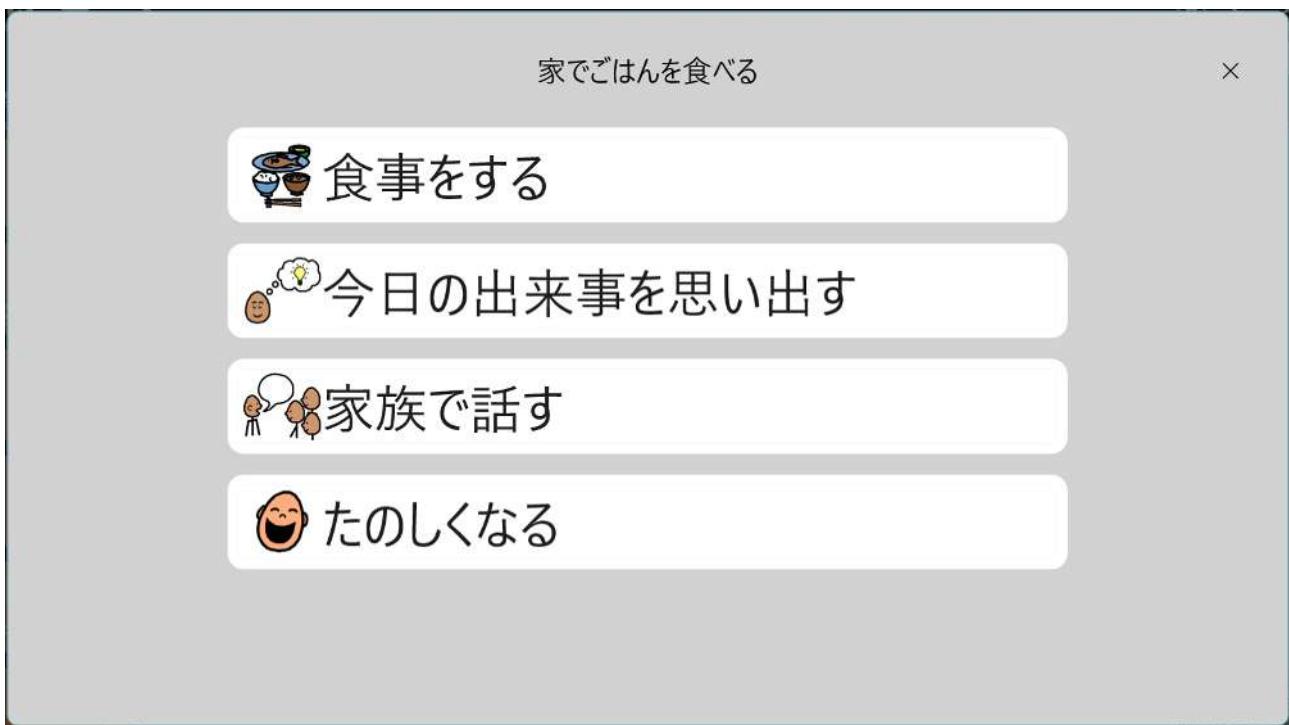


図 9: スクリプトのサポート - 台本は、特定の場面を中心として一般的に使用される事前に作成された文章を提供します。スクリプトは、社会的物語（ソーシャルナラティブ）を作成したり、適切な会話のモデル化を支援するために使用されます。



図 10: ビジュアルタイマーのサポート - ビジュアルタイマーは、カウントダウン時計とアニメーション化された色付きのバーをトップバーに表示します。数値表示は指定された時間をカウントダウンし、残りの時間が短くなるにつれて色付きのバーが短くなっています。[アラーム]オプションが有効な場合、時間が経過すると音声が再生されます。

見えるタイマーを止めるには、トップバーの右側にあるXを選択します。

 カウントダウン時間またはアラーム設定を変更するには、ボタンを編集して見えるタイマーアクションを選択します。

7.5 キーボード

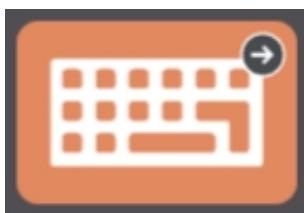


図 11: [キーボード]ボタン – ツールバー

[キーボード]ページには、キーボードのキーのように動作する単一文字のボタンがあります。このページを使用して、ページセットにはない単語を書いたり、句読点を追加したりします。目的のキーボードページを設定するには、10.1.6 キーボードページの設定、ページ 94を参照します。

7.6 ダッシュボード

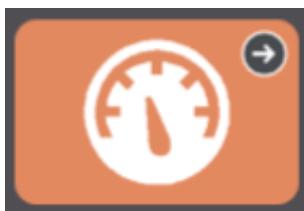


図 12: [ダッシュボード]ボタン – ツールバー

ダッシュボードは、頻繁に使用されるボタン、特に音量コントロールやリモコンなどの言葉に関係しないボタンに簡単にアクセスできるページです。

7.7 語形



図 13: 語形ボタン – Core Firstツールバー

語形ページには、メッセージウィンドウの最後の単語のさまざまな形式（時制、数など）が表示されます。目的の語形を選択して、メッセージウィンドウの単語を更新します。

7.8 ホームページ

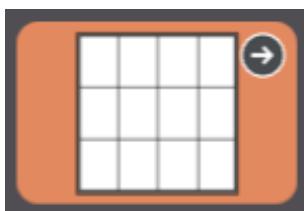


図 14: ホームページ – Core Firstツールバー

[ホームページ]ページは、初步段階のグリッドサイズ (<3x3) のホームページです。ツールバーの[ホームページ]ボタンを使用すると、すべてのグリッドサイズでページを使用できます。

7.9 現在のBoardmakerアクティビティ



図 15: 現在のBoardmakerアクティビティ – Core Firstツールバー

該当する場合には現在進行中のBoardmakerアクティビティを開きます。進行中のBoardmakerアクティビティが存在しない場合、このボタンは非アクティブ状態となります。ボタンのサムネイルとラベルは進行中のBoardmakerアクティビティを反映して更新されます。

7.10 abc (ドイツ語のみ)



このボタンを使用すると、「LiterAACy」から既知のABC用語領域が開きます。コアとフリンジの用語から3,600語以上を見つけることができ、これらは最初と2番目の文字でソートされます。

- ABC領域は、リテラシースキルの学習および使用をサポートしています。
- 文字が選択されると、音声フィードバックが再生されます。
- この機能には2つのバージョンがあり、1つは大文字を使用し、もう1つは小文字を使用します。小文字のabcボタンがデフォルトです。大文字を使用するには、ツールバーの（大文字）ABCボタンを表示し、（小文字）abcボタンを非表示にします。9.5.6 ボタンの表示/非表示、ページ 45セクションを参照します。

8 ボキャブラリー フィルター

i ボキャブラリー フィルターは、Motor Planページセットでのみ使用できます。

ボキャブラリー フィルターは、ユーザーが使用できる単語をすばやく変更できるようにする介護者用のツールです。ボキャブラリー フィルターが有効になっている場合は、有効なボキャブリストのボキャブラリーのみが使用できます。リストにないボキャブラリーは非表示になります。

ボキャブラリー フィルターを使って、時間をかけて徐々にユーザーのボキャブラリーを増やすことができます。最初は少ない単語から始め、ユーザーがAACの使用に自信を持ち、ボキャブラリーが増えるにつれて追加していきます。

また、ボキャブラリー フィルターは、治療セッション中に特定の単語に集中するための一時的なメカニズムとして使用することができます。治療セッションの開始時に、レッスンまたはアクティビティの単語のみを含むボキャブリストを適用します。セッションが終了したら、ボキャブラリー フィルターを無効にするか、より大きなボキャブリストに戻ります。

8.1 ボキャブラリー フィルターのオン/オフ



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。
2. トップバーのボキャブラリー フィルターの切り替えをON またはOFFに設定します。

i トップバーには、有効なボキャブリストの名前が表示されます。



ボキャブラリー フィルター無効



ボキャブラリー フィルター有効

8.2 ボキャブリストの編集

ボキャブリストのボキャブラリーを追加、削除するには、いくつかの方法があります。



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。
2. 以下のいずれかの方法で、ボキャブリストを修正することができます。



1.	ページ内のボキャブラリー ボタンを選択し、リストに追加、削除することができます。	3.	Quick Add (クイック追加) を選択すると、ページの下部にテキストフィールドが表示されます。テキストフィールドにコンマで区切ってボキャブラリーを入力し、Add (追加) を選択します。 注記：ページセットに存在しない語彙は赤で表示されます。
2.	Remove... (削除...) ボタンとAdd... (追加...) ボタンを使用して、多数のボキャブラリー グループを一度に変更します。	4.	Edit Vocab List (ボキャブリストの編集) アイコンを選択して、ボキャブリストをアルファベット順で検索可能なテキストリストとして表示および編集します。 注記：ページセットに存在しない語彙は赤で表示されます。

i フルカラーで表示されているボタンはボキャブリストにあります。グレーで表示されているボタンは、ボキャブリストにはありません。

リンクされたページのボキャブラリー ボタンがボキャブリストに追加されると、リンクボタンが使用できます。たとえば、Food & Drink (フード & ドリンク) のリンクボタンは、ボキャブリストにフードがない場合はグレー (使用不可) になります。「Pizza」をボキャブリストに追加すると、Food & Drink ボタンが自動的に使用可能になります。

8.3 ボキャブリストの選択



1. トップバーの Vocabulary Filter (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。



2. Edit Vocab List (ボキャブリストの編集) アイコンを選択します。

3. Manage Lists (リストの管理) を選択します。

4. ボキャブリストの選択選択したリストが有効になりました。

8.4 新しいボキャブリストの作成



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。
2.  **Edit Vocab List** (ボキャブリストの編集) アイコンを選択します。
3. **Manage Lists** (リストの管理) を選択します。
4. **New List** (新規リスト) を選択します。
5. **Empty List** (空のリスト) を選択します。
6. [完了]を選択します。

8.5 ボキャブリスト (.txtファイル) のインポート



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。
2.  **Edit Vocab List** (ボキャブリストの編集) アイコンを選択します。
3. **Manage Lists** (リストの管理) を選択します。
4. **New List** (新規リスト) を選択します。
5. **Local Files** (ローカルファイルへ) を選択します。
6. [参照]を選択します。
7. .txtファイルを参照して選択し、**Open** (開く) を選択します。
8. 新しいボキャブリストの名前を入力し、**Done** (完了) を選択します。

8.6 ボキャブリストの共有



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。
2.  **Edit Vocab List** (ボキャブリストの編集) アイコンを選択します。
3. **Manage Lists** (リストの管理) を選択します。
4. 共有したいリストの横にある  **More** (その他) ボタンを選択します。
5. **Share** (共有) を選択し、共有方法を選択します:
 - **Export to file** (ファイルにエクスポート) — ボキャブリストを .txt ファイルとして保存します。
 - **Copy to clipboard** (クリップボードにコピー) — ボキャブラリーリストの内容をクリップボードにコピーして、他の場所 (電子メール、Word文書など) に貼り付けられるようにします。
 - **Other** (その他) — ボキャブラリーリストを他のアプリと直接共有することができます。アプリのオプションは、デバイスの構成によって異なります。

8.7 ボキャブラリー リストの名前変更、複製、削除



1. トップバーの **Vocabulary Filter** (ボキャブラリー フィルター) アイコンを選択します。



2. **Edit Vocab List** (ボキャブ リストの編集) アイコンを選択します。

3. **Manage Lists** (リストの管理) を選択します。



4. リストの横にある **More** (その他) ボタンを選択し、名前の変更、複製、削除します。

5. 目的の操作を選択します。

- **Rename** (名前変更) — ボキャブ リストの新しい名前を入力します。
- **Duplicate** (複製) — ボキャブ リストのコピーを作成します。
- **Delete** (削除) — ボキャブ リストを削除します。有効なボキャブラリー リスト (チェックマークがついているもの) は削除できません。

9 編集

ボタン、ページ、設定、またはユーザーを変更するには、ソフトウェアが編集モードになっている必要があります。



[編集]ボタンを選択すると、いつでも編集モードに入ることができます。



[編集]ボタンと[編集モード]は、タッチ/クリックアクセス方法を使用してのみアクセスできます。

編集モードでは、ほとんどのページボタンでボタンをダブルクリックすると、実行モードでの動作を確認できます。

9.1 編集用パネル

編集用パネルには、ページセットおよびソフトウェアに変更を加えるためのすべてのツールとタブが含まれています。



図 16: 編集用パネル（展開した状態を表示）



を選択すると、編集用パネルが展開します。

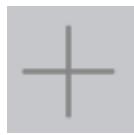


パネルを展開した状態で
を上下にドラッグすると、編集用パネルのサイズをカスタムサイズに変
更できます。

9.2 ボタンを追加



- [編集]ボタンを選択します。



2. 新しいボタンを作成するには、ページ上の空のセル内の

を選択します。

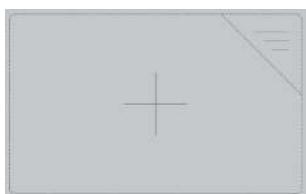


図 17: 空のセル

9.3 ボタンを移動

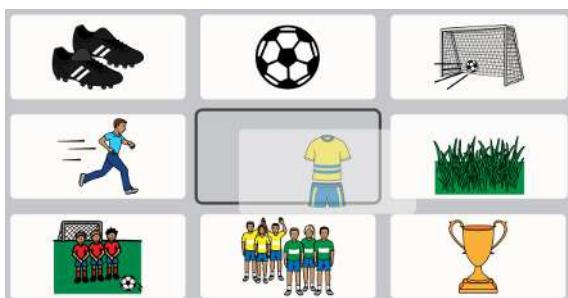


図 18: スワップーボタンを別のボタンの上に直接ドラッグすると、2つのボタンはページ上の位置を入れ替えます。グリッド上の選択された場所の周りの黒い輪郭は、スワップを示します。

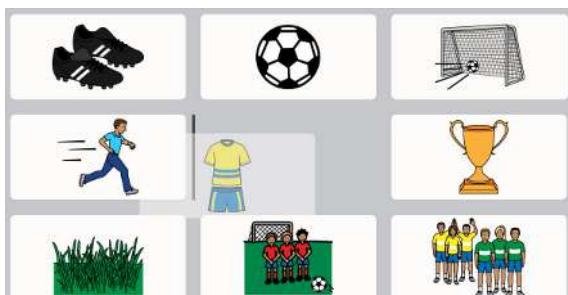


図 19: 挿入 – 選択したボタンを2つのボタンの間にドラッグすると、右側と下側にあるボタンが移動してボタンを配置するためのスペースが作成されます。ボタンは、ページの左から右、上から下の順序を維持します。挿入ボタンの配置は、垂直バーで示されます。



ボタンは水平方向（上図を参照）または垂直方向に挿入できます。



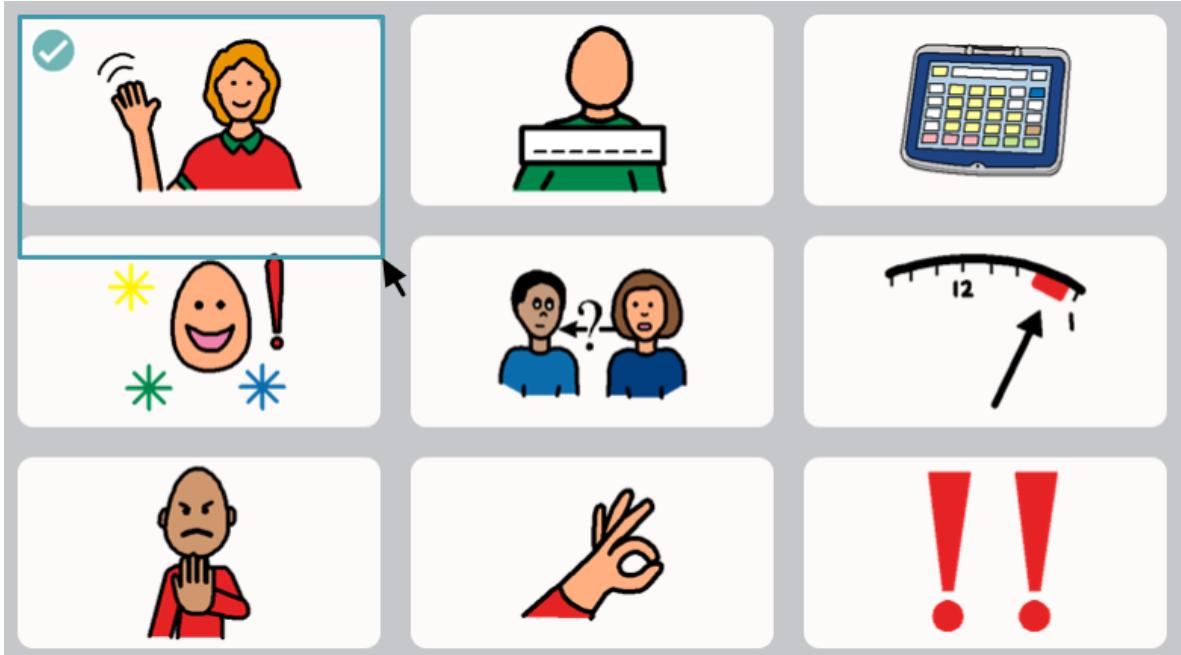
ボタンを移動した場合、それは現在のグリッドサイズにのみ適用されます。

9.4 ボタンのサイズ変更

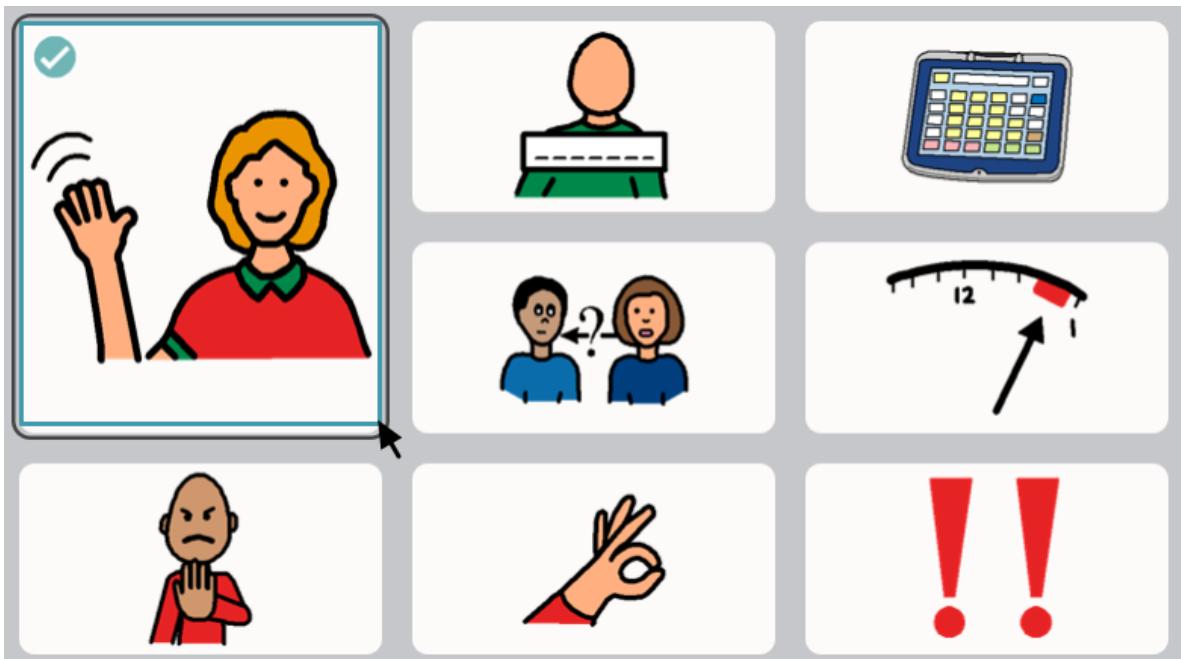
ボタンをサイズ変更して、ページセクション内またはツールバーセクション内のグリッドセルを好きな数だけ使用できます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ページ上またはツールバー内のボタンを選択します。ボタンのサイズ変更は、単一のボタンが選択されている場合にのみ使用できます。
3. 選択したボタンの隅にある青い点のいずれか1つを選択したままにして、ドラッグしてボタンのサイズを変更します。



4. ボタンがセルを完全に埋めるまで待機し、目的のサイズになったら選択を解除します。ボタンを大きくすると、移動対象のボタンは最も近い空のセルに移動します。



 サイズ変更されたボタンは、ページセクションまたはツールバーセクションにまたがることはできません。

 ナビゲーション（スクロール）ボタンによって使用されているセルにおいてボタンのサイズを変更したり移動したりすることはできません。

 ボタンをサイズ変更した場合、それは現在のグリッドサイズにのみ適用されます。

9.5 ボタン編集用ツール

アプリウインドウの右側にあるツールは、現在選択されているボタンの編集を支援します。



図 20: ボタン編集用ツールバー (上から下に) 元に戻す、やり直し、コピー、貼り付け、すべて選択、複数選択、マーキー選択、非表示/表示、アルファベット順ソート、削除、ツール名の展開/折りたたみ

9.5.1 元に戻す/やり直し

元に戻すツールでは、現在のユーザー/ページセットに対して行った最後の100件までの編集を元に戻すことができます。 やり直しツールでは、元に戻すツールで元に戻した最後の変更を元に戻します。

 元に戻すスタック（一時記憶）は、別のユーザー、別のページセットを読み込んだ際、および TD Snap® ソフトウェアを閉じた際にリセットされます。

9.5.2 ボタンのコピー/貼り付け



1.  [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3.  コピーツールを選択します。
コピーしたボタンの数が貼り付けツールに表示されていることを確認します。
4.  貼り付けツールを選択します。
ボタンは、ページ上の使用可能な最初の空のセルに貼り付けられます。

9.5.3 すべてのボタンを選択

[すべて選択]ツールでは、現在のページのすべてのボタンが自動的に選択されるため、一括編集操作を実行できます。



1.  [編集]ボタンを選択します。
2. [ボタン]タブを選択します。
3.  [すべて選択]ツールを選択します。
[すべて選択]を使用した後、個々のボタンをクリックして選択を解除できます。クリックしていない他のボタンは選択されたままになります。
4. 目的の変更をボタンに加えます。
5. すべてのボタンの選択を解除するには、 [複数選択]ツールを選択します。

9.5.4 複数のボタンを選択



複数選択ツールでは、複数のボタンを（手動で）一度に選択できるため、一括編集操作を実行できます。



1.  [編集]ボタンを選択します。
2. [ボタン]タブを選択します。
3.  [複数選択]ツールを選択します。
複数選択ツールは、無効の場合は黒色、有効の場合は青色になります。
4. 同時編集を行うボタンを選択します。
5. 目的の変更をボタンに加えます。
6. すべてのボタンの選択を解除するには、 [複数選択]ツールを選択します。

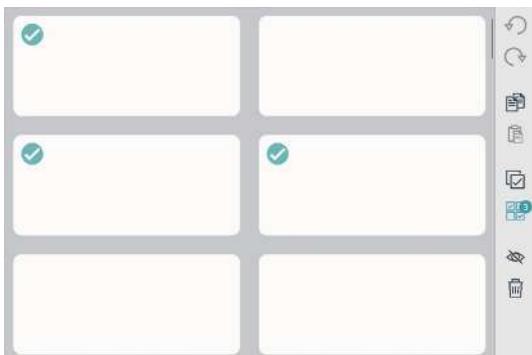


図 21: 複数選択されたボタン – 現在選択されているボタンの数が複数選択ツールに表示されていることを確認します。

9.5.5 マーキー選択

マーキー選択ツールを使用すると、複数のボタンを簡単に選択できます。クリックしてドラッグするだけで、選択する 1 つ以上のボタンの周囲に四角形が描画されます。

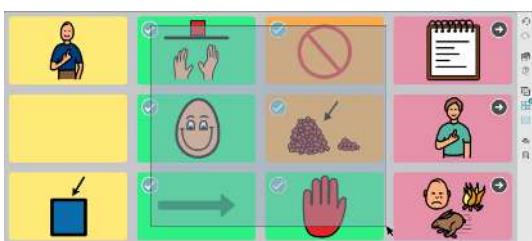


図 22: マーキー選択の使用 – 選択する四角形内にボタンを完全に含める必要はありません。



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. **[ボタン]**タブを選択します。
3. **[マーキー選択]**ツールを選択します。
4. クリック（またはタッチ）してから、斜めにドラッグすると、選択するすべてのボタンの上に四角形を描くことができます。
5. 選択したボタンに必要な変更を加えます。
6. すべてのボタンの選択を解除するには、 **[複数選択]**ツールを選択します。



ボタンを個別にクリックして、選択/選択解除します。

ボタンの選択は、ツールバーまたはページで行うことができますが、両方を同時に行うことはできません。

9.5.6 ボタンの表示/非表示

非表示になっているボタンは、実行モードでは表示されません。たとえば、一時的に高度すぎるボタンや注意をそらすボタンは、一度非表示にしてからその後で表示（非表示に）することができます。

編集モードでは、非表示のボタンは灰色のオーバーレイで示されます。



図 23: 編集モードで表示される表示のボタンの横にある非表示のボタン。

9.5.6.1 非表示



1. [編集]ボタンを選択します。
2. 非表示にするボタンを選択します。
3. ☺ [非表示]ツールを選択します。

i 非表示/表示ツールのデフォルトのアクションでは、ページセットに表示されるすべての場所でそのボタンの可視性を設定します。選択したボタンのインスタンス（例：今編集している表示画面でだけ）に可視性を設定するには、非表示/表示ツールをクリック（ロングタップ）したまま、[ここでの表示を変更]を選択します。

9.5.6.2 表示



1. [編集]ボタンを選択します。
2. 非表示ボタンを選択します。
3. ☺ [表示]ツールを選択します。

i 非表示/表示ツールのデフォルトのアクションでは、ページセットに表示されるすべての場所でそのボタンの可視性を設定します。選択したボタンのインスタンス（例：今編集している表示画面でだけ）に可視性を設定するには、非表示/表示ツールをクリック（ロングタップ）したまま、[ここでの表示を変更]を選択します。

9.5.7 ボタンをアルファベット順にソート

アルファベット順ソートボタンを使用して、選択したボタンをアルファベット順にソートします。ボタンは次の順序でソートされます：ラベルによるアルファベット順、予測ボタン、空白ボタン。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ボタン]タブを選択します。
3. ☐ [複数選択]または ☐ [マーキー選択]ツールを使用して、ソートするボタンを選択します。
- 4.

9.5.8 ボタンの削除



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
- 3.

9.5.9 編集用ツール名の展開/折りたたみ

« 二重矢印を選択して、編集用ツールの名前を表示します。ツール名を非表示にするには、» 二重矢印を再度選択します。

9.6 ボタンコンテンツ



図 24: ラベル、シンボル、背景色、および中ぐらいの太さの枠線を持つボタン。

9.6.1 ボタンのラベル

ボタンラベルは、ボタンに表示されるテキストです。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [ラベル]テキストフィールドに入力します。



図 25: ボタンラベルテキストフィールド

ラベルの他の特性（フォント、色、場所、サイズなど）を変更する場合は、9.8.3 ボタンのラベル、ページ 73セクションを参照します。

9.6.2 アクティブコンテンツ

アクティブコンテンツでは、ボタンにアクションを設定できます。ボタンのラベルとシンボルは、現在の設定状態を反映して変更されます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. 設定中のアクションを選択します。 (ボタンの種類が [標準] に設定されている場合にのみ使用できます)
4. アクティブコンテンツのタイプを選択します。



図 26: アクティブコンテンツ

コンテンツのタイプ	説明
なし	ボタンのアクティブ コンテンツを削除するには、[なし] を選択します。
アクセス方法	現在のアクセス方法を選択します。
アクセス方法の一時停止状態	<p>注記：アクセス方法の一時停止は、次のアクセス方法にのみ適用できます。視線入力、マウスの保持。他のアクセス方法が使用されている場合、アクセス方法一時停止状態アクティブコンテンツを使用するボタンは無効になります。</p> <p>ボタンに[アクセス方法の一時停止]アクションが存在する場合（デフォルト）、ラベルにはボタンのアクションが表示されます。アクセスを開始、またはアクセスを一時停止します。</p> <p>ボタンに[アクセス方法の一時停止]アクションが存在しない場合、ラベルにはアクセス方法の一時停止状態は、アクセス実行中またはアクセス一時停止。</p>
入力方法アクセス時間	<p>注記：アクセス時間は、タッチアクセス方法には適用されません。</p> <p>現在のアクセス方法の時間設定値を表示します。実際の時間設定は、アクセス方法によって、待機時間、スキヤン速度、滞留時間などによって異なります。</p> <p>詳細情報については、を参照します。</p>
AccessIT接続状態	AccessIT 3デバイス接続のステータスを表示：切断済み、切断中、接続中、または接続済み。[AccessITへの接続]アクションと組み合わせて、ステータスを表示し、選択されるとAccessIT デバイスに接続するボタンを作成できます。
バッテリーレベル	現在のバッテリーレベルの割合を表示します：0~100%。シンボルはバッテリーレベルを反映するように変化し、デバイスの接続時および充電時を示します。
チャットモード	<p>ボタンに[チャットモードの切り替え]アクションが存在する場合、ラベルにはボタンのアクションを表示：チャットまたはチャットの停止。</p> <p>ボタンに[チャットモードの切り替え]アクションが存在しない場合（デフォルト）、ボタンラベルにはチャットモードの現在のステータスが表示されます：チャットモード オンまたはチャットモード オフ</p>
現在のBoardmakerアクティビティ	<p>現在進行中のBoardmakerアクティビティ（該当する場合）のタイトルとサムネイルを表示します。</p> <p>進行中のBoardmakerアクティビティを開くボタンを作成するために「現在のBoardmakerアクティビティを開く」アクションと組み合わせることができます。またアクティビティのタイトルとサムネイルを表示します。</p>
日付	現在の日、月、年を表示します。日付の形式は、言語別設定によって決まります。
曜日	現在の曜日を表示します。

コンテンツのタイプ	説明
デスクトップアクセス状態	<p>ボタンに[デスクトップアクセスの切り替え]アクションが存在する場合、ラベルにはボタンのアクションを表示：Windows – TD ControlまたはRegion Interactionを開始します。iPadOS – AssistiveTouchまたはRegion Interactionを開始します。</p> <p>ボタンに[Desktop Accessの切り替え]アクションが存在しない場合、ボタンラベルには現在の視線モードが表示されます。Windows – TD ControlオンまたはRegion Interactionオン。iPadOS – AssistiveTouch オンまたはRegion Interactionオン。</p>
フィードバック消音状態	<p>ボタンに[音声フィードバック切り替え消音]アクションが存在する場合（デフォルト）、ラベルにはボタンのアクションが表示されます：音声フィードバックの消音または音声フィードバックの消音解除</p> <p>ボタンに[音声フィードバック切り替え消音]アクションが存在しない場合、ボタンラベルには現在の音声フィードバック消音ステータスが表示されます：音声フィードバック 消音または音声フィードバック 非消音</p>
フィードバックの音量	<p>音声フィードバックの音量を表示します。0~100%。</p> <p>[音声フィードバック音量上げる]アクションまたは[音声フィードバック音量下げる]アクションと組み合わせて、音量をコントロールし、フィードバック音量レベルを表示するボタンを作成できます。</p>
パートナーウィンドウの輝度	<p>Tobii Dynavox I-13およびI-16デバイスのみ。</p> <p>パートナーウィンドウの輝度の割合を表示します。0~100%。</p> <p>[パートナーウィンドウの輝度上げる]アクションまたは[パートナーウィンドウの輝度下げる]アクションと組み合わせて、パートナーウィンドウの輝度をコントロールし、現在のパートナーウィンドウの輝度を表示するボタンを作成できます。</p>
パートナーウィンドウの電源状態	<p>Tobii Dynavox I-13およびI-16デバイスのみ。</p> <p>ボタンに[パートナーウィンドウの電源の切り替え]アクションが存在する場合（デフォルト）、ラベルにはボタンのアクションが表示されます：パートナーウィンドウをオンにするまたはパートナーウィンドウをオフにする</p> <p>ボタンに[パートナーウィンドウの電源の切り替え]アクションが存在しない場合、ボタンラベルには現在のパートナーウィンドウの電源ステータスが表示されます：パートナーウィンドウオンまたはパートナーウィンドウオフ</p>
読み上げ状態	<p>ボタンに[メッセージウィンドウの読み上げ]アクションが存在する場合（デフォルト）、ラベルにはボタンのアクションが表示されます：読み上げまたは停止</p> <p>ボタンに[メッセージウィンドウの読み上げ]アクションが存在しない場合、ボタンラベルには現在の読み上げステータスが表示されます：読み上げ中または読み上げなし</p>
読み上げ消音状態	<p>ボタンに[読み上げ切り替え消音]アクションが存在する場合（デフォルト）、ラベルにはボタンのアクションが表示されます：消音または消音解除</p> <p>ボタンに[読み上げ切り替え消音]アクションが存在しない場合、ボタンラベルには現在の読み上げ消音ステータスが表示されます：消音中または非消音</p>
読み上げの音量	<p>読み上げの音量を表示します：0~100%。</p> <p>[読み上げの音量上げる]アクションまたは[読み上げの音量下げる]アクションと組み合わせて、音量をコントロールし、読み上げの音量レベルを表示するボタンを作成できます。</p>
時間	<p>現在のシステムの時間を時と分で表示します。時間の形式は、オペレーティングシステムの地域設定によって決まります。</p> <p>注記：シンボルは、時間とともに変化しない一般的な時計の文字盤です。</p>

コンテンツのタイプ	説明
ボキャブラリーフィルターの状態	ボタンに[ボキャブラリーフィルターの切り替え]アクションがある場合(デフォルト)、ラベルにはボタンのアクションが表示されます: ボキャブラリーフィルターをオンまたはオフにします。 [ボキャブラリーフィルターの切り替え]アクションがボタンにない場合、ボタンのラベルには現在の読み上げボキャブラリーフィルターの状態(オンまたはオフ)が表示されます。
年	現在の年を表示します。

9.6.3 ボタンメッセージ

ボタンメッセージは、テキスト、録音した音声、またはデバイスから選択したオーディオファイルとすることができます。ボタンメッセージがテキストの場合、ボタンが選択されるとテキストが読み上げられ、メッセージウィンドウに挿入されます。メッセージウィンドウが存在しない場合は、ボタンメッセージのテキストが読み上げられます。ボタンメッセージが録音された音声またはオーディオファイルの場合、ボタンラベルがメッセージウィンドウに入力され、録音された音声またはオーディオファイルが再生されます。メッセージウィンドウが読み上げられ、録音された音声またはオーディオファイルが再生される場合、ボタンラベルのテキストは読み上げられません。

9.6.3.1 ボタンのメッセージテキストの変更



- [編集]ボタンを選択します。
- ボタンを1つ選択します。
- [メッセージ]テキストフィールドに入力します。



図27: [ボタンメッセージ]テキストフィールド

i 一部のAcapela音声は、笑い声、ため息などのボーカルスマイリーサウンドをサポートしています。ボタンが選択されたときに聞くには、Acapela音声のボーカルスマイリーサウンドコードを[メッセージ]フィールドに入力します。Acapela音声で使用できるボーカルスマイリーサウンドを表示するには、次のリンクから言語と音声を検索してください: [Acapelaボーカルスマイリーコード](#)。TD Snapは、(S)またはボーカルスマイリーの感嘆符が付加されたAcapelaボーカルスマイリーサウンドをサポートしていません。

9.6.3.2 録音する



- [録音]を選択します。[メッセージの録音]ダイアログが開きます。



2. [録音]を選択して録音を開始します。



3. 録音が終了したら、
[停止]を選択します。
4. 録音を聞くには、
[再生]を選択します。
5. 録音の作成が終わったら、
[保存]を選択して録音を保存します。保存せずに[メッセージの録音]ダイアログを閉じるには、[キャンセル]を選択します。

9.6.3.3 ボタンメッセージに音声ファイルを追加

音声ファイルを追加して、曲などのオーディオトラックを再生するボタンを作成します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [音声ファイルの追加]を選択します。
4. デバイス上の音声ファイルを参照して選択します。ファイルは、50MB未満の必要があります。
サポートされているファイルのタイプ : .aac、.m4a、.mp3、.wav、.wma
5. [完了]を選択します。

9.6.4 ボタンの音声合図

音声合図は、タッチして指を離すと実行、マウスの保持、視線入力、およびスキャンアクセス方法で使用できます。音声合図は、ボタンがハイライトされているがまだ選択されていないときに読み上げられるボタンプレビューです。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [音声合図]を選択して、設定画面を開きます。
4. [音声合図]フィールドに入力します。



図 28: [ボタンの音声合図]テキストフィールド

カスタム音声合図を録音する場合は、9.6.3.2 録音する、ページ 50セクションを参照します。

9.6.5 ボタンの画像

ボタンには、1つのシンボルまたは画像を表示できます。



1. [編集]ボタンを選択します。

2. ボタンを1つ選択します。

3. ボタンに1つの画像を追加します。

シンボルセット内のシンボルを検索するには:

- [シンボル検索]ボタンを選択します。

シンボル検索ダイアログが開きます。

- テキストフィールドに入力して、検索語を絞り込みます。



[シンボルフィルター]ボタンを選択します。シ

ンボル検索結果に表示する特性を選択します（大人、子供、女性、男性）。

- 目的のシンボルを選択します。

- [完了]を選択します。



Webで画像を検索するには（インターネット接続が必要です）:

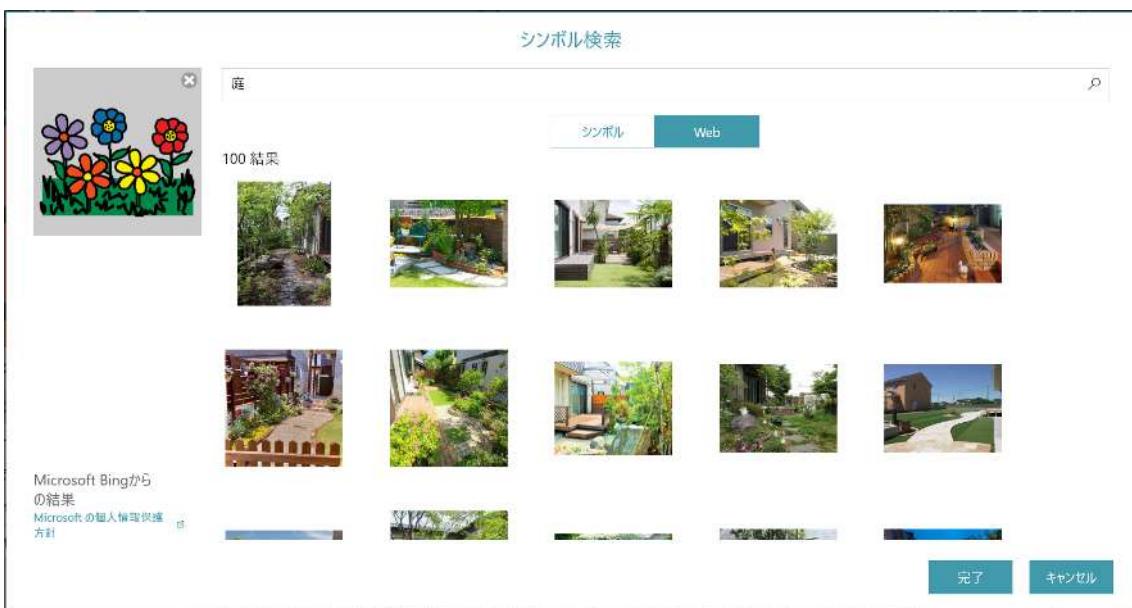
- [シンボル検索]ボタンを選択します。

シンボル検索ダイアログが開きます。

- Webタブを選択し、テキストフィールドに検索語を入力します。

- 目的の画像を選択します。

- [完了]を選択します。



カメラを使用してボタン画像の写真を撮るには：



- [カメラ]ボタンを選択します。
- [カメラから]を選択します。
- 自分のデバイスのカメラを使用して写真をキャプチャします。

ローカルデバイスに保存されている画像を使用するには：



- [カメラ]ボタンを選択します。
- [フォトライブラリから]を選択します。
- ファイルブラウザを使用して、目的の画像ファイルに移動します。

ボタンにシンボルを表示たくない場合は、現在のシンボルの隅にあるXを選択するか、[ボタンレイアウト]を[ラベルのみ]に設定します。9.8.4 ボタンのレイアウト、ページ 74セクションを参照します。



9.6.6 シンボルの編集

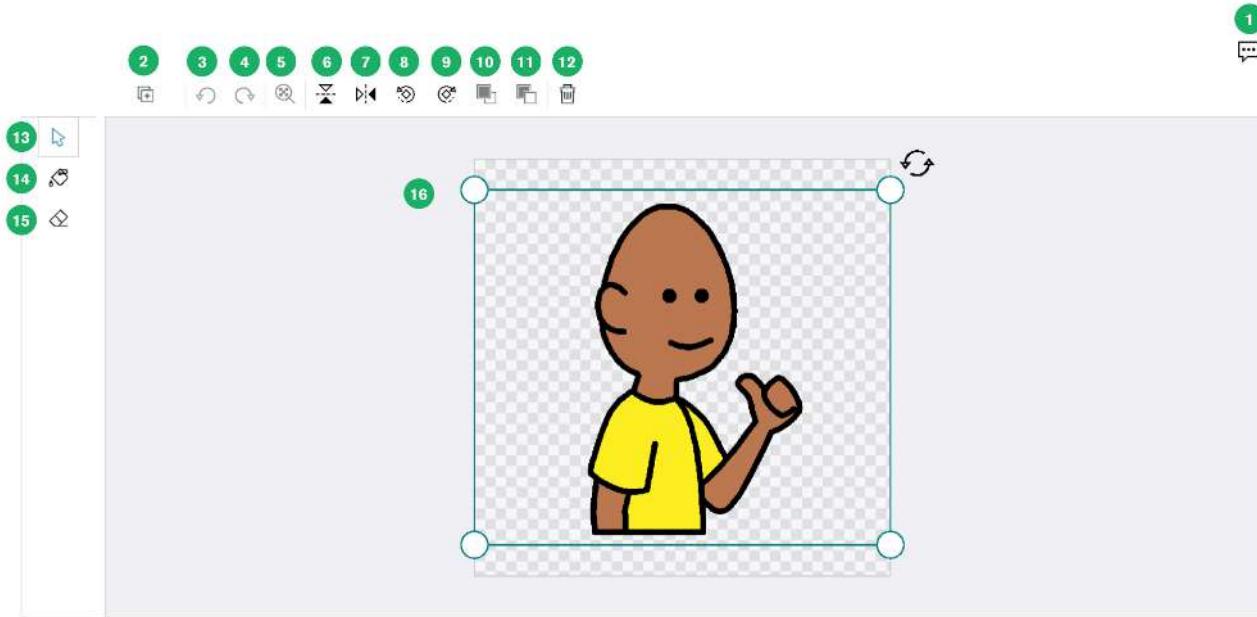
シンボルエディタを使用したシンボルへの変更は、そのシンボルの単一のインスタンス（選択した特定のボタン）にのみ適用され、そのシンボルの他のインスタンスには拡張して適用されません。すべてのシンボルのヘアカラー やスキンカラーをグローバルに変更したい場合は、[ページセットスタイルシンボルカラー]の設定を使用します。10.3.1 シンボルのスキンカラーとヘアカラー、ページ 96セクションを参照します。注記：シンボルエディタで変更されたシンボルは、シンボルのスキンカラーとヘアカラーの設定によって更新されなくなります。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. シンボルを含むボタンを選択します。



3. [シンボルのフィルター]ボタンを選択します。
4. 以下に説明するツールを使用してシンボルを編集してください。
5. 変更を保存してシンボルエディタを閉じるには、[完了]を選択します。変更を破棄してシンボルエディタを閉じるには、[キャンセル]を選択します。



テーブル 6: シンボルエディタ - ツールを選択

ツール名	説明
1 シンボルフィードバック	このシンボルに関するフィードバックをTobii Dynavoxに送ります。
2 画像を追加	シンボルに1つの画像を追加します。シンボルライブラリから選択するか、デバイスのカメラで写真を撮るか、写真ライブラリから選択します。 注記：キャンバスに追加された画像は、次のいずれかを実行するまで個別に選択できます。[完了]を選択し、変更を保存してシンボルエディタを閉じます。いずれかの消去ツールを使用するか、いずれかのペイントツールを使用します。これらのいずれかのアクションを実行すると、キャンバス上の画像は1つの画像にフラット化されます。
3 元に戻す	最後のアクションを元に戻します。
4 やり直し	最後に取り消したアクションをやり直します。

ツール名	説明
5 画面に合わせる	使用可能な画面スペースに合わせてズームレベルを調整します。キャンバスを拡大した場合は、このツールを使用してキャンバス全体を再度表示できます。
6 垂直反転	現在の選択範囲を垂直に反転します。
7 水平反転	現在の選択範囲を水平に反転します。
8 反時計回りに回転	現在の選択範囲を反時計回りに回転します。
9 時計回りに回転	現在の選択範囲を時計回りに回転します。
10 前面に移動	現在の選択範囲をレイヤースタックの前面へ移動します。
11 背面に移動	現在の選択範囲をレイヤースタックに戻します。
12 削除	現在の選択範囲を削除します。
13 選択	要素を選択して編集します。一度に選択済みできる要素は1つだけです。
14 ペイント	領域内の色を置き換えます。以下の「シンボルエディタ - ペイントツール」の表を参照してください。
15 消去	フリーハンドで消去します。以下の「シンボルエディタ - 消去ツール」の表を参照してください。
16 キャンバス	格子状の領域の領域は、シンボルの境界を定義するキャンバスです。キャンバスを拡大、縮小するには、タッチスクリーンのピンチジェスチャーまたはマウスのスクロールホイールを使用します。 上の図では、キャンバス上の画像が選択されています。選択枠の隅を選択してドラッグすると、画像のサイズを変更できます。回転アイコンを選択してドラッグすると、画像を回転できます。

17

18

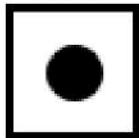


テーブル 7: シンボルエディタ - ペイントツール

ツール名	説明
17 色	ペイントに使用する色を設定します。標準色、最近使用した色、または+を選択して独自のカスタム色を作成します。
18 スポイト	スポットを使ってキャンバス上の色を選択してから、その色を使ってペイントします。

19

20



テーブル 8: シンボルエディタ - 消去ツール

	ツール名	説明
19	クリア	キャンバスからすべてを削除します。
20	消しゴムのサイズ	消しゴムツールのサイズを選択します。

9.6.7 ボタンタイプ

[ボタンタイプ]設定により、ボタンの動作が決まります。



- [編集]ボタンを選択します。
- ボタンを1つ選択します。
- [ボタンタイプ]を選択します。
- リストからボタンタイプを選択します。

- 標準**—シンボル、ラベル、メッセージ、アクションなどがあります。デフォルトのアクションには、[メッセージを読み上げ/メッセージの挿入]があります。
- 予測**—メッセージウインドウの現在の構成に基づいて次の単語を予測します。このボタンを選択して、現在表示されている単語をメッセージウインドウに挿入します。
- キーボード**—単一の文字をメッセージウインドウに挿入したり、ShiftキーやCaps Lockなどのキーボードの修飾キーに反応するように設計されています。キーボードボタンを選択すると、録音音声または音声ファイルを再生することができます。9.6.3.2 録音する, ページ 50および9.6.3.3 ボタンメッセージに音声ファイルを追加, ページ 51セクションを参照します。
- 語計変化**—ターゲットの単語を指定された語形（複数形、過去形など）に変更します。ターゲットは、2つのオプションのいずれかに設定されます（メッセージウインドウの最後の単語、またはすべての文法ボタン）。



語計変化が正しく機能するためには、[語形変化]ボタンおよび[文法]ボタンのボタン言語ルール設定が完全に同じである必要があります。

- **文法** — メッセージウインドウの現在の内容、選択された[語形変化]ボタン、または選択された[暗黙のサブジェクト]ボタンに基づいて、単語の必要な文法形式を予測しそれ自身のラベルを変更します。
- **暗黙のサブジェクト** — (スペイン語のみ) 適切な代名詞が入力されたら、[暗黙のサブジェクト]ボタンを使用して、文法ボタンを反映させたり、メッセージウインドウにラベルを挿入したりできます。一度選択されると、[暗黙のサブジェクト]ボタンは文法ボタンを反映して、[暗黙のサブジェクト]ボタンの代名詞と一致させます。もう一度選択すると、[暗黙のサブジェクト]ボタンのラベル（代名詞）がメッセージウインドウに挿入されます。

[暗黙のサブジェクト]ボタンの言語ルールがスペイン語（メキシコ、スペイン、または米国）に設定されている場合、次の代名詞のいずれかをボタンで使用できます。

- yo
- tú
- usted
- él
- ella
- nosotros
- nosotras
- vosotros
- vosotras
- ustedes
- ellos
- ellas

 語形変化が正しく機能するためには、[暗黙のサブジェクト]ボタンおよび[文法]ボタンのボタン言語ルール設定が完全に同じである必要があります。

9.7 ボタンのアクション

アクションでは、いろいろな操作をするボタンを作成できます！

ボタンのアクションの追加または編集



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. [アクションの追加]を選択して、ボタンに追加するアクションを選択します。（ボタンの種類が[標準]に設定されている場合にのみ使用できます）。



[アクションを検索]フィールドに入力して、検索した言葉に関連するアクションを検索します。アクションの機能の詳細を表示するには、各セクションのタイトル横の  情報アイコンを選択します。



お気に入りのアクションは、簡単にアクセスできるようにアクションリストの最初に表示されます。



白

星を選択して、アクションをお気に入りリストに追加します。



黒星を選択して、アクションをお気に入りリストから削除します。

読み上げのアクション	説明
メッセージウインドウを読み上げ	メッセージウインドウの内容を読み上げます。
メッセージを読み上げまたは挿入	ボタンのメッセージを読み上げまたは挿入します。
文章を読み上げ	メッセージウインドウの最後の文章を読み上げます。

読み上げのアクション	説明
すべての音声停止	TD Snap®で現在再生中か音声合図にあるすべての読み上げと音声を停止します。

メッセージウィンドウのアクション	説明
太字	選択したメッセージウィンドウのテキストを太字に設定します。
メッセージウィンドウをクリアする	メッセージウィンドウの内容をクリアします。
メッセージウィンドウのテキストをコピー	現在のメッセージウィンドウのテキストをシステムクリップボードにコピーします。 [†]
メッセージウィンドウをボタンにコピー	現在のメッセージウィンドウのテキストをコピーし、ユーザーが選択したボタンラベルに追加します。 [†]
メッセージウィンドウのテキストを切り取る	現在のメッセージウィンドウのテキストをシステムクリップボードに切り取ります。 [†]
テキストを削除	選択したメッセージウィンドウのテキスト、またはメッセージウィンドウの現在の単語を削除します。
斜体	選択したメッセージウィンドウのテキストを斜体に設定します。
カーソルの移動	メッセージウィンドウでカーソルを移動します。
クリップボードをメッセージウィンドウに貼り付ける	システムクリップボードの内容をメッセージウィンドウに貼り付けます。
メッセージウィンドウのやり直し	メッセージウィンドウで最後に取り消されたアクションをやり直します。
テキストの選択	メッセージウィンドウ内のテキストを選択します。
メッセージウィンドウのテキストを共有	現在のメッセージウィンドウのテキストを共有します。 [†]
チャットモードの切り替え	チャットのオン/オフを切り替えます。チャットが有効になると、現在のメッセージウィンドウのコンテンツが一時保存され、メッセージウィンドウがクリアされます。チャット中に、メッセージウィンドウに新しいコンテンツを挿入して読み上げることができます。チャットをオフにすると、一時保存されていたメッセージウィンドウのコンテンツが復元され、中断したところから続行できます。
メッセージウィンドウを元に戻す	メッセージウィンドウの最後のアクションを元に戻します。
ボキャブラリーファインダー	メッセージウィンドウ内にテキストを含むボタンへのパスを表示します。強調表示されたパスは、すべてのアクセス方法でアクセスできます。 ボキャブラリーファインダークエリーでは、大文字と小文字が区別されます。

[†] 「現在のテキスト」とは、メッセージウィンドウで選択されたテキスト、または選択されていない場合はメッセージウィンドウのすべてのテキストを指します。

ナビゲーションのアクション	説明
訪問をキャンセルする	訪問設定をキャンセルし、現在のページに留まれるようにします。
訪問を延長する	このアクションを含むボタンは、訪問が有効な間は、前のページへの戻り動作を引き起こしません。
戻る	前のページに戻ります。
ホームに移動	ホームページに移動します。
リンク	別のページへリンクします。

ナビゲーションのアクション	説明
[ダッシュボード]を開く	[ダッシュボード]を開きます。
[キーボード]を開く	[キーボード]ページを開きます。
ホワイトボードを開く***	ホワイトボードを開きます。
訪問から戻る	前のページに戻り、訪問をキャンセルします。
ページセットを切り替えます。	別のページセットに切り替えます。

***セクション9.7.3 ホワイトボード、ページ62を参照してください。

Boardmakerアクティビティのアクション	説明
Boardmakerアクティビティまたはフォルダを開きます [‡]	BoardmakerアクティビティまたはフォルダをTD Snap [®] ページまたはpopupアップとして開きます。
Boardmakerアクティビティライブラリを開く [‡]	TD Snap [®] で、Boardmakerアクティビティライブラリを開きます。ライブラリからユーザーはフォルダを探しアクティビティを操作することができます。Boardmakerアクティビティライブラリは、myBoardmaker.comにおけるSnapアクティビティフォルダです
現在のBoardmakerアクティビティを開く [‡]	該当する場合には進行中のBoardmakerアクティビティを開きます。

[‡] このアクションには、myBoardmaker.comアカウントならびに関連するBoardmakerコンテンツが必要です。セクション9.7.5 TD Snap[®]でBoardmakerアクティビティの操作、ページ65を参照してください。

行動サポートへのアクション	説明
はじめに、つぎに	「はじめに」、「つぎに」をpopupアップ上に表示します。
ミニスケジュール	ミニスケジュールをpopupアップに表示します。
スクリプト（台本）	台本をpopupアップに表示します。
見えるタイマー	指定された時間をカウントダウンするタイマーをトップバーに表示します。

アクセス方法へのアクション	説明
視線入力装置のキャリプレーション	アイトラッカーのキャリプレーションを開始します。
アクセス方法の変更	アクセス方法1のみが設定されている場合は、ボタン選択時に指定したアクセス方法に変更されます。アクセス方法1とアクセス方法2の両方が設定されている場合、ボタンはアクセス方法1とアクセス方法2を切り替えます。ボタンラベルには「[アクセス方法]に変更」と動的に表示され、ボタンを選択したときの動作を示します。
アクセス方法の一時停止	アクセス方法を一時停止または再開します。ボタンのラベルテキストは、アクセス方法が現在一時停止中であるか有効であるかを示します。適用可能なアクセス方法：マウスの保持、視線入力。
入力方法のアクセス時間の設定	アクセス方法の時間変数を指定された値に設定します。影響を受ける時間変数は、次のような時にアクティブなアクセス方法によって決定されます <i>Set Access Time action is activated</i> [†] たとえば、アクセス方法が[タッチ]に設定されているときにアクションを追加し、後でユーザーが視線入力アクセス方法を使って、このアクションを有効にして、滞留時間を変更する場合などに使えます。

アクセス方法へのアクション	説明
アイトラッカーステータスの表示	アイトラッカーのトラックステータスウインドウを表示します。
デスクトップアクセスの切り替え	視線入力デスクトップアクセスとTD Snap領域の視線を切り替えます。Windows デバイスでは、TD Controlがデスクトップアクセスに使用されます。iPadでは、AssistiveTouchがデスクトップアクセスに使用されます。

[†] アクセス時間の設定アクションの影響を受ける時間変数のリスト。

テーブル 9: アクセス時間チャート

アクセス方法	影響を受ける時間変数
視線による視線入力	滞留時間
視線入力とスイッチの併用	待機時間の切り替え
まばたきによる視線入力	最短まばたき時間
タッチを一定時間続けると実行/タッチして指を離すと実行	待機時間
1-スイッチ自動スキャン	スキャン速度
1-スイッチスキャン	一時停止時間
1-スイッチ滞留スキャン	一時停止時間
逆スキャン	速度
マウスの保持	滞留時間
タッチ	なし

ボキャブラリーフィルターのアクション	説明
ボキャブラリーフィルターの切り替え	ボキャブラリーフィルターのオン/オフを切り替えます。

音量調節のアクション	説明
音声フィードバックのミュート切り替え	音声フィードバックの音量をミュートまたはミュート解除します。
音声フィードバックの音量を下げる	音声フィードバックの音量を下げます。
音声フィードバック出力装置を上げる	音声フィードバックの音量を上げます。
音量の設定	システムの音量を特定のレベルに設定します。
読み上げ消音切り替え	システムの音量をミュートまたはミュート解除します。
読み上げ音量を下げる	システムの音量を下げます。
読み上げ音量を上げる	システムの音量を上げます。

環境制御のアクション	説明
Googleアシスタントコマンドの送信	Googleアシスタントヘテキストコマンドを送信します。オプション:ボタンメッセージテキストを送信するかメッセージウインドウテキストを送信します。
IR（赤外線）信号を送信	指定されたIR（赤外線）信号を送信します。

AccessITのアクション	説明
AccessITに接続*	現在接続されているAccessITデバイスを切断し、AccessITデバイスピッカーを表示します。

AccessITのアクション	説明
AccessITをリセット*	指定されたAccessITアクションを停止します：テキスト送信、ホールドされたキーボードキー、クリック、またはマウスの連続移動。
ボタンの文字を送信*	ボタンのラベルまたはメッセージをAccessITデバイスに送信します。
キーボードキーを送信*	キーボードキーをAccessITデバイスに送信します。
メッセージウィンドウのテキストを送信*	現在のメッセージウィンドウのテキストをAccessITデバイスに送信します。 [†]
マウスクリックを送信*	マウスクリックをAccessITデバイスに送信します。
マウス移動を送信*	マウス移動をAccessITデバイスに送信します。
テキストを送信*	テキストをAccessITデバイスに送信します。

* このアクションには、Tobii Dynavox AccessIT 3デバイスが必要です。セクション9.7.4 *AccessIT*、ページ63を参照してください。

† 「現在のテキスト」とは、メッセージウィンドウで選択されたテキスト、または選択されていない場合はメッセージウィンドウのすべてのテキストを指します。

メディアのアクション	説明
YouTubeビデオを再生する	一体型アクセス可能なプレイヤーで指定されたYouTubeビデオを再生します。オプション:ビデオが完了すると、TD Snap®ページの次のビデオを自動再生するか、YouTubeプレーヤーを閉じるか、何もしないかのいずれかです。ビデオをクリップします(開始時間および(または)終了時間を指定)。クリップされた動画は、指定された時間範囲内でのみ見ることができます。

[§]セクション9.7.7 *TD Snap®でYouTube動画を再生*、ページ70を参照してください。

他のアプリケーションを起動するためのアクション	説明
アプリケーションの起動	指定されたアプリケーションを起動します。 [¶]

[¶]ショートカットのアプリの使い方のヒントは、セクション9.7.6 *TD Snap®からAppleショートカットを起動します* (*iPadOS*のみ)、ページ70を参照してください。

デバイスのアクション	説明
最小化	TD Snap® アプリを最小化します。
デバイスの再起動	デバイスを再起動します。
デバイスの終了	デバイスを終了します。
フルスクリーンモードの切り替え	デバイスのフルスクリーンモードをオンまたはオフに切り替えます。

パートナーウィンドウのアクション	説明
パートナーウィンドウ輝度を下げる**	パートナーウィンドウの輝度を下げます。
パートナーウィンドウ輝度を上げる**	パートナーウィンドウの輝度を上げます。
パートナーウィンドウ電力の切り替え**	パートナーウィンドウのオン/オフを切り替えます。

** このアクションには、Tobii Dynavox I-13、I-16 またはTD Pilotデバイスが必要です。

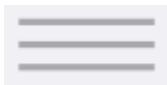
9.7.1 アクションを削除



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. アクションの横にある  [削除]ボタンを選択します。
4. 赤色の[削除]ボタンを選択して、削除を確認します。

9.7.2 ボタンのアクションの順序を変更



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. アクションのハンドル  を選択したまま、アクションのリスト内の新しい位置にドラッグします。

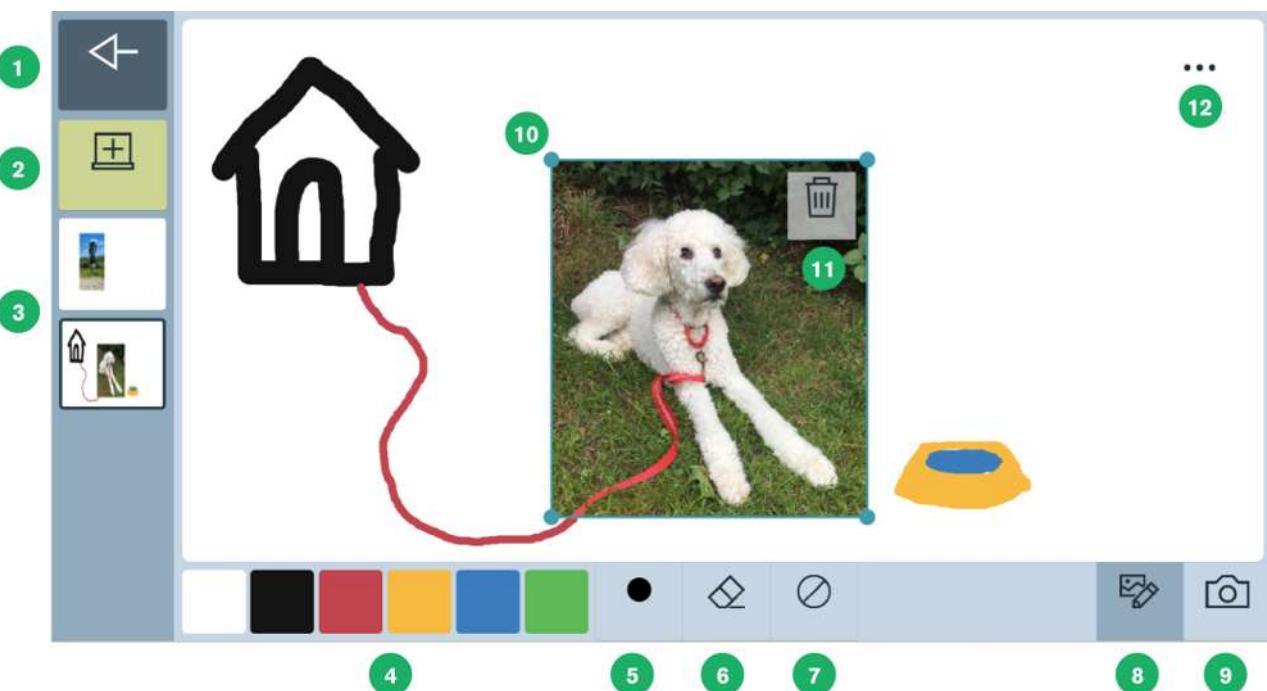


9.7.3 ホワイトボード

 ホワイトボードにはタッチアクセス方法でのみアクセスできます。

ホワイトボードは、画像を表示したり、フリーハンドで描画できる領域です。好きなだけボードを作成できます。それらは削除するまで保持されます。

ホワイトボードを開くには、ボタンの [ホワイトボードを開く] アクションを使用します。多くのページセットでは、ダッシュボードページに[ホワイトボードを開く]ボタンが用意されています。



1. 戻る – ページセットに戻ります。
2. 新しいホワイトボード – 新しいホワイトボードを作成します。
3. 既存のホワイトボードのリスト – 表示および編集するホワイトボードを選択します。
4. パレットを描く – 任意の色を選択し、ホワイトボードにフリーハンドで描きます。
5. 太さ – 描画ツールの太さを選択します。
6. 消去ツール – 特定の領域の描画を消去します。
7. クリア – 現在のすべての描画のホワイトボードをクリアします。
8. 画像の編集 – ホワイトボード上画像の位置を変更、サイズ変更、または削除します。
9. 画像を追加 – 画像をホワイトボードに追加します。デバイスの内蔵カメラを使用して、写真を撮ったり、デバイスに保存されている画像を参照したりします。
画像を追加するためのアクション
 - 写真を撮る
 - 写真を選択 – 注意：このアクションのダイアログボックスには、タッチでのみアクセスできます。
 - キャンセル
10. 選択した画像 – 位置を変更するには画像の中央をクリックしてドラッグします。サイズを変更するには、コーナーをクリックしてドラッグします。
11. 画像の削除 – 選択した画像を削除します。
12. 詳細-次のオプションを含むメニューを開きます：
 - ホワイトボードを削除 – 現在のホワイトボードを削除します。
 - 共有-現在のホワイトボードを共有するか、または.jpeg画像として保存します。
 - キャンセル-詳細メニューを閉じます。

9.7.4 AccessIT

TD Snap®は、TD Snap® アプリを実行しているデバイスからキーストローク、マウス移動、およびマウスクリックを標準のWindows 10コンピュータに送信するために使用される、USB BluetoothデバイスであるTobii Dynavox AccessIT 3をサポートします。Tobii Dynavox AccessIT 3のより詳しい情報については、<http://www.tobiidynavox.com/AccessIT>をご覧ください。



AccessITページは、TD Snap®バージョン1.7以降で作成されたCore Firstページセットに含まれています。AccessITページバンドルは、既存のページセットにインポートできます (<https://www.mytobiidynavox.com/PagesetCentral>)。



以降、本書では、コマンドを受信するコンピュータを「PC」、コマンドの送信元のデバイスを「音声デバイス」と呼びます。



AccessIT 3は、Bluetooth®ワイヤレステクノロジーを使用しています。AccessIT 3の使用中にBluetoothペアリングを確立および維持するには、PC (AccessIT 3が接続済み) と音声デバイスが約10メートル (32フィート) の範囲内にある必要があります。

以下の手順を開始する前に、音声デバイスとPCの両方の電源を入れ、ロックを解除する必要があります。

9.7.4.1 AccessITの設定

AccessITに接続

1. (PCの場合) AccessIT 3をUSBポートに挿入します。



AccessIT 3にはUSB 2.0以上が必要です。

Bluetoothの有効化

Windows音声デバイス

iPadOS (iPad) 音声デバイス

- (On the speech device) 選択 Start メニュー、次に選択 1. (On the speech device) 移動 Settings > Bluetooth また、Bluetoothを有効化します。
- 選択 Devices。
- 選択 Bluetooth。
- 移動 Bluetooth トグルをオンにします。

9.7.4.2 AccessITのアクション

AccessITのアクションは、組み合わせて使用するように設計されています。クリックやドラッグなどの一般的なPC操作には、複数のアクションが必要です。以下に個々のアクションを説明します。



AccessITアクションを含むボタンが選択されているときにAccessITデバイスが接続されていない場合、(アクセス可能な) AccessITデバイスピッカーが自動的に開きます。

テーブル 10: AccessITのアクション

アクション	説明
AccessITに接続	現在のAccessITデバイス (存在する場合) を切断し、AccessITデバイスピッカーを表示します。このアクションは、あるAccessITデバイスから別のAccessITデバイスに切り替えるのに役立ちます。AccessITデバイスが現在接続されていない場合、すべてのAccessITアクションはAccessITデバイスピッカーを自動的に開くため、このアクションを使用してすべてのAccessITセッションを開始する必要はありません。
AccessITをリセット	現在実行中の指定されたコマンドタイプ (キーボードキー、マウスクリック、マウス移動、テキスト) を停止します。
ボタンの文字の送信	AccessITデバイスにボタンメッセージを送信します。ボタンにメッセージがない場合は、ボタンラベルを送信します。
キーボードのキーを送信	指定されたキーボードのキーを送信します。オプション: キーボードキーを送信した後 (次のアクションを実行する前に) 、キーを押したままにするか、または指定された時間だけ待機します。

アクション	説明
メッセージウィンドウのテキストを送信	現在のメッセージウィンドウのテキストをAccessITデバイスに送信します。メッセージウィンドウがシンボル化されている場合、シンボルは送信されません。
テキストを送る	指定したテキストをAccessITデバイスに送信します。
マウスクリックを送信	指定されたクリックタイプ（左クリック、右クリック、ミドルクリック、左ダブルクリック）を送信します。オプション：クリックを送信した後（次のアクションを実行する前に）、指定された時間だけ待機するか、またはクリックをしたままにします。
マウス移動を送信	マウス移動をAccessITデバイスに送信します。マウス移動は、現在のマウス位置から作成されます。目的のマウス移動方向と一致する円上の位置に青いボールを移動し、距離フィールドに数値を入力します。距離の単位は、検出可能な最小のマウス移動であり、機器とPC上のマウスの速度設定に応じて、1/300～1/200インチの範囲になります。オプション：連続移動（マウスは、別のアクションが停止/リダイレクトされるか、画面の端に達するまで指定された方向に移動し続けます）、またはマウス移動を送信した後（次のアクションを実行する前に）指定された時間だけ待機します。

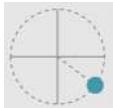


図 29: Mouse movement direction — Position the blue ball on the circle to set the mouse movement direction.

 AccessITユーザーによっては、PCでWindows設定の[Ctrlキーを押すとポインターの位置を表示する]を有効にすると役立つ場合があります。[キーボードキーを送信]アクションを使用してCTRLキーをTD Snap®から送信すると、PC上のマウスポインターの周りにアニメーションサークルが一時的に表示され、マウスポインターがより見やすくなります。このWindowsマウス設定にアクセスするには次に移動します *Settings > Devices > Mouse > Additional Mouse Options > Pointer Options tab*。

9.7.4.3 PCの電源設定とAccessIT

お使いのPCは、電源が投入されて起動している場合にのみAccessITコマンドを受信できます。中断のないPCアクセスを確保するには、接続時にコンピュータ（ハードディスク）がスリープ状態にならないようにPCの省電力設定を調整します。

画面（ディスプレイ）が省電力モードに入った場合でも、PCはAccessITコマンドを受信できます。AccessITコマンド（キーボードキー、マウス移動、またはマウスクリック）がTD Snap®から送信されると、PC画面が「スリープ解除」されます。

Windowsの電源設定は、[設定] > [システム] > [電源とスリープ]にあります。

9.7.5 TD Snap®でBoardmakerアクティビティの操作

Boardmakerアクティビティは、教育、コミュニケーションそして娯楽のためのインタラクティブでも印刷物でも使えるコンテンツです。BoardmakerアクティビティをTD Snap®ですぐに操作することができます。「Boardmakerライブラリを開く」アクションを使ってアクティビティを参照し操作します。もしくは、「Boardmakerアクティビティまたはフォルダーを開く」アクションを使ってストレートに特定のアクティビティやフォルダーに移動します。オンラインでの使用についてもアクティビティを利用可能とすることができます。

i TD Snap®において操作されるBoardmakerアクティビティは、TD Snap®とmyBoardmakerの双方に対して使用されるTobii Dynavoxアカウントを介護者が管理する自宅使用を念頭にデザインされています。この状況において介護者はBoardmakerアクティビティフォルダーに直接アクセスし、そこにユーザーのためにBoardmakerアクティビティを格納することができます。

教育者またはセラピストがBoardmakerアクティビティをさせる教室またはセラピーという場面では、生徒はBoardmaker 7 Student Centerアプリを使って課題をこなす必要があります。Boardmaker 7 Student Centerアプリは無料でインストールして使用することができ、TD Snap®をサポートするほとんどのデバイスと互換性があります。Boardmaker 7 Student Centerアプリにおける課題にアクセスするために生徒にはほとんどの場合に教育者が提供する別個のログインが必要となります。

! Boardmakerの設定やアクションの中には、TD Snap®ではサポートされていないものもあります。サポートされていない機能のリストについては、Boardmaker 7 ユーザーズマニュアルを参照してください。

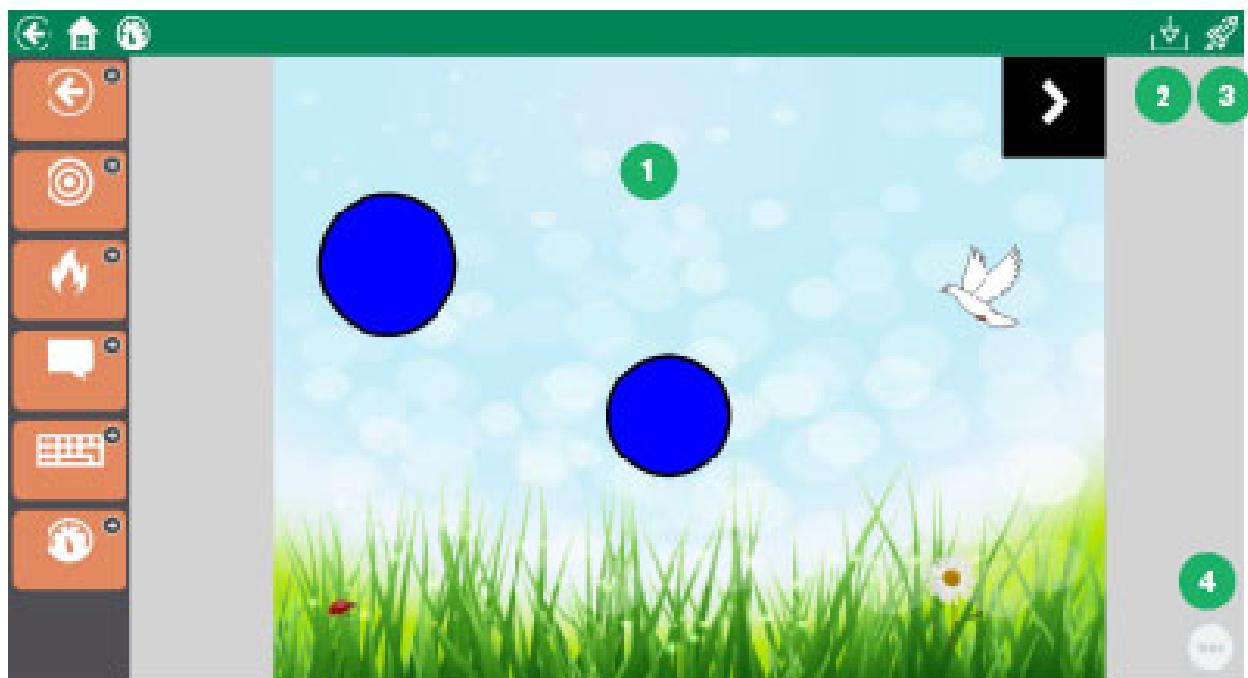


図 30: TD Snap®におけるBoardmakerアクティビティの操作

項目	説明
1	アクティビティ
2	オフラインアクセスの管理
3	myBoardmakerに移動

項目	説明
4 Boardmakerアクティビティのメニューアイコン	<p>Boardmakerアクティビティのメニューを開いて以下のボタンにアクセスします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> 戻る — アクティビティを止め前のページに戻ります。 ライブラリ — TD Snap®のBoardmakerライブラリへ移動します。 再開 — 現在のアクティビティで再開します。 移動 — Boardmakerアクティビティのメニューアイコンを画面の別の隅へ移動します。

9.7.5.1 myBoardmakerでアクティビティを管理

Boardmakerのアクティビティを TD Snap®で利用できるようにするには、myBoardmaker.comのアカウントが必要です。コミュニティレベルのアカウントは無料です。myBoardmaker.com にアクセスし、TD Snap®でも使用する Tobii Dynavox アカウント資格情報を使用してログインし、無料の myBoardmaker コミュニティ アカウントを作成します。

⚠ myBoardmakerのWebサイトは、現在英語のみです。しかし、Boardmakerアクティビティは多くの言語で利用可能です。

i 始める前に、インターネット接続が利用でき、TD Snap®の Tobii Dynavoxアカウントでログインしていることを確認してください。

1. TD Snap®で、[ダッシュボード]を選択し、それから[Boardmakerアクティビティ]ボタンを選択します。ダッシュボードにBoardmakerアクティビティボタンがない場合、「Boardmakerアクティビティライブラリを開く」アクションを作成してから実行モードでそのボタンを選択することができます。「Boardmakerアクティビティライブラリを開く」アクションが初めて実行される時、Boardmaker Onlineアカウントに必要なフォルダーが作成されます。
2. Webブラウザを開き、myBoardmaker.comに移動します
3. [ログイン]を選択し、それからTobii Dynavoxアカウントのログイン資格情報を入力します。以前に myBoardmaker.comにログインしたことがなければ、無料のコミュニティアカウントに登録するかサブスクリプションを開始してください。
4. [My Boardmaker]を選択します。
5. [Snapアクティビティ]のフォルダーを選択します。
6. アクティビティとフォルダーをSnapアクティビティのフォルダーに追加して、それらをTD Snap®のアクションを通じて利用できるようにします。

💡 Snapアクティビティのフォルダーには、すぐに開始できるように複数の無料アクティビティがあらかじめ用意されています。もっと人気のあるアクティビティは、Math Toolsフォルダーにある電卓、サイコロ、スピナーのアクティビティです。

i myBoardmakerのSnapアクティビティフォルダーは TD Snap®のBoardmakerアクティビティライブラリとなります。

9.7.5.2 Boardmakerライブラリを開く

このアクションを使用して、TD Snap®のmyBoardmakerのSnapアクティビティフォルダー内のすべてのBoardmakerアクティビティを参照できるようにします。ユーザーはBoardmakerアクティビティライブラリから操作するアクティビティを選択することができます。

i ライブラリにあるすべてのアクティビティは、デバイスのインターネット接続が有効であれば操作することができます。オフラインになっている場合、ダウンロード済みか以前キャッシュされたアクティビティのみを操作することができます。9.7.5.5 オフラインでのBoardmakerアクティビティへのアクセス、ページ69セクションを参照します。

1. Boardmakerアクティビティライブラリにリンクするボタンを配置したいページへ移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. Boardmakerアクティビティライブラリを開くために使用したいボタンを選択します。
4. **[アクションの追加]**を選択します。
5. [Boardmakerアクティビティ]セクションへスクロールし、**[Boardmakerアクティビティライブラリを開く]**を選択します。

9.7.5.3 Boardmaker アクティビティを開く

Boardmakerライブラリの特定のアクティビティを操作します。

i ライブラリにあるすべてのアクティビティは、デバイスのインターネット接続が有効であれば操作することができます。オフラインになっている場合、ダウンロード済みか以前キャッシュされたアクティビティのみを操作することができます。9.7.5.5 オフラインでのBoardmakerアクティビティへのアクセス、ページ69セクションを参照します。

1. Boardmakerアクティビティにリンクするボタンを配置したいページへ移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. Boardmakerアクティビティを開くために使用したいボタンを選択します。
4. **[アクションの追加]**を選択します。
5. Boardmakerアクティビティへスクロールして、**[Boardmakerアクティビティまたはフォルダーを開く]**を選択します。Snapアクティビティのダイアログが開きます。
6. 操作したいアクティビティをフォルダーから探します。アクティビティを選択します。
7. アクティビティをポップアップで開きたい場合、**[ポップアップで開く]**を有効にします。そうしない場合にはアクティビティはTD Snap®のページとして開きます。
8. アクティビティをポップアップで開くと、ユーザーが他の場所へ移動した後で最初の場所に戻ることができなくなります。ポップアップは簡単に最初の場所で再開するようなシンプルなアクティビティに最適と言えます。
8. **[アクティビティの選択]**を選択します。保存せずに終了するには**[キャンセル]**を選択してください。

i ボタンラベルはリンクされたアクティビティの名前により自動的に更新されます。

9.7.5.4 Boardmakerフォルダーを開く

Boardmakerライブラリの特定のフォルダーを開きます。ユーザーはフォルダーからTD Snap®で操作するアクティビティを選択することができます。

💡 myBoardmaker.comのSnapアクティビティフォルダー内にフォルダーを作成してTD Snap®ページセットのフォルダーへリンクすることにより、ユーザーに対しBoardmakerアクティビティを割り当てることができます。必要に応じてアクティビティをフォルダーへ移動すればユーザーはTD Snap®でアクティビティを確認することができます（ユーザーにはインターネット接続が必要となり、更新されたアクティビティの取得のためTD Snap®のmyTobiiDynavoxアカウントにサインインする必要があります）。

 ライブラリにあるすべてのアクティビティは、デバイスのインターネット接続が有効であれば操作することができます。オフラインになっている場合、ダウンロード済みか以前キャッシュされたアクティビティのみを操作することができます。9.7.5.5 オフラインでのBoardmakerアクティビティへのアクセス、ページ69セクションを参照します。

1. Boardmakerアクティビティにリンクするボタンを配置したいページへ移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. Boardmakerフォルダーを開くために使用したいボタンを選択します。
4. **[アクションの追加]**を選択します。
5. Boardmakerアクティビティへスクロールして、**[Boardmakerアクティビティまたはフォルダーを開く]**を選択します。Snapアクティビティのダイアログが開きます。
6. 所定のフォルダー内に留まることができるようリンクしたいフォルダーへ移動します。
7. **[フォルダーの選択]**を選択します。保存せずに終了するには**[キャンセル]**を選択してください。

 ボタンラベルはリンクされたフォルダーの名前により自動的に更新されます。

9.7.5.5 オフラインでのBoardmakerアクティビティへのアクセス

デバイスがオフラインの場合に再生ができるようBoardmakerアクティビティをデバイスへダウンロードすることができます。

 オフラインのアクティビティはデバイスごとにダウンロードされます。ページセットが異なるデバイスに対して同期化されるか共有される場合、アクティビティがオフラインで利用できるようにするためにこのデバイスにおいてダウンロードプロセスを繰り返す必要があります。

1. BoardmakerアクティビティライブラリをTD Snap®で開きます。9.7.5.2 Boardmakerライブラリを開く、ページ67セクションを参照します。
2. フォルダーを開いてアクティビティのリストを表示します。
3.  **[オフラインアクセスの管理]**を選択します。
4. オフラインでの再生のためにデバイスへダウンロードしたいアクティビティの横にあるボックスにチェックを入れます。
▣ アイコンを表示しているアクティビティが無事ダウンロードされ、オフライン時にこのデバイスにて利用可能となりました。
5. このフォルダーのアクティビティのダウンロードを完了した後、**X**を選択してダイアログを閉じます。
6. オフラインで利用できるようにしたいアクティビティを格納しているフォルダーに対し上記の手順を繰り返します。

 インターネット接続が利用可能でアクティビティがオフラインでの利用に対しマークされていない場合、これは一時ファイルとしてダウンロードされます。これにより、以前に操作したもののおフライン利用が明確にマークされていない一部のアクティビティもオフライン時に依然利用することができるものがあります。こうしたファイルのオフラインでの利用は保証されていません。

9.7.5.6 進行中のBoardmakerアクティビティを開く

TD Snap®でBoardmakerアクティビティを操作してそのアクティビティとは別のページへ移動している場合、移動前と同じ状態のBoardmakerアクティビティに戻ることができます。

 このアクションは、TD Snap®のメインウインドウで操作されるアクティビティに対してのみ利用することができます。ポップアップとして開いたアクティビティに対しては機能しません。

1. ユーザーを進行中のBoardmakerアクティビティに戻すボタンを配置したいページへ移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. 進行中のBoardmakerアクティビティへ移動するために使いたいボタンを選択します。
4. **[アクションの追加]**を選択します。
5. Boardmakerアクティビティへスクロールし、**[現在の Boardmakerアクティビティを開く]**を選択します。

 進行中のBoardmakerアクティビティが存在しない場合には、このボタンは自動的に無効になります。Boardmakerアクティビティが進行中の場合、このボタンは自動的に有効となり、ラベルがアクティビティの名前とサムネイルを表示します。

9.7.6 TD Snap®からAppleショートカットを起動します(iPadOSのみ)

アプリケーションの起動アクションを使用してTD Snap®からショートカットを起動できます。



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. ショートカットアプリの起動に使用したいボタンを選択します。
3. **[アクションの追加]**を選択します。
4. **ショートカット**を選択します。

オプション 1:詳細パラメーターを追加しない場合、アクションによってショートカットアプリが起動し、それにより実行したいショートカットを選択できます。

オプション 2:詳細を選択し、次いでコマンドライン引数フィールドで、実行するショートカットと(オプションで)入力パラメーターとテキストパラメーターを指定します。

`name=[name]&input=[input]&text=[text]`

名前:実行するショートカットの名前。

入力(オプション):ショートカットへの初期入力。入力には、テキスト文字列またはワードクリップボードの2つのオプションがあります。入力値がテキスト文字列のときは、そのテキストが使用されます。入力値がクリップボードのときは、クリップボードのコンテンツが使用されます。

テキスト(オプション):入力がテキストに設定されている場合、テキストパラメーターの値が入力としてショートカットに渡されます。入力がクリップボードに設定されている場合、このパラメーターは無視されます。

たとえば、ショートカットのWord of the Dayを実行する場合は、コマンド ライン引数に以下を追加します:
`:name=Word of the Day`

ヒント:ショートカットをプログラムして実行後に自動的にTD Snap®に戻ることができます。ショートカットアプリでショートカットを編集し、アクションリストの最後にアプリを開くアクションを追加します。アクションでアプリ変数をタップし、TD Snap®を選択します。

9.7.7 TD Snap®でYouTube動画を再生

YouTube動画を再生するアクションを使用してTD Snap®でYouTube動画を再生できます。TD Snap®一体型YouTubeプレイヤーは、すべてのアクセス方法でアクセス可能です。

注記:YouTube動画の再生にはWi-Fi接続が必須です。

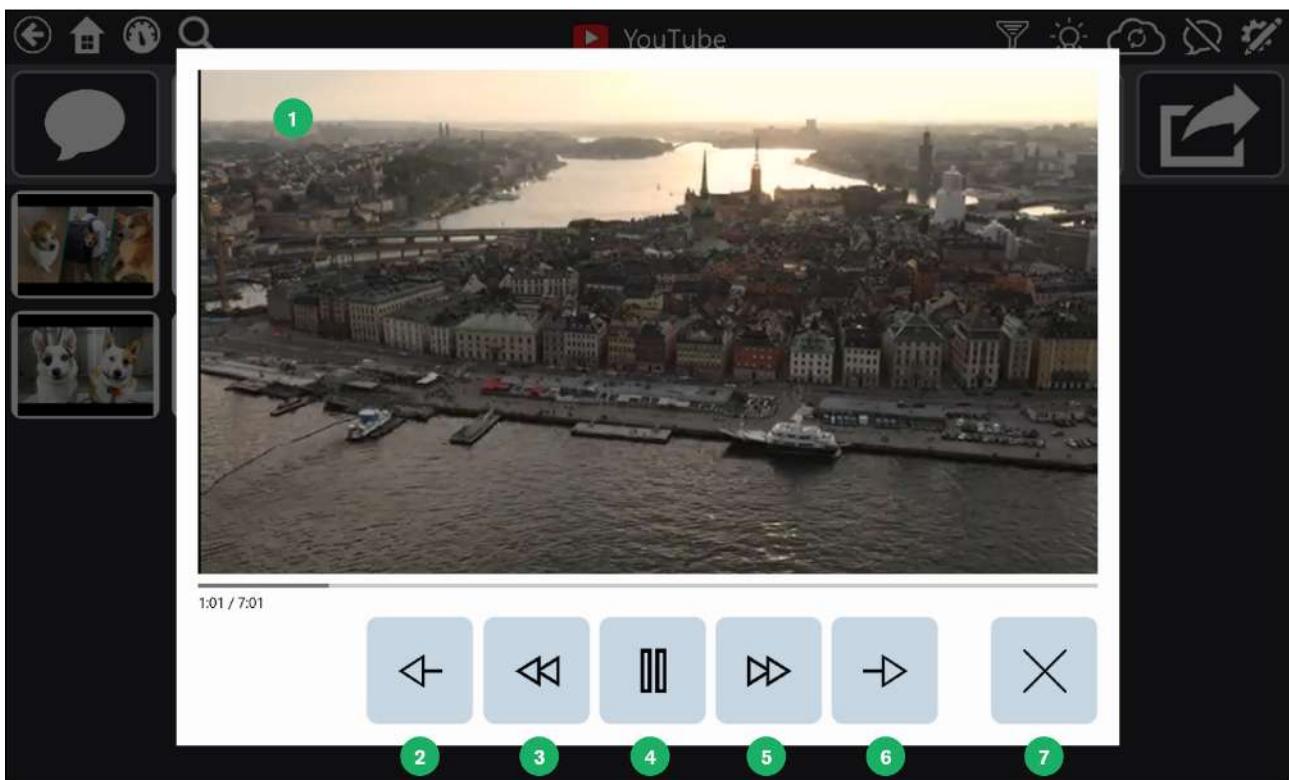


図 31: TD Snap® Integrated YouTube Player

項目	説明
1 YouTubeビデオ	YouTube動画がここに表示され、自動的に再生が始まります。
2 前のビデオ	TD Snap®ページの前のビデオへ移動します。
3 後にスキップ	30秒スキップして戻ります。
4 一時停止/再生	ビデオを一時停止または再生します。
5 前へスキップ	30秒前へスキップ。
6 次のビデオ	TD Snap®ページの次のビデオへ移動します。
7 クローズ	YouTubeプレイヤーを閉じる。

TD Snap®で動画プレイリストを作成するには、1つのページ上の複数のボタンにYouTubeビデオの再生アクションを追加します。プレイリスト全体を自動再生したい場合は、各ボタンの「次のビデオを自動再生」オプションを有効にしてください。YouTubeのプレイリストには対応していません。

9.8 ボタンスタイル

[ボタンスタイル]カテゴリーでボタンの外観を変更します。



9.8.1 ボタンの背景



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンの背景]の下の[色]を選択します。
5. 色を選択します。

自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー、ページ91セクションを参照します。

9.8.2 ボタン枠

9.8.2.1 枠の色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタン枠]の下の[色]を選択します。
5. 色を選択します。

自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー、ページ91セクションを参照します。

9.8.2.2 枠線の太さ



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタン枠]の下の[太さ]を選択します。
5. ボタン枠の太さを選択—なし、細い、普通、太い。スライダーを使用するか、[カスタムの厚さ] フィールドに 0 ~ 12 の数値を入力して、カスタムの厚さを設定することもできます。



図 32: ボタン栓: なし、細い、普通、太い。

9.8.3 ボタンのラベル

9.8.3.1 色



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. **[スタイル]**カテゴリーを選択します。
4. [ボタンラベル]の下の**[色]**を選択します。
5. 色を選択します。

 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー、ページ 91セクションを参照します。

9.8.3.2 フォント

 この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を**[オフ]**に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を**[オン]**に設定します。



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. **[スタイル]**カテゴリーを選択します。
4. [ボタンラベル]の下の**[フォント]**を選択します。
5. フォントを選択します。

9.8.3.3 大きさ

 この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を**[オフ]**に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を**[オン]**に設定します。



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. **[スタイル]**カテゴリーを選択します。
4. [ボタンラベル]の下の**[サイズ]**を選択します。
5. サイズを選択します。

9.8.3.4 太字

i この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。



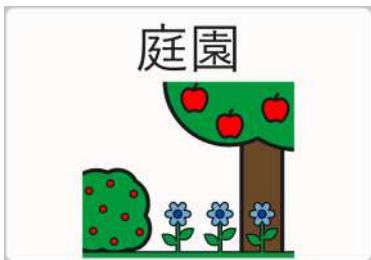
1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンラベル]の下の[太字]を選択します。
5. 太字を[オン]または[オフ]に設定します。

9.8.4 ボタンのレイアウト

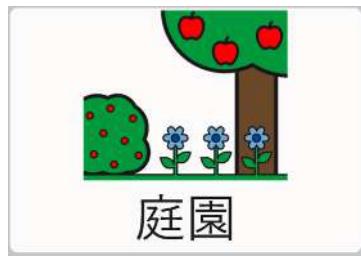
i この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。



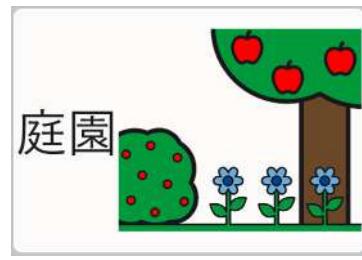
1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンのレイアウト]で[レイアウト]を選択します。
5. リストからレイアウトを選択します。



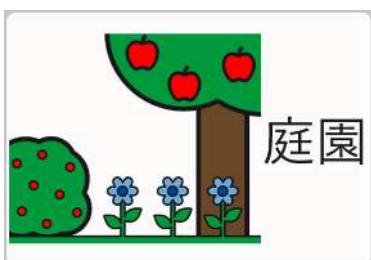
ラベルが上、画像が下



ラベルが下、画像が上



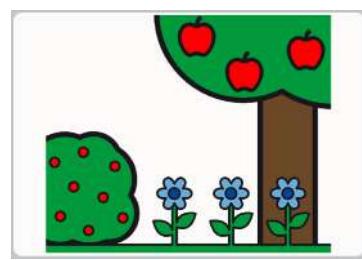
ラベルが左、画像が右



ラベルが右、画像が左



ラベルのみ



画像のみ

9.8.5 ボタンリンクの表示

i この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。

選択したボタンのリンク表示スタイルを設定します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンのリンクの表示]で[リンクの表示]を選択します。
5. リストから[リンクの表示]スタイルを選択します。

テーブル11: リンク表示スタイル

なし	リンクの視覚化を表示しません。	
ナビゲーションアイコン	ボタンの隅に小さなアイコンが表示され、ボタンの動作（別のページ、訪問ページへのリンク、または戻る）を示します。	
リンク用フォルダー	リンクボタンはフォルダーのような形状をしています。スタイルはリンクボタンにのみ適用され、[戻る]ボタンまたは[訪問]ボタンには適用されません。	

リンク用コーナータブ	リンク ボタンの隅にはグレーの三角形があります。スタイルはリンクボタンにのみ適用され、[戻る]ボタンまたは[訪問]ボタンには適用されません。	
------------	--	--

9.9 ページへリンク/新規ページの作成

リンクボタンを使用すると、選択時に別のページが開きます。デフォルトでは、リンクボタンはこのアイコン



か、または訪問アイコン

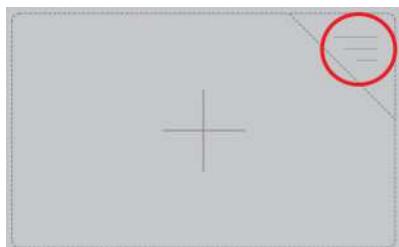


で示されます。リンクおよび訪問ボタンの外観を変更するには、10.3.6 ページセ

9.9.1 空のセルにリンクボタンを作成



- [編集]ボタンを選択します。
- 空のセルでリンクアイコンを選択します。



- 新しいページにリンクするには、9.9.3 新規ページへリンク/新規ページの作成、ページ 77セクションを参照します。
- 既存のページにリンクするには、9.9.4 既存ページへリンク、ページ 77セクションを参照します。
- 既存のページの(新しい)コピーにリンクするには、9.9.5 既存ページを新規コピーしてリンク、ページ 77セクションを参照します。
- ページをインポートしてリンクするには、9.9.6 ページをインポートしてリンク、ページ 77セクションを参照します。

9.9.2 既存のボタンからリンクを作成



- [編集]ボタンを選択します。
- リンクを作成するボタンを選択します。
- [ボタン]タブを選択します。
- [アクション]カテゴリーを選択します。
- [アクションの追加]を選択します。

6. [リンク]を選択します。

- 新しいページにリンクするには、9.9.3 新規ページヘリンク/新規ページの作成、ページ 77セクションを参照します。
- 既存のページにリンクするには、9.9.4 既存ページヘリンク、ページ 77セクションを参照します。
- 既存のページの(新しい)コピーにリンクするには、9.9.5 既存ページを新規コピーしてリンク、ページ 77セクションを参照します。
- ページをインポートしてリンクするには、9.9.6 ページをインポートしてリンク、ページ 77セクションを参照します。

9.9.3 新規ページヘリンク/新規ページの作成

1. [新規ページヘリンク]を選択します。[新規ページ]ダイアログが開きます。
2. [名前]フィールドにページ名を入力します。シンボルを選択するか、ページにシンボルを設定しない場合はXを選択します。
3. [作成]を選択して、リンクおよび新規ページを作成します。保存せずに戻るには、[キャンセル]を選択します。

9.9.4 既存ページヘリンク

1. [既存ページヘリンク]を選択します。[既存ページヘリンク]ダイアログが開きます。
2. リストからページを選択します。
[検索]フィールドに入力して特定のページを見つけるか、[最近開いたページ]を選択して最近アクセスしたページを見つけます。
3. [保存]を選択してリンクを作成します。保存せずに戻るには、[キャンセル]を選択します。

ビジットページについては、9.9.7 訪問ページ、ページ 78セクションを参照してください。

9.9.5 既存ページを新規コピーしてリンク

このリンク方法では、作成する新規ページのテンプレートとして任意のページを使用できます。

1. [コピーしたページヘリンク]を選択します。[コピーしたページヘリンク]ダイアログが開きます。
2. リストからページを選択します。
3. [名前]フィールドに新規ページの名前を入力します。
4. [保存]を選択し、選択したページとリンクのコピーを作成します。保存せずに戻るには、[キャンセル]を選択します。

 [検索]フィールドに入力して特定のページを見つけるか、[最近開いたページ]を選択して最近アクセスしたページを見つけます。

ビジットページについては、9.9.7 訪問ページ、ページ 78を参照します。

9.9.6 ページをインポートしてリンク

リンク先のページを含むページバンドル(ページの束、ページセット)ファイルが存在する場合は、[ページをインポートしてリンク]を使用して、すべて1つの手順でページをインポートし、リンクできます。

1. [ページへのインポートとリンク]を選択します。myTobiiDynavoxから、またはローカルファイルからのインポートを選択できます。

myTobiiDynavoxから

- [myTobiiDynavoxから]を選択します。

myTobiiDynavoxにログインするように求められる場合があります。[myTobiiDynavoxからページバンドルを選択する]ダイアログが開きます。

- インポートするページバンドルを選択し、[次へ]を選択します。
- リンク先のページを選択し、[インポート]を選択します。

ローカルファイルから

- [ローカルファイルから]を選択します。[ローカルファイルからページバンドルをインポートする]ダイアログが開きます。
- [参照]を選択します。目的のページバンドル (.spb) に移動し、[開く]を選択します。
- [次へ]を選択します。
- リンク先のページを選択し、[インポート]を選択します。

 デバイス上にすでに存在するが同一ではない1つ以上のページがページバンドルに含まれている場合にページの競



合が発生します。個々のページの競合 アイコンを選択し、既存のページを保持するか、ページバンドルからインポートしたページで上書きするかを選択します。ページバンドルのインポートを続行する前に、この方法ですべてのページの競合を解決する必要があります。

9.9.7 訪問ページ

有効になっている場合、訪問ページ設定は、リンクされたページで戻りをトリガー（合図する）する選択が行われた後にユーザーを前のページに戻すリンクを設定します。訪問ページが有効になっているリンクボタンには、次のアイコン



が表示されます：

訪問ページの仕組み

1. [訪問ページ]リンクボタンを選択します。リンクされたページが開きます。
2. リンクされたページで選択を行います。*

前のページ（[訪問ページ]リンクボタンを含むページ）が開きます。

 * 前のページへの戻りをトリガーするには、選択したボタンに次のいずれかのアクションが含まれている必要があります。

- メッセージを読み上げまたは挿入
- 文章を読み上げ
- 訪問から戻る

または、次のボタンタイプのいずれかで、前のページへの戻りがトリガーされます。

- [文法]ボタン
- [語形変化]ボタン
- [予測]ボタン
- KeyType = スペースによってプログラムされた画面上のキーボードボタン

次のアクションおよびボタンタイプは、訪問モードを延長し、前のページへの戻りをトリガーしません。

- 訪問を延長する
- 戻る
- リンク
- 暗黙の主語
- アクセス方法の一時停止
- チャット

ボタンに複数のアクション（前のページへの戻りをトリガーするアクションおよび訪問モードを延長するアクション）が含まれている場合、[訪問から戻る]がボタンに含まれていない限り、前のページへの戻りはトリガーされません。

次のアクションは訪問をキャンセルします。

- 訪問をキャンセルする
- ホームに移動
- [ダッシュボード]を開く
- [キーボード]を開く

9.9.7.1 リンクボタンの訪問ページを有効化



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. [リンク]ボタンを選択します。
3. [アクション]カテゴリーを選択します。
4. [リンク]アクションを選択します。
5. [訪問ページ]を[オン]に設定します。

9.9.7.2 延長、キャンセル、または訪問から戻る

アクションを使用して、[訪問]ボタンを選択した後に発生するページ訪問を中断または延長できます。訪問したページで選択したボタンに次のアクションのいずれかが含まれている場合、指定した方法で通常の訪問動作が変更されます。

- 訪問を延長する — 該当のボタンでのアクションにもかかわらず、訪問モードのままで。
- 訪問をキャンセルする — 訪問モードを終了しますが、現在のページに留まります。
- 訪問から戻る — すぐに訪問モードを終了し（該当のボタンで後続のアクションを実行する前に）、元のページに戻ります。ボタン上のすべてのアクションが実行されます。

9.10 ボタンアクセス方法の設定

個々のボタンの特定のアクセス方法の設定をカスタマイズします。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [アクセス方法]カテゴリーを選択します。
4. アクセス方法の設定ごとにユーザー設定に合わせるか、現在選択されているボタンのカスタム値を設定するかを選択します。

視線入力のオプション

- 滞留時間 — 視線入力ユーザーがこの特定のボタンを選択するために必要な注視し続ける時間を設定します。

9.11 ボタン言語ルール

言語ルール設定では、そのボタンのシンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に使用される言語を指定できます。

ボタンは、ページセットレベル設定またはページレベル設定からデフォルトの言語ルール設定を継承します。以下の手順に従って、ボタンの言語ルールを手動で設定できます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを 1 つ選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [言語ルール]を選択します。
5. リストから言語を選択します。
 - 完全にサポートされている言語 — シンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に影響を及ぼします。

ニュートラル言語は、主に固有名詞（たとえば、Harriet TubmanやAmsterdam）で使用するためのものです。ニュートラルとしてタグ付けされた単語がメッセージウインドウに送信されると、それらは現在メッセージウインドウにある他の単語の言語ルールに従って読み上げられます。メッセージウインドウが空の場合、ニュートラル単語は、現在または最新の非ニュートラルページの言語ルール設定に従って読み上げられます。

- その他の言語 — このカテゴリーの言語は、TD Snap®アプリ内でさまざまなレベルのサポートを提供しています。

9.12 接尾辞と接頭辞

メッセージウインドウに新しい単語を作成するには、他の単語の直前または直後に接頭語または接尾語を含むボタンを使用します。



接尾辞と接頭辞は、現在のところ英語の言語でのみ機能します。

「自動的に収縮を形成する」のユーザー設定を有効にする必要があります。14.12.2 メッセージウインドウの設定、ページ 125セクションを参照します。

- 接尾語や接頭語ごとに別のボタンを作成します。
- 接尾語や接頭語が他の単語と結合するところにハイフンを追加して、ハイフンなしの新しい単語を作成します。

例：「sad」 + 「-ness」 = 「sadness」

- 接尾語や接頭語が他の単語と結合するところにハイフンを2つ追加して、ハイフン付きの新しい単語を作成します。
例：「anti」 + 「smoking」 = 「anti-smoking」
- スペル規則は適用されないため、スペルミスのある単語や存在しない単語が発生する可能性があります。例：
「happy」 + 「-ness」 = 「happyness」 および 「place」 + 「-ment」 + 「-ship」 + 「-tion」 = 「placementshiption」
- 接頭語または接尾語と他の単語の両方を、キーボードボタンではなく、標準のボタンを使用してメッセージウインドウに入力する必要があります。

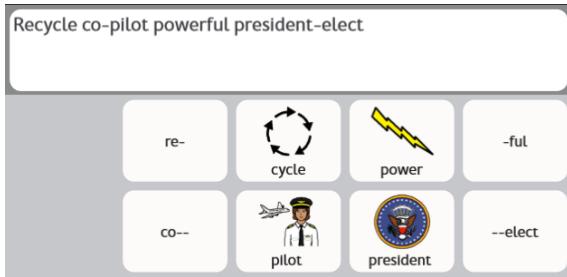


図 33: 接頭辞と接尾辞ボタンの例

9.13 サポートの編集

トピックには、自己制御や社会的コミュニケーションを支援するためのサポートがあらかじめ用意されています。サポートを編集して、ニーズに合わせてカスタマイズできます。サポートのタイプの詳細については、7.4.2 サポート、ページ30セクションを参照します。

1. 編集するサポートが含まれているページに移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. 編集サポートのボタンを選択します。
4. **[アクション]**（ミニスケジュール、ビジュアルタイマー、最初に、次に、スクリプト）を選択します。
5. 任意の行の鉛筆アイコンを選択して、変更を加えます。
6. サポート編集用パネルの下部にある**[プレビュー]**ボタンを選択して、サポートへの変更をプレビューします。
7. 編集が終了したら、**[完了]**を選択します。

9.14 リモコン

IndiやI-110などの一部のTobii Dynavoxデバイスには、TD Snap®ソフトウェアでコントロールできるIR送信機が搭載されています。これにより、これらのデバイスをテレビやステレオなどの機器のリモコンとして使用することができます。Core Firstページセットには、ダッシュボードに事前に作成されたリモコンページが付属しています。これらのリモコンページには、リモコンコマンドでのプログラムの準備が整ったボタンが含まれています。

! TD Snap®のリモコンは、Tobii Dynavox I-12 (+) またはI-15 (+) デバイスでは機能しません。

9.14.1 リモコンボタンのプログラム

i リモコンプログラミングプロセスは、ボタンごとに1回だけ実行する必要があります。
リモコンを手元に用意します。IRコマンドをデバイスに教える際に必要になります。



1. **[編集]**ボタンを選択します。

2. IRコマンドを送信するようにプログラムする画面上のボタンを選択します。
 3. [ボタン]タブを選択します。
 4. [アクション]カテゴリーを選択します。
 5. [アクションの追加]を選択します。
 6. [IR (赤外線) 信号を送信]を選択します。
 7. [記録]を選択し、Tobii DynavoxデバイスのIRパネルにリモコンを向けて、リモコンのボタンを押します。
 8. 「記録に成功しました！」というメッセージが表示されたら、[完了]を選択します。
- 「信号が検出されませんでした。もう一度お試しください。」というメッセージが表示されたら、手順7に戻ります。

9.14.2 リモコンの使用

- i** リモコンは、互換性のあるTobii Dynavoxデバイスでのみ使用できます。
- 各リモコンボタンを正しいIRコマンドでプログラミングして、事前にリモコンを設定する必要があります。9.14.1 リモコンボタンのプログラム、ページ81を参照します。



図34: ダッシュボード – リモコンボタン

1. コントロールしたい機器（テレビ、ステレオなど）に対応するリモコンページに移動します。
2. Tobii DynavoxデバイスのIRウインドウを、コントロールしたい機器に向けます。
3. 目的のコマンドのボタンを選択します。

9.15 ページの編集

[ページ]タブで行った変更は、現在のページにのみ影響します。[ページ]タブの設定を使用して、ページセットの設定をオーバーライド（無効）にできます。たとえば、ほとんどのページでメッセージバーを表示し、ダッシュボードページでは表示しないようにするには、以下の手順を実行します。1.ページセット設定でメッセージバーを有効にします。2.ダッシュボードページに移動します。3.[ページ]タブを選択します。4.設定5を選択します。ページメッセージバーの表示で、[ページセットの調整]設定：オンを無効にします。6.メッセージバーの表示をオフに設定します。

9.15.1 ページ名



図35: ページ名



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. [ラベル]フィールドに入力して、ページ名を編集します。



9.15.2 ページのシンボル



図 36: ページのシンボル



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. ページのシンボルを追加または変更します。

シンボルセット内のシンボルを検索するには:

- [シンボル検索]ボタンを選択します。
- シンボル検索ダイアログが開きます。
- テキストフィールドに入力して、検索語を絞り込みます。

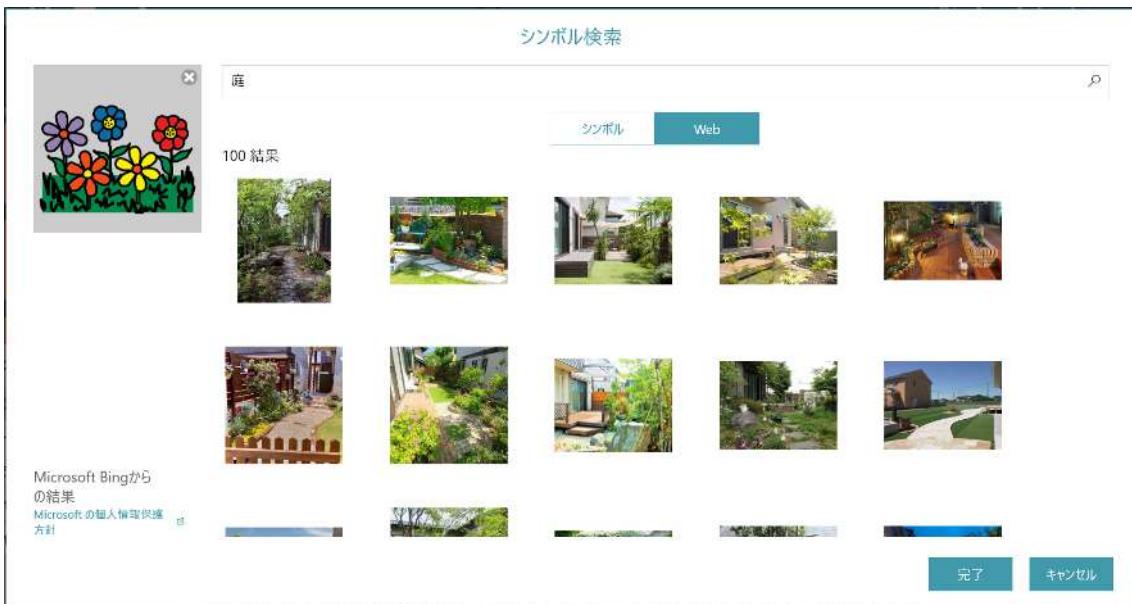


- オプション: 検索結果をフィルタリングするには、
シンボル検索結果に表示する特性を選択します (大人、子供、女性、男性)。
- 目的のシンボルを選択します。
 - [完了]を選択します。
- [シンボルフィルター]ボタンを選択します。シ



Webで画像を検索するには(インターネット接続が必要です):

-  [シンボル検索]ボタンを選択します。
- シンボル検索ダイアログが開きます。
- Webタブを選択し、テキストフィールドに検索語を入力します。
- 目的の画像を選択します。
- [完了]を選択します。



カメラを使用してページ画像の写真を撮るには：



- [カメラ]ボタンを選択します。
- [カメラから]を選択します。
- 自分のデバイスのカメラを使用して写真をキャプチャします。

ローカルデバイスに保存されている画像を使用するには：



- [カメラ]ボタンを選択します。
- [フォトライブラリから]を選択します。
- ファイルブラウザを使用して、目的の画像ファイルに移動します。



ページのシンボルを使用しない場合は、ページのシンボルのXを選択します。

9.15.3 ページ言語ルール

ページ言語ルール設定は、ページ上のボタンのデフォルトの言語ルールを設定します。言語ルール設定では、シンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に使用される言語をコントロールできます。

ボタンは、ページセットレベル設定またはページレベル設定からデフォルトの言語ルール設定を継承します。ページ言語ルールを設定すると、ページ上のすべての既存のボタンがその設定を引き継ぎ、ページで作成された新しいボタンもデフォルトでその設定になります。特定のボタンの言語ルールを変更するには、9.11 ボタン言語ルール、ページ 80セクションを参照します。



1. [編集]ボタンを選択します。
 2. [ページ]タブを選択します。
 3. [言語ルール]を選択します。
 4. リストから言語を選択します。
 - 完全にサポートされている言語 — シンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に影響を及ぼします。
- ニュートラル言語は、主に固有名詞（たとえば、Albert Einstein や Coca-Cola）で使用するためのものです。ニュートラルとしてタグ付けされた単語がメッセージウインドウに送信されると、それらは現在メッセージウインドウにある他の単語の言語ルールに従って読み上げられます。メッセージウインドウが空の場合、ニュートラル単語は、ページセットの言語ルール設定に従って読み上げられます。
- その他の言語 — このカテゴリーの言語は、TD Snap®アプリ内でさまざまなレベルのサポートを提供しています。

9.15.4 ページグリッドのサイズ



この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。

9.15.4.1 ページのグリッドサイズを変更



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. [グリッドサイズ]カテゴリーを選択します。
4. [ページセット設定の調整]をオフに設定します。
5. [グリッドサイズ]を選択します。

6. [最適化したグリッドサイズ]からグリッドサイズを選択するか、行と列の数を設定してカスタムグリッドサイズを作成します。

⚠ 完全にカスタムページを作成する場合を除き、ページセットの最適化したグリッドサイズを使用することを強くお勧めします。最適化したグリッドサイズには、弊社の臨床チームが設計した事前入力済みページコンテンツが表示されますが、他のグリッドサイズには表示されない場合があります。

- i** メッセージバーまたはツールバーを表示する場合は、3x3以上のグリッドサイズを選択する必要があります。ボタン間のスペースのサイズを変更するには、10.3.7 ページセットのグリッドマージン、ページ 99セクションを参照します。

テーブル 12: サンプルグリッドサイズ（すべてのグリッドサイズを表示していません）

2x3	3x4	6x6
		

9.15.5 ページの背景色

i この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。

1. 別の背景色にするページに移動します。



2. [編集]ボタンを選択します。
3. [ページ]タブを選択します。
4. [スタイル]セクションを選択します。
5. [ページの背景色]ページセット設定の調整]をオフに設定します。
6. [色]を選択します。[ページの背景色]リストが開きます。
7. 色を選択します。

💡 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー、ページ 91セクションを参照します。

9.15.6 メッセージバーの表示/非表示

i この設定のデフォルトは、[ページセット]タブで設定されます。このインスタンスでページセットのデフォルトをオーバーライド（無効に）する場合は、[ページセット設定の調整]設定を[オフ]に設定します。この設定を残りのページセットと合わせるには、[ページセット設定の調整]設定を[オン]に設定します。

9.15.6.1 メッセージバーの表示を変更



1. [編集]ボタンを選択します。

2. [ページ]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [ページセットの調整]設定をオンに設定して指定の設定を調整するか、オフに設定してメッセージバーの表示をこのページで他のページセットと異なるものにします。

9.15.7 ページの削除

 削除は永続的な操作です。ページを削除するのは、今後再び使用しないことが確実な場合のみにしてください。

1. 削除するページに移動します。



2. **[編集]**ボタンを選択します。
3. [ページ]タブを選択します。
4.  **[削除]**を選択します。[ページの削除]ダイアログが開きます。
5. **[削除]**ボタンを選択してページを永続的に削除するか、**[キャンセル]**を選択してページを削除せずにページセットに戻ります。

9.15.8 ページをインポート/エクスポートする

13.3 ページバンドル、ページ 113セクションを参照します。

9.16 スキャングループ

スキャングループは、1つの構成単位としてスキャンするボタンを含む領域です。スキャングループを選択すると、その領域内のボタンがスキャンされます。スキャングループを使用すると、スキャンアクセス方法をより高速に使用できます。

スキャングループを使用するには、グループスキャン設定を有効にしてスキャンアクセス方法をアクティブにする必要があります。詳細については、14.13.8 スキャンオプション、ページ 135セクションを参照します。

スキャングループの作成と編集



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3.  **[スキャングループ]**ツールを選択します。

最初のスキャングループが自動的に作成されます。



4. スキャングループに領域を追加するには、 描画ツールを選択し、ページの領域をクリック（またはクリックしてドラッグ）してスキャングループに追加します。領域はページ上の任意の場所に配置でき、互いに触れる必要はありません。



5. スキャングループから領域を削除するには、ツクします。

メッセージバーまたはツールバーをスキャングループに追加することはできません。これは、メッセージバーとツールバーが常に独自のスキャングループであるためです。

スキャングループは、特定のボタンではなく、ページの領域として定義されます。ボタンを移動すると、スキャングループは新しい位置で別のスキャングループにある可能性があります。

スキャンシーケンスは、左から右、上から下へと進みます。スキャングループ番号は、スキャンシーケンスに関連付けられていません。

スキャングループにないページ上のボタンは、個別にスキャンします。

スキャングループは、グリッド サイズごとに固有のものです。



ボタンを選択します。

6. 新しいスキャングループを作成するには、左下隅の

7. スキャングループ間を移動するには、編集するスキャングループの色と一致する色付きの円を選択します。



8. スキャングループを削除するには、前の手順の説明に従ってスキャングループを選択してから、[スキャングループの削除]を選択します。



ページをスクロールするには、[上にスクロール]と[下にスクロール]を使用します。



9.16.1 スキャングループオプション

スキャングループの色



- カラーツールを選択して、現在のスキャングループの色を選択します。スキャングループの色は編集モードでのみ表示され、実行モードでは表示されません。

スキャングループ音声合図

- [音声合図]フィールドに入力されたテキストは、グループがスキャンされるときに読み込まれます（[音声合図を読み上げる]設定が有効な場合）。



- カスタム音声合図を録音する場合は、9.6.3.2 録音する、ページ 50セクションを参照します。

グループに留まる

- 有効にすると、選択が行われた後、スキャングループ内でスキャンが再開されます。これにより、ユーザーは同じグループ内で複数の選択を簡単に行うことができます。[グループに留まる]が無効になっている場合、選択が行われた後、ページの上部からスキャンシーケンスが再開されます。

9.17 メッセージバーの編集

メッセージバーへの変更は、ページセット全体に適用されます。

9.17.1 メッセージバー内のオブジェクトの移動とサイズ変更



- [編集]ボタンを選択します。
- サイズを変更するメッセージバーのオブジェクト（ボタンまたはメッセージウィンドウ）を選択します。
- オブジェクトのサイズを変更するには、オブジェクトの隅にある青い点のいずれかを選択したままにして、希望のサイズにドラッグします。

オブジェクトを移動するには、オブジェクトの中央を選択して長押しし、メッセージバー内で左右にドラッグします。



メッセージウィンドウは、空のセルにのみ大きくサイズ変更できます。

9.17.2 メッセージバーにボタンを追加



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. メッセージバーの空のセルを選択します。

メッセージバーに空のセルがない場合は、次の3つのオプションがあります。

- メッセージウインドウを小さくします。9.17.1 メッセージバー内のオブジェクトの移動とサイズ変更, ページ89セクションを参照します。
 - メッセージバーの1つまたは複数のボタンを削除します。9.17.3 メッセージバーのボタンを削除, ページ90セクションを参照します。
 - グリッドサイズを大きくします。10.2 グリッドサイズ, ページ95セクションを参照します。
3. メニューからボタンを選択して、メッセージバーに追加します。メッセージバーボタンについては、6 メッセージバー, ページ25セクションを参照します。



図 37: メッセージバーのボタンメニュー

9.17.3 メッセージバーのボタンを削除



1. **[編集]**ボタンを選択します。
2. メッセージバーのセルを選択します。
3. **[削除]**を選択します。



メッセージウインドウは削除できません。

9.18 ツールバーの編集



図 38: 編集モードで表示されるCore Firstツールバー（ボタン、非表示ボタン、空のセルを含む）



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ツールバーの任意のボタンを選択して編集します。
ツールバーのコンテンツ全体を表示したり、ツールバーの空のセルにアクセスしたりするには、スクロールが必要になる場合があります。
3. クリックしたまま、ボタンをドラッグして、ツールバー内のボタンの順序を変更します。



ページとツールバー間でボタンをドラッグすることはできません。

9.19 カスタムカラー

TD Snap®のカラーメニューからカスタムカラーを作成、編集、および保存できます。

1. 編集モードで、色を変更するオブジェクトを選択します。
2. [スタイル]を選択します。
3. 編集（境界線、背景、テキストなど）する要素の色を選択します。



4. [色の編集]ボタンを選択します。
5. [保存]を選択して、新しい色の作成を保存します。保存せずに戻るには、[キャンセル]を選択します。
6. 保存したカスタムカラーは、カラーメニューを開くたびにカラーメニューの上部に表示されます。

保存したカスタムカラーを削除するには、カラーを選択してから、  削除を選択します。



ページセット全体のオブジェクトに色の変更を適用するには、[ページセット]タブを選択します。

10 ページセット設定

10.1 ページセット

10.1.1 ページセットの選択



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [ユーザー名のページセット]の下の行を選択します。
4. リストからページセットを選択します。

10.1.2 新規ページセットの作成

事前インストール済み、既存のユーザーページセットのコピー、またはローカルファイルからページセットを作成する



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [ユーザー名のページセット]の下の行を選択します。
4. [ページセットの作成]を選択します。
[ページセットの選択]ダイアログが開きます。
5. [ページセットの選択]：
 - インストール済みのページセットタブ
 - これらは、デバイスのTD Snap®にすでにインストールされている事前作成のページセットです。
 - ユーザーのページセット
 - テンプレートとして使用する既存のページセットのいずれかを選択します（コピーを作成します）。
 - ローカルファイル
 - ローカルデバイスまたは接続されたドライブに保存されているページセットファイル (.sps) をインポートします。
6. [次へ]を選択して、新規ページセットを作成します。
7. 新規ページセットの名前を入力します。
8. [作成]を選択して、ページセットを作成します。新規ページセットを作成せずにページセット設定に戻るには、[キャンセル]を選択します。

myTobiiDynavoxからページセットをダウンロードする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 現在のページセットを選択します。
4. [ページセットのダウンロード]を選択します。
myTobiiDynavoxにログインするように求められる場合があります。
5. リストからページセットを選択し、[ダウンロード]を選択します。
6. ダウンロードが完了したら、ページセットの名前を入力し、[保存]を選択します。

10.1.3 ページセットの名前変更と説明の編集



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。

[編集]ボタン

3. ユーザーのページセットのリストで、名前を変更したいページセットの名前の横にある を選択します。[ページセット情報の編集]ダイアログが開きます。
4. [名前]フィールドまたは[説明]フィールドのテキストを編集します。
5. [保存]を選択して変更を保存します。保存せずにページセットのリストに戻るには、[キャンセル]を選択します。



10.1.4 ページセットを削除



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. ユーザーのページセットのリストで、削除するページセットの名前の横にある [削除]ボタンを選択します。
4. 赤色の[削除]ボタンを選択します。
5. [削除]を選択して、ページセットを永続的に削除します。削除せずにページセットのリストに戻るには、[キャンセル]を選択します。

現在有効なページセットは削除できません。

10.1.5 ホームページの設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [ホームページ]を選択します。
4. リストからページを選択します。

[検索]フィールドに入力して特定のページを見つけるか、[最近開いたページ]を選択して最近アクセスしたページを見つけます。

グリッドサイズが1x1～2x3の場合に推奨されるホームページは、ホームページ（自分用）です。グリッドサイズが3x3以上の場合、コアワードが推奨ホームページです。

10.1.6 キーボードページの設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [キーボードページ]を選択します。
4. リストからページを選択します。

i [検索] フィールドに入力して特定のページを見つけるか、[最近開いたページ]を選択して最近アクセスしたページを見つけます。

検索語「キーボード」を使用して、検索結果をキーボードページに絞り込みます。

10.2 グリッドサイズ

i Motor Plan や P.O.D.D.などの一部のページセットでは、特定のグリッドサイズをページセットの特定のバージョンに関連付けることができます。これらのページセットで別のグリッドサイズを使用するには、別のバージョンのページセットを選択する必要があります。

[ページセット設定]で選択されたグリッドサイズは、ユーザーのデフォルトのグリッドサイズになります。すべてのページは、ページセットで特に指定されていない限り、ページセット設定で選択されたグリッドサイズにデフォルト設定されます。



1. [編集] ボタンを選択します。
2. [ページセット] タブを選択します。
3. [グリッドサイズ] カテゴリーを選択します。
4. [最適化したグリッドサイズ] のリストからグリッドサイズを選択するか、行と列の数を選択してカスタムグリッドサイズを作成します。

! 完全にカスタムページを作成する場合を除き、ページセットの最適化したグリッドサイズを使用することを強くお勧めします。最適化したグリッドサイズには、弊社の臨床チームが設計した事前入力済みページコンテンツが表示されますが、他のグリッドサイズには表示されない場合があります。

i メッセージバーまたはツールバーを表示する場合は、3x3以上のグリッドサイズを選択する必要があります。ボタン間のスペースのサイズを変更するには、10.3.7 ページセットのグリッドマージン、ページ 99セクションを参照します。

テーブル 13: サンプルグリッドサイズ（すべてのグリッドサイズを表示していません）



2x3



3x4



6x6

10.3 ページセットスタイル

ページセットスタイルで行った設定は、ページセットの外観を定義します。新規ページを含むページセットのすべてのページは、ページレベルまたはボタンレベルで手動でオーバーライド（無効に）されない限り、これらのスタイル設定を使用します。

10.3.1 シンボルのスキンカラーとヘアカラー

人を表すシンボルで使用されるスキンカラーとヘアカラーを設定します。スキンカラーとヘアカラーなど、さまざまな色を使う「多様性」の設定がデフォルトです。特定のスキンカラーやヘアカラーを選択すると、その選択がすべてのシンボルで使用されます。

i シンボルのスキンカラーとヘアカラーの設定は、以下の場合は適用されません。

- 特定の個人を表すシンボル（有名人、歴史上の人物など）
- TD Snapで操作されるBoardmakerアクティビティ内に表示されるシンボル
- Snap失語症の写真のシンボルセット
- シンボルエディタで編集されたシンボル

現在のページセットでMETACOMシンボルを使用している場合は、ヘアカラーの設定はできません。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. スタイルで[スキンカラー]または[ヘアカラー]を選択します。
5. 次のいずれかのオプションを選択します。
 - 未設定 – シンボルアーティストによって最初に設計されたシンボルを表示します。
 - 多様性 – シンボルにさまざまな色を使用します。
 - 新規 – すべてのシンボルに適用するカスタムカラーをデザインします。
 - カラー – すべてのシンボルに適用されるカラーを[カラー]セクションから選択します。



図 39: スキンカラーとヘアカラーが未設定



図 40: スキンカラーとヘアカラーが多様に設定



図 41: スキンカラーとヘアカラーが特定の色に設定

i シンボルエディタを使って、個々のシンボルを編集することができます。9.6.6 シンボルの編集、ページ 54セクションを参照します。

10.3.2 ページセットのボタンラベルのフォント



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [スタイル]の下の[フォント]を選択します。

5. フォントを選択します。

10.3.3 ページセットのボタンラベルのフォントサイズ



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [スタイル]の下の[フォント]を選択します。
5. フォントサイズを選択します。

10.3.4 ページセットのボタンラベルの太字

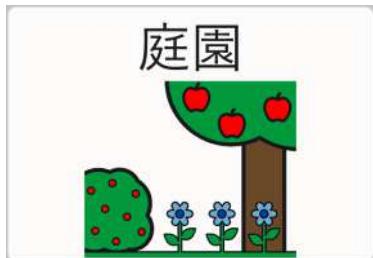


1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [スタイル]の下の[太字]を選択します。
5. 太字を[オン]または[オフ]に設定します。

10.3.5 ページセットのボタンレイアウト



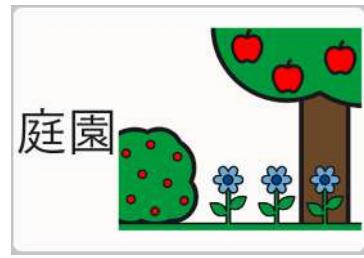
1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [スタイル]の下の[ボタンレイアウト]を選択します。
5. リストからレイアウトを選択します。



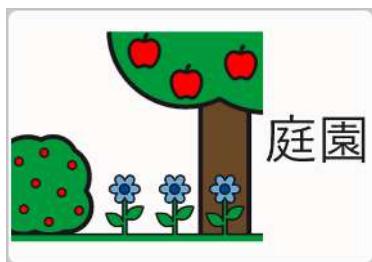
ラベルが上、画像が下



ラベルが下、画像が上



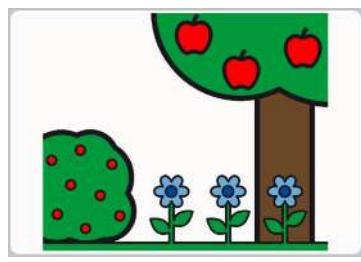
ラベルが左、画像が右



ラベルが右、画像が左



ラベルのみ

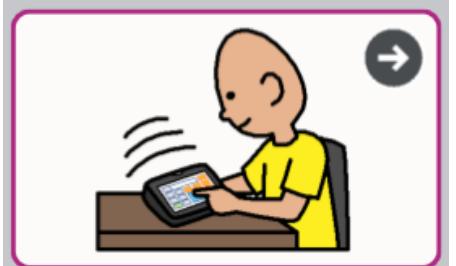
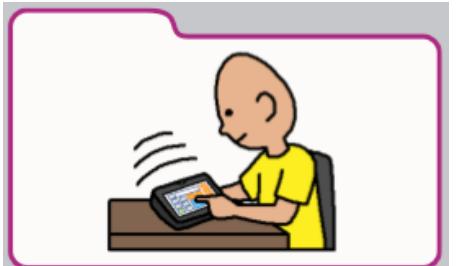


画像のみ

10.3.6 ページセットのリンク表示

他のページに移動するボタンの外観を設定します。

テーブル 14: リンク表示スタイル

なし	リンクの視覚化を表示しません。	
ナビゲーションアイコン	ボタンの隅に小さなアイコンが表示され、ボタンの動作（別のページ、訪問ページへのリンク、または戻る）を示します。	
リンク用フォルダー	リンクボタンはフォルダーのような形状をしています。スタイルはリンクボタンにのみ適用され、[戻る]ボタンまたは[訪問]ボタンには適用されません。	

リンク用コーナータブ	リンク ボタンの隅にはグレーの三角形があります。スタイルはリンクボタンにのみ適用され、[戻る]ボタンまたは[訪問]ボタンには適用されません。	
------------	--	--

10.3.7 ページセットのグリッドマージン

ボタン間のギャップのサイズを設定します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [グリッドマージン]の下の[グリッドマージン係数]を選択します。
5. グリッドマージン係数のサイズを選択します。

10.3.8 ページセットのデフォルトの背景色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. 以下の行のいずれかを選択して、指定した背景色を変更します。
 - ページの背景 — ページの背景のデフォルト色。
 - ツールバーの背景 — ツールバーの背景のデフォルト色。
 - メッセージバーの背景 — (メッセージウィンドウではなく) メッセージバーの背景のデフォルト色。

 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー、ページ91セクションを参照します。

10.3.9 ページセットメッセージウィンドウのフォント



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウィンドウで[フォント]を選択します。
5. フォントを選択します。

10.3.10 ページセットメッセージウインドウのフォントサイズ



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウインドウで[フォントサイズ]を選択します。
5. フォントサイズを選択します。

10.3.11 ページセットメッセージウインドウのテキストの色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウインドウで[テキストの色]を選択します。
5. テキストの色を選択します。

 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー, ページ 91セクションを参照します。

10.3.12 ページセットメッセージウインドウの背景色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウインドウで背景を選択します。
5. 色を選択します。

 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー, ページ 91セクションを参照します。

10.3.13 ページセットメッセージウインドウの音声ハイライトの色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウインドウで音声ハイライトの色を選択します。
5. 色を選択します。

 自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー, ページ 91セクションを参照します。

10.3.14 ページセットメッセージバーの背景色



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. メッセージウインドウでメッセージバーの背景を選択します。
5. 色を選択します。

自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー, ページ 91セクションを参照します。

10.3.15 ナビゲーションボタンのスタイル



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [スタイル]カテゴリーを選択します。
4. [ナビゲーション]ボタンで[ナビゲーションボタンスタイル]を選択します。
5. [自動]が有効になっている場合、ページの背景色に応じて、コントラストと視認性を考慮して色が自動的に構成されます。[自動]が無効になっている場合は、ページセット全体で使用するナビゲーションボタンの背景色、境界線の色、矢印の色、境界線の太さを設定します。

自分だけのカスタムカラーを作ることができます9.19 カスタムカラー, ページ 91セクションを参照します。

10.4 ページセット設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [設定]を選択します。
4. 以下のいずれかを選択して、指定した設定を変更します。

インターフェイス

- メッセージバーのオン: 有効にすると、デフォルトで各ページにメッセージバーが表示されます。
- ツールバーの場所: 各ページの左側または右側にツールバーを表示するか、またはツールバーをオフにするかを選択します。

ツールバーの行数

- ページセット設定との一致: 有効にすると、ツールバーで使用可能な行数が、選択したページセットの行数と一致します。ページセットのグリッドサイズとは別にツールバーの行数を変更するには、この設定を無効にし、必要な行数を設定します。

メッセージウインドウ

- [語形変化]ボタンを自動的に語形変化させる: 有効にすると、メッセージウインドウのコンテンツの文法のコンテキストと一致するように、文法ボタンが動的に更新されます。
- 自動的に短縮形にする: 有効にすると、連続した単語が結合して一般的な短縮形または複合語が作られます。

ページセットスキヤングループ

- **1. xxx、2. yyy、3. zzz:** : ページセットスキャングループの順序を設定します。ページ、ツールバー、メッセージバーをスキャンする必要があります。ページセットスキャングループのスキャン順序、音声合図、およびグループ設定に留まるを設定します（ページ、ツールバー、メッセージバー）。

10.5 [適応]ボタン

 このセクションは、Tobii Dynavox I-13およびI-16デバイスのみに適用されます。

Tobii Dynavox I-13およびI-16デバイスの前面にある適応ボタンは、タッチまたは視線入力を使用して選択できます。こ

れらの2つのボタン（ と  のボタン）は、TD Snap®の使用中に、視線入力を使用して選択された場合に実行されるTD Snap®のアクションとともにプログラムできます。

適応ボタン視線入力アクションの設定



1. **[編集]ボタン**を選択します。
2. **[ページセット]**タブを選択します。
3. **[適応ボタン]**を選択します。



4. リストから  または  を選択します。
5. **[アクションの追加]**を選択します。
6. アクションを選択します。

 さらにアクションを追加するには、手順5と6を繰り返します。

適応ボタンタッチアクションの設定

 適応ボタンタッチの動作は、Tobii DynavoxHardware Settingsアプリで設定されます。このアプリは、デスクトップにあるショートカットを使用して直接起動するか、または以下に説明するようにTD Snap®を通じて起動できます。



1. **[編集]ボタン**を選択します。
2. **[ページセット]**タブを選択します。
3. **[適応ボタン]**を選択します。
4. **[タッチのアクションを設定]**を選択します。Tobii DynavoxHardware Settingsアプリが起動します。
5. Hardware Settingsアプリのドロップダウンメニューを使用して、タッチを使用して選択された適応ボタンのアクションを選択します。

 適応ボタンタッチの動作は、Tobii DynavoxHardware Settingsアプリで設定されます。このアプリは、デスクトップにあるショートカットを使用して直接起動するか、または以下に説明するようにTD Snap®を通じて起動できます。

10.6 ページセットの概要

このセクションには、ページセットとコンテンツ開発者設定のバージョン番号が表示されます。

10.6.1 ページセットコンテンツ開発者設定

高度なページセット作成者向けの特別な設定。

10.6.1.1 最適化されたグリッドサイズを設定

このページセットの[最適化したグリッドサイズ]リストに表示するグリッドサイズを設定します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [ソフトウェアの概要]を選択します。
4. [コンテンツ開発者の設定]を選択します。
5. [グリッドサイズ]を選択します。
6. グリッドサイズをリストに追加するには、右にスクロールして[新規サイズの追加]を選択します。[最適化したグリッドサイズを追加]ダイアログが開きます。
7. 新しい最適化したグリッドサイズ（最大15 x 15）の[行]と[列]の数を選択し、[保存]を選択します。
8. 最適化したグリッドサイズを削除するには、リストのグリッドサイズの[削除]アイコンを選択します。グリッドサイズの削除の警告が表示されます。グリッドサイズを削除する場合は、[削除]を選択します。それ以外の場合は、[キャンセル]を選択して、削除せずに警告を閉じます。

10.6.1.2 ページセット言語ルール

ページセット言語ルール設定は、ページセットのボタンおよびページのデフォルトの言語ルールを設定します。言語ルール設定では、シンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に使用される言語をコントロールできます。

ボタンは、ページセットレベル設定またはページレベル設定からデフォルトの言語ルール設定を継承します。ページセット言語ルールを設定すると、ページセットのすべての既存のボタンがその設定を引き継ぎ、ページセットに作成された新しいボタンもデフォルトでその設定になります。ページセットの特定のページの言語ルールを変更するには、9.15.3 ページ言語ルール、ページ 85セクションを参照します。特定のボタンの言語ルールを変更するには、9.11 ボタン言語ルール、ページ 80セクションを参照します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. [ソフトウェアの概要]を選択します。
4. [コンテンツ開発者の設定]を選択します。
5. [言語ルール]を選択します。
6. リストから言語を選択します。
 - **完全にサポートされている言語** — シンボル検索、シンボル化、単語予測、語形変化、自動モーフィング、および読み上げ用音声（その言語に言語固有の音声が設定されている場合）に影響を及ぼします。
 - **その他の言語** — このカテゴリーの言語は、TD Snap®アプリ内でさまざまなレベルのサポートを提供しています。

11 印刷

1ページ以上を紙またはPDFに印刷します。



1. [編集]ボタンを選択します。

2. [ページ]タブを選択します。



3. 画面右側の編集ツールバーで [印刷]を選択します。[印刷するページの選択]ダイアログが開きます。

[ページ]タブの[ページの印刷]セクションから印刷することもできます。

4. デフォルトでは、現在のページが印刷キューに追加されます。リストから追加のページを選択して、印刷キューに追加します。

- [検索]フィールドに入力して、ページ名で検索します。

- 現在の検索結果のすべてのページを印刷キューに追加するには、[すべて選択]をオンにします。

- [すべて選択]をオンにした場合は、[すべて選択]をオフにすると、印刷キューがリセットされます。

- 印刷キューからページを削除するには、ページ名の横にあるXを選択します。

5. 目的のページが印刷キューに追加されたら、[次へ]を選択します。



6. 印刷オプションを選択します。ページのプレビューが更新され、現在の設定が反映されます。



- メッセージバー：この設定を無効にすると、印刷ページでメッセージバーが非表示になります。
- ツールバー：この設定を無効にすると、印刷ページでツールバーが非表示になります。
- リンクの視覚化：この設定を無効にすると、印刷ページのリンクボタンのリンクインジケーターアイコンが非表示になります。
- ボタンの使用回数：この設定を有効にすると、印刷されたページに現在のボタンの使用回数が表示されます。

注記：ボタンの使用回数を表示するには、データ追跡を有効にする必要があります。

7. 印刷オプションの選択が終了したら、[印刷]を選択します。

8. プリンター（またはPDFに印刷）、カラー設定、およびページの向きを選択します。用紙サイズオプションは、[詳細設定]で使用できます。

注記：このダイアログは、プラットフォームとデフォルトのプリンター設定によって異なります。

プリンターの設定の構成が終了したら、[印刷]を選択します。



12 Googleアシスタント

TD Snap®のGoogleアシスタント連携機能によりスマートアシスタントを利用するメリットをご確認ください。情報、エンターテイメント、環境制御などに直接にソフトウェアを通じ即座にアクセスすることができます。

-  **禁忌**：TD Snap®、Googleアシスタントならびに関連するスマート家電がユーザーに重要な情報を伝達する唯一の手段になることはできません。
-  TD Snap®、Googleアシスタントならびに関連するスマート家電やスピーカーは、生命維持装置やその他のクリティカルな用途で使用することを意図したものではなく、電源喪失やその他の原因による機能喪失が生じるケースでは使用するべきではありません。
-  Tobii Dynavoxは、ユーザーの行為に対し一切責任を負わないものとし、また、TD Snap®、Googleアシスタント、スマート家電、スピーカーまたはこれらの何らかの組み合わせの使用に関連した損失や損害（財産損害、身体の負傷や死亡を含む）に対し一切の責任を放棄するものとします。
-  外付けGoogleスピーカー以外の他の機器を利用している場合はオープン規格の通信装置である必要があります。デバイスのオープン規格については、Tobii Dynavox技術サポートにお問い合わせください。

12.1 Googleアカウントの接続

Googleアシスタント、スマートスピーカーならびにスマート家電を使用するには、まずTD Snap®でGoogleアカウントにサインインする必要があります。*14.11 Google アカウント*、ページ 125セクションを参照します。

12.2 Googleデバイスのセットアップ

TD Snap®によりデバイスを使用する前にデバイスに同梱されている取扱説明内容に従いセットアップを完了してください。

12.3 Googleアシスタントの言語サポート

TD Snap®を利用して読み上げられる言語と同じ言語によりGoogleアシスタントをセットアップすることが重要です。

-  Googleアシスタントの言語を変更する前に、携帯端末やタブレットが同じWi-Fiネットワークに接続していること、あるいはGoogle Nest、Google Homeスピーカーやその他のGoogleアシスタント対応デバイスと同じアカウントにリンクしていることを確認してください。

Googleアシスタントの言語の変更の仕方:

1. 携帯端末において、[Google Home]または[Googleアシスタント]アプリを開きます。
2. 右上において、[アカウント] > [アシスタント設定]を選択します。
3. [アシスタント] > [言語]を選択します。
4. 利用する言語を選択します。
5. 新たな言語を選択します。

アシスタントへの第二言語の追加の仕方:

1. 携帯端末において、[Google Home]または[Googleアシスタント]アプリを開きます。
2. 右上において、[アカウント] > [アシスタント設定]を選択します。
3. [アシスタント] > [言語] > [言語の追加]を選択します。
4. もう一つの言語を選択します。

 いずれの言語によってもGoogleアシスタントに話しかけることができますが、同一の発話において二つの言語を混ぜることはできません。

12.4 Googleアシスタントへ話しかける

Googleアシスタントのページ*から開始することを推奨します。これらのページは、ほとんどのページセットのダッシュボードにあります。または、mytobiidynavox.com/PagesetCentralからダウンロードしてページをインポートすることができます。Googleアシスタントのページには、Googleアシスタントを使用して情報の検索、音楽の再生、電話の発信、ホームコントロールなどを行うためのボタンが含まれています。

*GoogleアシスタントとGoogleアシスタントのページはすべての地域や言語で利用できるわけではありません。

自分用のGoogleアシスタントのボタンを作成するには、以下を参照します。

 Googleアシスタントを使用するには、インターネット接続が可能で、TD Snap®のGoogleアカウントでログインしており、また使用するGoogleアシスタント接続デバイスを持っている必要があります。

お使いの機器によっては、Googleアシスタントのコマンドを若干異なる方法で送信することになります。使用している機器の取扱説明に必ず従うようにしてください。以下のアイコンを探して適用される手順を確認してください。

	Googleアシスタントのアカウント限定。追加の機器は不要です。
	Google Nest Miniまたはその他のGoogleスピーカー。



[事前にプログラムされたGoogleアシスタントのコマンドをGoogleスピーカーに送信するボタンの作成]

このオプションは、何度も利用されるGoogleアシスタントのコマンドに最適です。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. メッセージフィールドにおいて、Googleアシスタントに送信したいコマンドを入力します。
このメッセージは「Ok Google」で始まり、その後に質問やコマンドが続くものとする必要があります。
4. アクションのセクションにおいてアクション[メッセージの発声または挿入]を選択します。
5. [常に読み上げ]を選択します。



Googleアシスタントの独自コマンドをその場で送信するには、上記の手順に従ってメッセージ「Ok Google」のみを含むボタンを作成し、実行モードのメッセージウインドウにおいてGoogleアシスタントコマンドを作成し、[Ok Google]ボタンを選択し、それからメッセージウインドウを読み上げてコマンドを送信してください。



[ボタンメッセージテキストをデバイスのGoogleアシスタントに送信するボタンの作成]

このオプションは、何度も利用されるGoogleアシスタントのコマンドに最適です。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。

3.  メッセージフィールドにおいて、Googleアシスタントに送信したい質問やコマンドを入力します。質問やコマンドより前に「Ok Google」を入力してはいけません。
4. [アクションの追加]を選択します。
5. 環境制御セクションへスクロールし、[Googleアシスタントコマンドの送信]を選択します。
6. [ボタンメッセージテキストをGoogleアシスタントへ送信]を選択します。



メッセージウインドウテキストをデバイスのGoogleアシスタントへ送信するボタンの作成

このタイプのボタンにより、ユーザーはメッセージウインドウにおいてGoogleアシスタントの独自コマンドを作成し、それらをGoogleアシスタントへ送信することができます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. ボタンを1つ選択します。
3. [アクションの追加]を選択します。
4. 環境制御セクションへスクロールし、[Googleアシスタントコマンドの送信]を選択します。
5. [メッセージウインドウテキストをGoogleアシスタントへ送信]を選択します。



期待どおりの結果が得られない場合、別の文言を試してみてください。たとえば、「Ok Google、明かりをつけて」はスマート電球に対しては機能しませんでした。そうする代わりに、「Ok Google、居間の明かりをつけて」はスマート電球を点灯させました。それはGoogle Homeアプリの居間にそれが設定してあったからです。

13 共有と保存

TD Snap®は、ユーザー、ページセット、ページを共有および保存するための便利な方法をいくつか提供します。すべてのデバイスでページセットの一貫性を維持する場合でも、新規ページを友人に送信する場合でも、私たちはあなたを支援します！

- **ローカルにエクスポート/インポート** (ユーザー、ページセット、ページバンドル) — ファイルをローカルマシンに保存する場合、USBドライブで共有する場合、またはmyTobiiDynavoxアカウントを持っていない人と共有する場合に使用します。
- **myTobiiDynavoxによるエクスポート/インポート*** (ページセット、ページバンドル) — ページセットおよびページバンドルを他のmyTobiiDynavoxユーザーと共有します。自分のmyTobiiDynavoxアカウントでファイルをプライベートに保存およびアクセスします。
- **同期*** (ページセット) — ページセットに対する進行中の変更を、デバイス間でおよび指定されたmyTobiiDynavoxユーザーと共有します。同期を通じて共有されるページセットは、クラウド内のページセットの最新バージョンを保持します。このため、承認されたデバイス/アカウントでページセットに加えられた変更は、そのページセットに対して同期されたすべてのデバイス/アカウントで共有されます。

*これらの共有方法には、有効なインターネット接続が必要です。

テーブル 15: 共有/保存に対するファイルのタイプ — ファイルの中身

ファイルのタイプ	ページ	ページ設定	ページセット設定	ユーザー設定	システム設定
ユーザー	はい	はい	はい	はい	いいえ
ページセット	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
ページバンドル	はい (指定されたページ)	はい	いいえ	いいえ	いいえ

13.1 ユーザー

ユーザーバックアップファイルには、そのユーザーに関連付けられたページセットおよび設定が含まれています。ユーザーバックアップファイルには音声は含まれていません。ただし、音声設定は保持され、選択した音声がデバイスで利用できない場合は自動的にダウンロードされます（インターネット接続が必要です）。

ユーザーのバックアップ

14.3 ユーザーのバックアップ、ページ 117セクションを参照します。

ユーザーの復元

14.4 ユーザーの復元、ページ 118セクションを参照します。

13.2 ページセット

ページセットファイルには、そのページセットに関連付けられているすべてのページが含まれています。それにはユーザー情報またはユーザーレベルの設定は含まれていません。

13.2.1 ページセットのインポート

myTobiiDynavoxから



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 現在のページセットを選択します。
4. [ページセットのダウンロード]を選択します。
myTobiiDynavoxにログインするように求められる場合があります。
5. リストからページセットを選択し、[ダウンロード]を選択します。
6. ダウンロードが完了したら、ページセットの名前を入力し、[保存]を選択します。

ローカルファイルから



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 現在のページセットを選択します。
4. [ページセットの作成]を選択します。
5. [ローカルファイル]タブを選択します。
6. [参照]を選択します。
7. 目的の.spsファイルに移動して選択し、[開く]を選択します。
8. [次へ]を選択します。
9. ページセットの一意の名前を入力して、[作成]を選択します。

13.2.2 ページセットのコピーを保存する

13.2.2.1 ページセットをmyTobiiDynavoxに保存する

myTobiiDynavoxに保存されたページセットファイルは、myTobiiDynavox.comのMy Stuff > Snap > Pagesetsにあります。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 現在のページセットを選択します。
4. 保存するページセットの横にある  [保存]アイコンを選択します。
5. [myTobiiDynavoxにコピーを保存する]を選択します。
6. ページセットの一意の名前と（オプションで）説明を入力して、[保存]を選択します。
7. ステータスバーに保存の進行状況が表示されます。完了したら、[完了]を選択します。

 myTobiiDynavoxにログインするように求められる場合があります。

13.2.2.2 ページセットをローカルに保存する



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 現在のページセットを選択します。

4. 保存するページセットの横にある  [保存]アイコンを選択します。
5. [コピーをローカルファイルに保存する]を選択します。
6. ページセットの一意の名前と（オプションで）説明を入力して、[次へ]を選択します。
7. [参照]を選択します。ページセットファイルを保存するディレクトリに移動し、[保存]を選択します。
8. [保存]を選択します。
9. ステータスバーに保存の進行状況が表示されます。完了したら、[完了]を選択します。

13.2.3 ページセットのコピーを共有する (myTobiiDynavoxを使用)



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページセット]タブを選択します。
3. 共有するページセットの横にある  [ページセットの共有]アイコンを選択します。
4. [コピーを共有する]を選択します。
5. ページセットの一意の名前と（オプションで）説明を入力して、[次へ]を選択します。
6. ページセットの送信先となる相手のmyTobiiDynavoxユーザー名またはメールアカウントを入力し、[+]を選択して受信者のリストに追加します。さらに受信者を追加するには、このプロセスを繰り返します。すべての受信者を追加したら、[共有]を選択します。
7. ステータスバーに共有の進行状況が表示されます。完了したら、[完了]を選択します。

 ページセットのコピーをローカルに保存する（USBドライブ、メールなどで共有する）には、セクション13.2.2.2 ページセットをローカルに保存する、ページ109セクションを参照します。

13.2.4 ページセットの同期

同期は、複数のデバイス間で同じバージョンのページセットを維持するための簡単な方法です。同期により、ページセットの最新バージョンがクラウドに保存されます。[同期]ボタンを押すと、ローカルデバイスのページセットに行った変更が送信され、他の（同期した）デバイスで行った変更も受信されます*。すべての装置が同期している場合は、すべての装置は同じバージョンのページセットを持っています。

トップバーの[同期]ボタンを使用すると、使用可能なページセットの更新バージョンが存在している場合や、クラウドにプッシュするローカルでの変更が存在している場合にその旨が通知されます。

*同期は、同時に同じページで編集を行った複数のユーザーからの変更をマージすることはできません。複数の装置から同時に同じページに変更が行われた場合、最後に同期したユーザーのバージョンで上書きします。同期済みページセットの編集に携わる人々は、編集しているページについて連絡を取り合い、頻繁に同期を行って同じページへの変更が同時に同期されるのを回避する必要があります。

 複数のデバイス間またはユーザー間で同期を行う場合、ナビゲーションのタイプの設定はすべての同期デバイス/ユーザーに対して一致している必要があります。14.13 アクセス方法、ページ127セクションを参照します。

 同期は最大1 GBのページセットで機能します。1 GBを超えるページセットは同期されません。

13.2.4.1 ページセットをmyTobiiDynavoxに同期する

ページセットをmyTobiiDynavoxに同期すると、ページセットのコピーがmyTobiiDynavoxサーバーに保存されます。これを迅速かつ容易なページセットバックアップシステムとして使用することができます。TD Snap®を実行している他のデバイスがある場合は、それらのデバイスでもページセットを同期できます。

同期するページセットを設定する



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。myTobiiDynavoxのユーザー名とパスワードの入力を求められる場合があります。
2. [同期]を選択します。
3. これで終了です！これで、ページセットがmyTobiiDynavoxアカウントに同期されました。

i ページセットを編集するたびに、トップバーの[同期]ボタンを選択して、それらの変更をクラウドに送信する必要があります。

追加のデバイスでページセットを同期する

デバイスのいずれかでページセットがすでに同期するように設定されている場合は、各デバイスで以下の手順に従って追加のデバイスを同期できます。



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。myTobiiDynavoxのユーザー名とパスワードの入力を求められる場合があります。



2. [ページセットのダウンロード]アイコンを選択します。
3. ダウンロードして同期するページセットを選択し、[ダウンロード]を選択します。
4. ダウンロードが完了したら、[完了]を選択します。

ダウンロードされた同期済みページセットは、自動的に有効なページセットに設定されます。

i ページセットを編集するたびに、トップバーの[同期]ボタンを選択して、それらの変更をクラウドに送信し、更新されたページセットを他のデバイスで同期できるようにする必要があります。ページセットに変更を加える前に同期し、編集が完了したらすぐに再度同期することをお勧めします。

13.2.4.2 誰かを招待してあなたのページセットと同期する

他のmyTobiiDynavoxユーザーがあなたのページセットと同期した場合、それらのユーザーのデバイスのページセットに変更を加え、それらの変更をクラウドに同期できます。デバイスの次回の同期時に、それらの変更を受け取ります。同様に、あなたがページセットに変更を加えてから同期すると、それらの変更は、ページセットとの同期を許可した他のユーザーから利用可能になります。

同期では、同じページを同時に編集した複数のユーザーからの変更をマージできません。この状況では、最後に同期したユーザーがそれらのバージョンでページを上書きすることになります。ページセットに変更を加える直前と直後に同期し、同じページを同時に編集しないように、あなたのページセットと同期する他のユーザーと連絡を取り合う必要があります。

あなたのページセットに適切な変更を加える際にはあなたが信頼する人々とのみ同期する必要があります。

i ページセットを編集するたびに、トップバーの[同期]ボタンを選択して、それらの変更をクラウドに送信し、更新されたページセットを他のデバイスまたはユーザーで同期できるようにする必要があります。

i ページセットに変更を加える前に同期し、編集が終了したらすぐに再度同期することをお勧めします。



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。myTobiiDynavoxのユーザー名とパスワードの入力を求められる場合があります。



2. [ページセットの共有] アイコンを選択します。
3. ページセットの共有先となる相手のmyTobiiDynavoxユーザー名またはメールアドレスを入力し、[+]を選択して受信者のリストに追加します。さらに受信者を追加するには、このプロセスを繰り返します。すべての受信者を追加したら、[共有]を選択します。
4. 共有プロセスが完了したら、[完了]を選択します。受信者は、メールおよびTD Snap®アプリで共有アラートを受信します。

 同期アラートは、招待が送信されてから表示されるまで最大1時間かかる場合があります。[同期]アイコンを選択することで、いつでもアラートを確認できます。

13.2.4.2.1 同期許可の取り消し

(所有している) 同期ページセットからいつでもユーザーを削除できます。



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。
2.  [ページセットの共有] アイコンを選択します。
3. 現在のページセットの同期権限を持つユーザーが青いボックスに表示されます。ユーザーを削除するには、それらの名前/メールアドレスの横にある[X]を選択し、[更新]を選択します。
4. [完了]を選択します。

13.2.4.3 他のユーザーが所有するページセットと同期する

誰かがあなたと同期するためにページセットを共有した場合、トップバーの[同期]アイコンにアラートアイコン



が表示されます。以下の手順に従って、招待を承認または拒否します。

同期アラートは、招待が送信されてから表示されるまで最大1時間かかる場合があります。

同期招待を承認する



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。
2.  [ページセットのダウンロード] アイコンを選択します。
3. [myTobiiDynavoxアカウントで利用可能なページセットを閲覧する]を選択します。
4. ダウンロードして同期するページセットを選択し、[ダウンロード]を選択します。
5. ダウンロードが完了したら、[完了]を選択します。

同期招待を拒否する



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。



2. [ページセットのダウンロード] アイコンを選択します。
3. [myTobiiDynavoxアカウントで利用可能なページセットを閲覧する] を選択します。
4. 拒否するページセットを選択し、[削除] アイコンを選択します。
5. [拒否] を選択します。

13.2.4.4 同期したページセットを以前に保存したバージョンに戻す

同期済みページセットの以前のバージョンに戻すことができます。この機能は、破棄したい、または元に戻したいページセットに変更を加えた場合に役立ちます。



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。
2. [保存済みバージョン] を選択します。
3. 復元したい同期日付をリストから見つけて、[復元] を選択します。

13.2.4.5 同期済みページセットを上書きする

上書きを使用して、現在のバージョンのページセットが、（他のユーザーによって同期された可能性がある変更に関係なく）クラウドに保存されているページセットのバージョンであるように保ちます。



1. トップバーの [同期] ボタンを選択します。
2. [詳細設定] を選択します。
3. [上書き] を選択します。

13.2.4.6 プル限定の同期

プル限定モードで同期した場合、（他のデバイスで行われた）ページセットの変更を受け取りますが、現在のデバイスで行われたページセットの変更は送信されません。プル限定モードを使用するには、パスコードを使用して編集モードへのアクセスを制限する必要があります。パスコードとプル限定モードを設定するには、15.1.1 パスワード、ページ 142 セクションを参照します。

13.3 ページバンドル

ページセットのサブセット（選択した1つ以上のページ）をページバンドルとして共有できます。ページバンドルには、指定されたページのみが含まれます。受信者のデバイスに存在しないページへのリンクを含むボタンがページに含まれている場合、リンクは行われません。

13.3.1 ページバンドルのエクスポート

ページバンドルをmyTobiiDynavoxにエクスポートする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. [ページのインポート/エクスポート]を選択します。
4. [ページバンドルのエクスポート]を選択します。
5. [myTobiiDynavoxへ]を選択します。
6. ページバンドルに含めるページを選択します。選択したページにはリストにチェックマークが表示され、青いボックスに表示されます。
現在のページがページバンドルに自動的に含められます。ページバンドルからそのページまたは他のページを削除するには、青いボックスのページ名の横にあるXを選択します。
7. 目的のページをページバンドルに追加したら、[次へ]をクリックします。[ページバンドルの名前]ダイアログが開きます。
8. [名前]フィールドにページバンドルの名前を入力し、(オプションで) [説明]フィールドにページの説明を入力します。
9. [エクスポート]を選択して、ページバンドルをmyTobiiDynavoxに保存します。
10. エクスポートが完了したら、[完了]を選択します。

ページバンドルをローカルファイルにエクスポートする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. [ページのインポート/エクスポート]を選択します。
4. [ページバンドルのエクスポート]を選択します。
5. [ローカルファイルへ]を選択します。
6. ページバンドルに含めるページを選択します。選択したページにはリストにチェックマークが表示され、青いボックスに表示されます。
現在のページがページバンドルに自動的に含められます。ページバンドルからそのページまたは他のページを削除するには、青いボックスのページ名の横にあるXを選択します。
7. 目的のページをページバンドルに追加したら、[次へ]をクリックします。[ページバンドルの名前]ダイアログが開きます。
8. [名前]フィールドにページバンドルの名前を入力し、(オプションで) [説明]フィールドにページの説明を入力します。
9. (Windowsのみ) [次へ]を選択します。
10. (Windowsのみ) [参照]を選択します。ページセットファイルを保存するディレクトリに移動し、[保存]を選択します。
11. [エクスポート]を選択します。
12. エクスポートが完了したら、[完了]を選択します。

共有用のページバンドルをエクスポートする (myTobiiDynavoxを使用)



1. [編集]ボタンを選択します。

2. [ページ]タブを選択します。
3. [ページのインポート/エクスポート]を選択します。
4. [ページバンドルのエクスポート]を選択します。
5. [共有用]を選択します。
6. ページバンドルに含めるページを選択します。選択したページにはリストにチェックマークが表示され、青いボックスに表示されます。
現在のページがページバンドルに自動的に含まれられます。ページバンドルからそのページまたは他のページを削除するには、青いボックスのページ名の横にあるXを選択します。
7. 目的のページをページバンドルに追加したら、[次へ]をクリックします。[ページバンドルの名前]ダイアログが開きます。
8. [名前]フィールドにページバンドルの名前を入力し、(オプションで) [説明]フィールドにページの説明を入力します。
9. [次へ]を選択します。[ページバンドルの共有]ダイアログが開きます。
10. ページセットの送信先となる相手のmyTobiiDynavoxユーザー名またはメールアカウントを入力し、[+]を選択して受信者のリストに追加します。さらに受信者を追加するには、このプロセスを繰り返します。すべての受信者を追加したら、[共有]を選択します。
11. エクスポートが完了したら、[完了]を選択します。

13.3.2 ページバンドルをインポートする

myTobiiDynavoxからページバンドルをインポートする

このオプションを使用して、自分のmyTobiiDynavoxアカウントに保存したページバンドル、または別のmyTobiiDynavoxユーザーがあなたと共有しているページバンドルをインポートします。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。
3. [ページのインポート/エクスポート]を選択します。
4. [ページバンドルのインポート]を選択します。
5. [myTobiiDynavoxから]を選択します。[myTobiiDynavoxからページバンドルを選択する]ダイアログが開きます。
6. リストからページバンドルを選択します。
7. 選択したページバンドルをダウンロードするには、[次へ]を選択します。
8. ページバンドルに含まれるページのリストを確認します。ページバンドルのインポートを続行するには、[インポート]を選択します。ページバンドルのインポートを中止するには、[キャンセル]を選択します。



デバイス上にすでに存在するが同一ではない1つ以上のページがページバンドルに含まれている場合にページの競



合が発生します。個々のページの競合 アイコンを選択し、既存のページを保持するか、ページバンドルからインポートしたページで上書きするかを選択します。ページバンドルのインポートを続行する前に、この方法ですべてのページの競合を解決する必要があります。

ローカルファイルからページバンドルをインポートする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ページ]タブを選択します。

3. [ページのインポート/エクスポート]を選択します。
4. [ページバンドルのインポート]を選択します。
5. [ローカルファイルから]を選択します。
6. [参照]を選択します。インポートするページバンドルファイル (.spb) に移動して選択し、[開く]を選択します。
7. [次へ]を選択します。[ページバンドルの確認]ダイアログが開きます。
8. ページバンドルに含まれるページのリストを確認します。ページバンドルのインポートを続行するには、[インポート]を選択します。ページバンドルのインポートを中止するには、[キャンセル]を選択します。

 デバイス上にすでに存在するが同一ではない1つ以上のページがページバンドルに含まれている場合にページの競合が発生します。個々のページの競合



アイコンを選択し、既存のページを保持するか、ページバンドルからインポートしたページで上書きするかを選択します。ページバンドルのインポートを続行する前に、この方法ですべてのページの競合を解決する必要があります。

ページバンドルのインポートとリンク

インポートとリンクを使用して、ページバンドルのインポートとリンクの作成を一度にできます。

9.9.6 ページをインポートしてリンク、ページ 77セクションを参照します。

14 ユーザー設定

ユーザー設定は、TD Snap®ソフトウェアのユーザー体験をカスタマイズするのに役立ちます。各ユーザーは、「ユーザー」をソフトウェアでロードした際に適用される独自のカスタム設定を持つことができます。

14.1 ユーザーの変更



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 現在のユーザーを選択します。
4. [ユーザーの選択]リストからユーザーを選択します。

チェックマークが付いているユーザーは、現在有効なユーザーです。

14.2 新規ユーザーの作成



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [新規ユーザー]を選択します。
4. ユーザー設定ガイドの手順に従って、新規ユーザーを作成します。新規ユーザーの作成をキャンセルするには、Xを選択します。

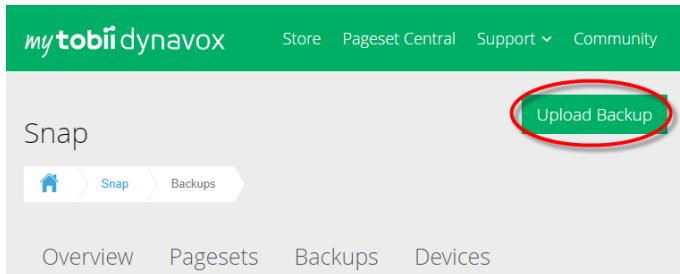
14.3 ユーザーのバックアップ

myTobiiDynavoxにバックアップする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 現在のユーザーの右側にある矢印を選択します。
4. バックアップするユーザーの名前の横にある [バックアップ]ボタンを選択します。
5. [myTobiiDynavoxにバックアップする]を選択します。
現在myTobiiDynavoxアカウントにログインしていない場合は、今すぐログインするように求められます。
6. ユーザーバックアップファイルの名前を入力し、[次へ]を選択します。
ファイル名にバックアップ日付を含めると役立つ場合があります。
7. [完了]を選択します。

i ローカルユーザーバックアップファイルは、myTobiiDynavoxに手動で移動することもできます。Webブラウザを使用してmyTobiiDynavox.comにアクセスしてログインし、[Snap] > [/バックアップ]に移動して[バックアップのアップロード]を選択します。



ローカルファイルにバックアップする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 現在のユーザーの右側にある矢印を選択します。
4. バックアップするユーザーの名前の横にある [バックアップ]ボタンを選択します。
5. [ローカルファイルにバックアップする]を選択します。
6. (Windows) バックアップファイルを保存するディレクトリを参照し、[保存]を選択します。
(iPadOS) バックアップファイルの名前を入力します。
7. [バックアップ]を選択します。

14.4 ユーザーの復元

myTobiiDynavoxからユーザーを復元する

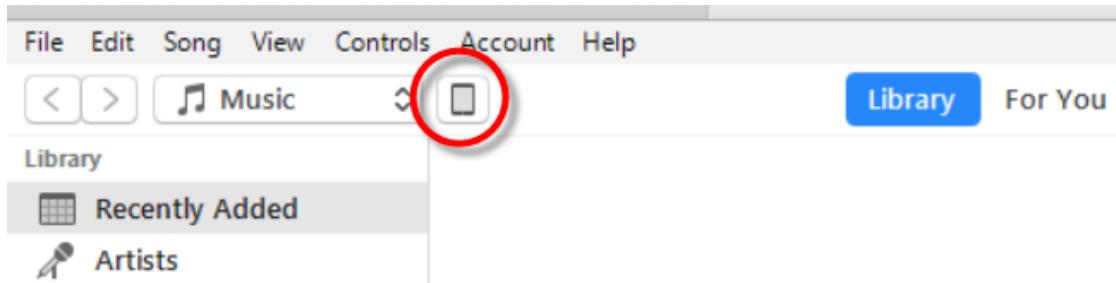


1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 現在のユーザーの右側にある矢印を選択します。
4. [新規ユーザー]を選択します。
5. [既存のユーザーを復元する]を選択します。
6. 現在、myTobiiDynavoxにログインしていない場合は、メールとパスワードを入力して、[次へ]を選択します。
7. リストからユーザーバックアップファイルを選択して、[次へ]を選択します。

ローカルファイルからユーザーを復元する

i iPadOSでは、別のデバイスで作成されたローカルユーザーバックアップファイルは、まずiTunesを介してTD Snap®アプリに移動する必要があります。

- MacまたはPCでiTunesを開きます。
- デバイスに付属のUSBケーブルを使用して、iPadをコンピュータに接続します。
- iTunesでデバイスを選択します。

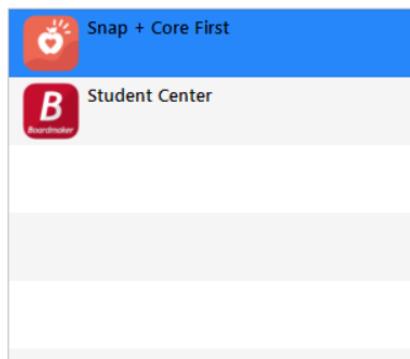


- 左側のサイドバーで[アプリ]を選択します。次に、ページの下部にある[ファイル共有]セクションまでスクロールします。
- TD Snap®を選択します。

File Sharing

The apps listed below can transfer documents between your iPad and this computer.

Apps



Snap + Core First Documents

DateTimePrefs.data	4 KB	Yesterday 4:12 PM
GlobalSettings.ssf	12 KB	Today 9:40 AM
QA_2017-04-20-17-39-12.sub	264.7 MB	4/20/2017 1:40 PM
Symbols	zero KB	5/31/2017 9:54 AM
UserBackups	545.5 MB	Yesterday 12:54 PM
Users	664.9 MB	Today 9:40 AM
VoiceBundle_v1_0.json	4 KB	5/31/2017 9:27 AM
Voices	244.7 MB	5/31/2017 9:53 AM

- ユーザーバックアップファイルをTD Snap®[ドキュメント]領域にドラッグします。
- 以下の手順に従って、iPadでユーザーを復元します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 現在のユーザーの右側にある矢印を選択します。
4. [新規ユーザー]を選択します。
5. [既存のユーザーを復元する]を選択します。
6. [ローカルファイルから復元]を選択します。
7. (Windows) ユーザーバックアップファイルを参照して選択し、[開く]を選択します。
(iPadOS) リストからユーザーバックアップファイルを選択し、[ユーザーの復元]を選択します。

14.5 ユーザーの編集/名前変更



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 編集するユーザーの名前の横にある [編集]ボタンを選択します。
4. [名前]フィールドに入力します。
5. [保存]を選択して変更を保存するか、[キャンセル]を選択して変更を破棄します。

14.6 ユーザーの削除

デバイスからのユーザーの削除は恒久的な操作になります。後でユーザーが必要になると思われる場合は、削除操作を実行する前に14.3 ユーザーのバックアップ、ページ117を作成します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 削除するユーザーの名前の横にある [削除]ボタンを選択します。
4. 赤色の[削除]ボタンを選択します。
5. [削除]を選択して、ユーザーを恒久的に削除します。ユーザーを削除せずに設定メニューに戻るには、[キャンセル]を選択します。

現在有効なユーザーは削除できません。

14.7 myTobiiDynavoxアカウントログイン

myTobiiDynavoxアカウントログインには、有効なインターネット接続が必要です。

同期などのTD Snap®の一部のサービスでは、myTobiiDynavoxアカウントでのログインが必要になります。[ログイン]を選択して、myTobiiDynavox資格情報を入力するか、新しいmyTobiiDynavoxアカウントを作成します。現在ログインしている場合、myTobiiDynavoxユーザー名またはメールが[myTobiiDynavoxアカウント]セクションに表示されます。

14.8 音声

14.8.1 読み上げ用音声

読み上げ用音声は、メッセージウインドウおよびボタンメッセージのコンテンツを読み上げる音声です。

読み上げ用音声はデフォルトの音声です。特定の言語に関連付けられていません。言語固有の音声が割り当てられている場合、言語固有の音声が代わりにそれらの言語に使用されます。言語固有の音声を割り当てるには、14.10 言語固有の音声、ページ124を参照してください。



図 42: [ユーザー]タブ – 読み上げ用音声



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [読み上げ用音声]を選択します。

14.8.1.1 インストール済みの音声

これらは現在デバイスですぐに使用できる音声です。これらには、事前にインストールされた音声と、デバイスにダウンロードされた音声の両方が含まれています。

i インストール済みリストの音声の削除は可能ですが、現在有効な音声を削除することはできません。

14.8.1.2 追加の音声

TD Snap®でサポートされている音声エンジンとカスタム音声サービスをご覧ください。

- カスタム音声— TD Snap®(フル) は、いくつかのカスタム合成音声サービスをサポートしています。[ログイン] を選択して、TD Snap®でカスタム合成音声サービスの使用を開始します。
- 音声エンジン— TD Snap®スピーチ (フル) には1つの音声エンジンと、その音声エンジンのすべての音声へのアクセスが含まれます。

14.8.1.3 パーソナルボイス

TD Snap®は、iOS Personal Voice をサポートします。iPadOSの設定 [アプリの使用要求を許可] を有効にし、TD Snap®にアクセス許可を付与する必要があります。（但し、現在は英語のみに対応しています。）

パーソナルボイスを作成するには、Appleが提供する手順 (<https://support.apple.com/en-us/104993>) に従います。別のAppleデバイスを使用してパーソナルボイスを作成する場合、同じApple IDでサインインしている他のデバイスで音声を使用するには、[デバイス間で共有] 設定を有効にする必要があることに注意してください。[iOSの設定] > [アクセシビリティ] > [パーソナルボイス] > [デバイス間で共有]

アプリにパーソナルボイスの使用要求を許可するを有効にする

1. TD Snap®の終了
2. [iPadOSの設定] - [アクセシビリティ] - [パーソナルボイス] と進みます。
3. [アプリの使用要求の許可]の有効化
4. iPadOS設定アプリを閉じます。

TD Snap にパーソナルボイスの使用を許可

1. TD Snap®を起動

- TD Snap® にパーソナルボイスの使用の許可を求めるプロンプトが表示されたら、[OK]を選択します。



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- [読み上げ用音声]を選択します。
- ボイスリストのパーソナルボイスセクションで、パーソナルボイスを選択します。

14.8.1.4 音声のダウンロード

新しい音声をダウンロードします。

 音声をダウンロードするには、有効なインターネット接続が必要です。



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- [読み上げ用音声]を選択します。
- ダウンロード可能な音声のリストから、目的の音声の横にある[ダウンロード]を選択します。

 iPadOSでは、TD Snap®アプリが最小化されると音声ダウンロードが一時停止します。

14.8.1.5 プラットフォームの音声

これらは、オペレーティングシステムとSAPI5音声によって提供される音声です。

 ネイティブプラットフォームバージョンとSAPI5バージョンの両方がある場合、一部の音声が2回表示される場合があります。

SAPI5はWindowsのみです

14.8.2 音声（読み上げ）の速度

音声（読み上げ）の速度は、単語の読み上げの速度です。



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- 音声（読み上げ）の速度スライダーを左に動かすと読み上げ速度が遅くなり、右に動かすと読み上げ速度が速くなります。

14.8.3 音声のピッチ

ピッチとは、音声の高さまたは低さを指します。



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- [音声ピッチスライダー]を左に動かすとピッチが低くなり、右に動かすと高くなります。

14.8.4 発音の例外

発音例外は、特定の方法で発音するようにあなたが音声に示す単語または頭字語です。発音例外は、発音例外の作成時に有効になっている音声に適用されます。別の音声に切り替えて、同じ発音例外を使用する場合は、前の音声から発音例外をインポートする必要があります。

発音例外は、言語固有の音声でも利用可能です。14.10 言語固有の音声、ページ 124セクションを参照します。

 プラットフォーム間 (Windows ⇄ iPadOS) で発音例外をインポートすることはできません。

新しい発音例外の作成



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [発音例外]を選択します。
4. [発音例外の追加]を選択します。

[発音例外の追加]ダイアログが開きます。



5. [単語]フィールドに、記述されているとおりに単語を入力します。
6. [発音]フィールドに、発音させたいつづりで入力します。

発音をテストするには、[プレビュー]ボタンを選択します。

7. [完了]を選択して、発音例外を保存します。変更を破棄してユーザー設定に戻るには、[キャンセル]を選択します。

 Acapela音声は、SAMPA表音アルファベットを使用した発音の例外も受け入れます。発音フィールドに「/prn= 発音コードはここです/」と入力しますが、「発音コードはここです」を単語のSAMPAコードに置き換えます。最後に引用符（"）を含める必要があります。

発音の例外にSAMPAを使用する場合の音声コードやその他の詳細を確認するには、Acapela音声の言語を選択します。アラビア語、チェコ語、デンマーク語、ドイツ語、オーストラリア英語、スコットランド英語、イギリス英語、アメリカ英語、カタロニア語、ラテンアメリカスペイン語、北米スペイン語、フィンランド語、カナダフランス語、フランス語、イタリア語、日本語、ノルウェー語、ベルギーオランダ語、オランダ語、ブラジルポルトガル語、ポルトガル語、スウェーデン語、フィンランドスウェーデン語、北サーミ語、トルコ語、簡体字中国語。

発音例外のインポート



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [発音例外]を選択します。
4. [別の音声からインポート]を選択します。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar containing 'ボタン', 'ページ', 'ページセット', 'ユーザー', and 'システム'. Below this is a sidebar with tabs: 'ユーザー' (selected), '設定', 'アクセス(使用)方法', and 'データ追跡'. The main content area has a title '発音の例外' and a button '別の音声からインポート' (highlighted with a red box). At the bottom is a button '発音の例外を追加'.

- インポートする発音例外を持つ音声を選択します。
- 発音例外が関連付けられている音声のみがリストに表示されます。
- 選択した音声に関連付けられているすべての発音例外をインポートするには、[インポート]を選択します。インポートせずにユーザー設定に戻るには、[キャンセル]を選択します。

i 別の音声から発音例外をインポートした場合、現在の音声でそれらをテストすることをお勧めします。現在の音声で読み上げを聞くには、発音例外の [プレビュー]ボタンを選択します。

14.9 音声出力装置



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- [読み上げの出力装置]を選択します。
- Windowsのデフォルトの出力デバイスを使用するには、[初期設定のデバイスを使用]を[オン]に設定します。使用可能な出力デバイスのリストを表示するには、[初期設定のデバイスを使用]を[オフ]に設定します。
 - リストから出力デバイスを選択して、そのデバイスを音声出力に使用します。デバイスをプレビューするには、デバイスの再生ボタンを選択します。

14.10 言語固有の音声

言語に音声を割り当てて、その言語のコンテンツが正しい発音で読み上げられるようにできます。



- [編集]ボタンを選択します。
- [ユーザー]タブを選択します。
- [言語固有の音声]を選択します。
- [別の言語の音声を追加する]を選択します。
- [言語]を選択し、[音声言語]リストから言語を選択します。言語を選択したら、[新しい音声]を選択します。
- [音声]を選択し、[音声]リストの[インストール済み]セクションから音声を選択します。音声を選択したら、[新しい音声]を選択します。
- (オプション) 選択した言語/音声の音声(読み上げ)の速さを調整します。
- (オプション) 音声に対する発音例外を追加します。14.8.4 発音の例外、ページ 123セクションを参照します。

i 一部の音声は無料でダウンロードできます（インターネット接続が必要です）。目的の音声の横にある[ダウンロード]を選択します。ダウンロードが完了したら、[音声]リストの[インストール済み]セクションから音声を見つけて選択します。

14.11 Google アカウント

Googleアカウントを接続してTD Snap®により、Googleアシスタント、スマートスピーカーやスマート家電を使用可能です。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. 下にスクロールして[Google に接続]を選択します。デフォルトのウェブブラウザが開きます。
4. Googleアカウントにサインインします。
5. プロンプトが表示されたら、[許可]を選択してTD Snap®に対し自分の代わりにGoogleアシスタントと対話する許可を与えます。
6. TD Snap®へ戻ります。

i TD Snap®のGoogleアカウントからログアウトするには、[接続解除]を選択してください。

14.12 ユーザー設定

14.12.1 読み上げ設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [新しい読み上げのために現在の読み上げを常に中断する]をオン（進行中の読み上げは停止して新しいコマンドを読み上げします）またはオフ（読み上げコマンドは順番待ちに入れられ、現在の読み上げが終了してから新しい読み上げコマンドを読み上げします）に設定します。

14.12.2 メッセージウィンドウの設定



図 43: メッセージウィンドウでのシンボルの使用を有効化



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. 次の設定を[オン]（有効）または[オフ]（無効）に設定します。
 - メッセージウィンドウでシンボルを使用する – 有効にすると、メッセージウィンドウの単語と語句がシンボル化されます。

- **常にメッセージウインドウにカーソルを表示** – 有効にすると、カーソルは常にメッセージウインドウに表示されます。無効にした場合、カーソルはメッセージウインドウのテキストの末尾のデフォルトの位置から移動したときにのみ表示されます。
- **メッセージウインドウへの挿入時に読み上げる** – 有効にすると、各単語または語句はメッセージウインドウに入力されたとおりに読み上げられます。
- **文字を読み上げる** – 各文字はメッセージウインドウに入力されたとおりに読み上げられます。
「文字を読み上げる」を有効にすると、「メッセージウインドウへの挿入時に読み上げる」設定を有効にする必要があります。
- **読み上げ後にクリア** – メッセージウインドウのテキストが読み上げられた後、テキストは次のテキスト挿入の際にクリアされます。
- **自動的に大文字にする** – 有効にすると、各文の最初の単語の最初の文字が自動的に大文字になります。無効にすると、大文字と小文字はユーザーが手動で入力する必要があります。

14.12.3 予測設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [予測ボタンにシンボルを表示]を[オン]（予測ボタンは現在予測されている単語のシンボルを表示）または[オフ]（予測ボタンはテキストのみを表示）に設定します。

14.12.4 単語予測をリセット

TD Snap®の単語予測は、話されたメッセージから学習して、パーソナライズされた単語予測を行います。単語予測をリセットすると、現在のユーザーのすべての言語の既定の単語予測が復元されます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [単語予測をリセット]を選択します。
5. [リセット]を選択します。
6. 確認ウインドウで[リセット]を選択します。

14.12.5 同期設定



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [設定]カテゴリーを選択します。
4. [実行モードで同期を有効にする]を[オン]（同期ボタンは実行モードと編集モードの両方でトップバーに表示されます）または[オフ]（同期ボタンは実行モードではトップバーに表示されませんが、編集モードで表示されます）に設定します。

14.13 アクセス方法

タッチ

オブジェクトを有効にするには、画面上のオブジェクトに指で触れるか、マウスを使用している場合は、マウスカーソルでオブジェクトをクリックします。このアクセス方法は、画面にすばやく正確にタッチできるユーザー、または従来のコンピュータのマウスで左クリックをコントロールできるユーザーに適しています。オブジェクトは、タッチまたはクリックされるとすぐに有効になります。

タッチを一定時間続けると実行

オブジェクトを有効にするには、画面上のオブジェクトを最低限の時間物理的にタッチしたままにするか、マウスを使用する場合は最低限の時間オブジェクトをクリックしたままにします。待機時間はユーザーが設定します。このアクセス方法は、意図しないオブジェクトに誤って触れたりクリックしたりするユーザーに役立ちます。

タッチして指を離すと実行

「タッチを一定時間続けると実行」に似ていますが、この方法では選択を解除すると選択したオブジェクトが有効になります。この方法により、ユーザーは誤って選択することなく、タッチスクリーンとの接触を維持できます。つまり、これはユーザーはタッチスクリーン上で指やポインターをスライドさせたり、マウスボタンを押したままカーソルを動かしたりできることを意味します。選択は、指またはポインターがタッチスクリーンから離れるか、マウスボタンが離されるまで行われません。このため、「タッチして指を離すと実行」の選択方法は、選択から選択への移動中にタッチスクリーン上で指またはポインターをドラッグする可能性があるユーザーに最適です。

聴覚タッチ

ユーザーが画面に触れると、各ボタンを識別するためのボタン音声合図が有効になり、間違なく選択できるようになります。アクセス方法の設定は、タッチとドラッグで音声合図を聞いてから画面から指を離して選択するか、一度タッチして音声合図を聞いてからもう一度タッチして選択するかのいずれかに設定できます。このアクセス方法は、視力の低いユーザーや音声合図を聞くことで恩恵を受けるユーザーに役立ちます。

マウスの保持

「マウスの保持」のアクセス方法では、コンピュータのマウス、トラックボール、またはヘッドマウスが画面上のカーソルをコントロールすることが必要になります。オブジェクトは、カーソルが指定された時間オブジェクト上で一時停止した時点、またはユーザーがスイッチを有効にした時点で選択されます。このアクセス方法は、マウスを操作する物理的能力を有しているものの、マウスボタンを押して選択を行う能力に欠けるユーザーにとっては良い選択肢になります。

視線

この方法により、ユーザーは自分の目だけを使用してTD Snap®をコントロールできます。入力はたとえば書きたい文字(対象)を設定時間(例:1秒)見続けるか(滞留時間)、スイッチを押すことによって行われます。視線入力には、Tobii DynavoxのEye Gazeデバイスが必要です。

スキャン&スイッチ

スキャンが有効な選択方法の場合、画面上のオブジェクトは特定のパターンでハイライトされます。スキャンには、目的の項目がハイライトされているときに選択を行うためのスイッチまたはキーボードキーが必要です。このアクセス方法は、ユーザーの運動能力が直接選択方法の使用を困難にする可能性がある場合を対象としています。

 アクセス方法の詳細については、以下のアクセス方法の動画をご覧ください。 *System – Help & Tutorials*。

14.13.1 アクセス方法の設定



1. [編集]ボタンを選択します。

2. [ユーザー]タブを選択します。
 3. [アクセス方法]カテゴリーを選択します。
 4. 現在のアクセス方法を選択します。
 5. リストからアクセス方法を選択します。

14.13.2 タッチのオプション

i タッチはデフォルトのアクセス方法です。

タッチアクセス方法を使用する場合、オブジェクトを有効にするには、画面上のオブジェクトに指で触れるか、マウスを使用している場合は、マウスカーソルでオブジェクトをクリックします。このアクセス方法は、画面にすばやく正確にタッチできるユーザー、または従来のコンピュータのマウスで左クリックをコントロールできるユーザーに適しています。オブジェクトは、タッチまたはクリックされるとすぐに有効になります。

Navigation Type

ナビゲーションのタイプは、ユーザーがページとツールバーをスクロールできる方法を示します。画面上で指をスワイプするか、ナビゲーションボタンを選択するか、またはその両方でスクロールすることを選択できます。

スワイプ (指を滑らせる)

- タッチスクリーン上で指をスワイプして、ページおよびツールバーを上下にスクロールします。（タッチアクセス方法のみ。）

ナビゲーションボタンを押す

- 上または下に追加のコンテンツがある場合、ページとツールバーに矢印ボタンが表示されます。矢印ナビゲーションボタンには、すべてのアクセス方法からアクセスできます。



スワイプとナビゲーションボタン

- スワイプボタンとナビゲーションボタンの両方が有効になっているため、どちらのナビゲーションタイプでもコンテンツ内を上下に移動できます。（タッチアクセス方法のみ。）

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

14.13.3 「タッチを一定時間続けると実行」のオプション

「タッチを一定時間続けると実行」が選択されたアクセス方法である場合、オブジェクトを有効にするには、画面上のオブジェクトを最低限の時間物理的にタッチしたままにするか、マウスを使用する場合は最低限の時間オブジェクトをクリックしたままにします。待機時間はユーザーが設定します。このアクセス方法は、意図しないオブジェクトに誤って触れたりクリックしたりするユーザーに役立ちます。

待機時間

待機時間は、オブジェクトを有効にするためにオブジェクトを選択したままにするのに必要な最低限の時間です。

複数のタッチを合計

この設定は、指定された時間枠内で発生する複数のタップを検出し、それらを接続して、1つの長いタップアンドホールドとして登録します。この設定は、ユーザーが選択範囲を一貫して保持することが困難な場合に役立ちます。

「複数のタッチを合計」が有効な場合、タップが接続される時間枠を選択できます。たとえば、[中]に設定すると、0.3秒間隔（最初のタップから開始）内に発生するすべてのタップは、1つの長いタップアンドホールドとして登録されます。

選択間の遅延

この設定により、選択が行われた後、TD Snap®が選択の試みを無視する期間を設定できます。「選択間の遅延」を有効にすると、ソフトウェアでの意図しない繰り返し選択を防ぐことができます。

「選択間の遅延」が有効な場合、選択が行われた後に選択の試みが無視される時間枠を選択できます。たとえば、「中」に設定すると、TD Snap®は選択後2秒以内に発生するすべての選択試行を無視します。

ハイライト表示

希望するハイライトのタイプと色を選択します。ハイライトは、オブジェクトが選択されたときに表示される視覚的な合図です。オブジェクトが有効になると、ハイライトは停止します。



1. ハイライト表示なし
2. アウトライン
オプション: 色、ハイライトの濃さ
3. Overlay (重ね合せ)
オプション: 色
4. 反転

選択のフィードバック音

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

アクセス可能なトップバーのナビゲーションボタン

有効にすると、トップバーの[戻る]、[ホーム]、[ダッシュボード]ボタンに、タッチを一定時間続けると実行またはタッチアクセス方法でアクセスできるようになります。無効にすると、これらのボタンはタッチアクセス方法を使用してのみアクセスできます。

14.13.4 「タッチして指を離すと実行」のオプション

「タッチして指を離すと実行」を使用した場合、選択を解除すると選択したオブジェクトが有効になります。この方法により、ユーザーは誤って選択することなく、タッチスクリーンとの接触を維持できます。つまり、これはユーザーはタッチスクリーン上で指やポインターをスライドさせたり、マウスボタンを押したままカーソルを動かしたりできることを意味します。カーソルがボタン間を移動すると、現在選択されているボタンがハイライトされます。指またはポインターがタッチスクリーンから離れるか、マウスボタンが離されるまでボタンは有効になりません。このため、「タッチして指を離すと実行」の選択方法は、選択から選択への移動中にタッチスクリーン上で指またはポインターをドラッグする可能性があるユーザーに最適です。この方法は、視覚的なフィードバックの恩恵を受けるユーザーが正確な選択を行うのにも役立ちます。

Hold Time

待機時間は、選択が解除状態の際にオブジェクトを有効にするためにオブジェクトを選択したままにするのに必要な最低限の時間です。

Connect Multiple Taps

この設定は、指定された時間枠内で発生する複数のタップを検出し、それらを接続して、1つの長いタップアンドホールドとして登録します。この設定は、ユーザーが選択範囲を一貫して保持することが困難な場合に役立ちます。

「複数のタッチを合計」が有効な場合、タップが接続される時間枠を選択できます。たとえば、[中]に設定すると、0.3秒間隔（最初のタップから開始）内に発生するあらゆるタップは、1つの長いタップアンドホールドとして登録されます。

Delay Between Selections

この設定により、選択が行われた後、TD Snap®が選択の試みを無視する期間を設定できます。「選択間の遅延」を有効にすると、ソフトウェアでの意図しない繰り返し選択を防ぐことができます。

「選択間の遅延」が有効な場合、選択が行われた後に選択の試みが無視される時間枠を選択できます。たとえば、「中」に設定すると、TD Snap®は選択後2秒以内に発生するすべての選択試行を無視します。

Highlighting

希望するハイライトのタイプと色を選択します。ハイライトは、オブジェクトが選択されたときに表示される視覚的な合図です。オブジェクトが有効になると、ハイライトは停止します。



1. ハイライト表示なし
2. アウトライン
オプション: 色、ハイライトの濃さ
3. Overlay (重ね合せ)
オプション: 色
4. 反転

Audio Feedback

音声合図を話す音声を設定します。音声合図は、オブジェクトを識別するのに役立つ単語または短いメッセージです。音声フィードバックの音声、言語固有のフィードバック音声、カスタム音声レート、音量、ピッチ、発音の例外を選択できます。

フィードバックと音声を混在させる設定は、音声出力装置の設定と音声フィードバック装置の設定が同じ場合、フィードバック音を音声と同時に再生することができます。

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

Accessible Top Bar Navigation Buttons

有効にすると、トップバーの[戻る]、[ホーム]、[ダッシュボード]ボタンに、タッチして指を離すと実行またはタッチアクセス方法でアクセスできるようになります。無効にすると、これらのボタンはタッチアクセス方法を使用してのみアクセスできます。

14.13.5 聴覚タッチオプション

聴覚タッチでは、ユーザーが画面に触れると、各ボタンを識別するためのボタン音声合図が有効になり、間違いなく選択できるようになります。アクセス方法の設定は、タッチとドラッグで音声合図を聞いてから画面から指を離して選択するか、一度タッチして音声合図を聞いてからもう一度タッチして選択するかのいずれかに設定できます。このアクセス方法は、視力の低いユーザーや音声合図を聞くことで恩恵を受けるユーザーに役立ちます。

Hold Time

待機時間は、オブジェクトを有効にするためにオブジェクトを選択したままにするのに必要な最低限の時間です。

Connect Multiple Taps

この設定は、指定された時間枠内で発生する複数のタップを検出し、それらを接続して、1つの長いタップアンドホールドとして登録します。この設定は、ユーザーが選択範囲を一貫して保持することが困難な場合に役立ちます。

「複数のタッチを合計」が有効な場合、タップが接続される時間枠を選択できます。たとえば、[中]に設定すると、0.3秒間隔（最初のタップから開始）内に発生するすべてのタップは、1つの長いタップアンドホールドとして登録されます。

Delay Between Selections

この設定により、選択が行われた後、TD Snap®が選択の試みを無視する期間を設定できます。「選択間の遅延」を有効にすると、ソフトウェアでの意図しない繰り返し選択を防ぐことができます。

「選択間の遅延」が有効な場合、選択が行われた後に選択の試みが無視される時間枠を選択できます。たとえば、「中」に設定すると、TD Snap®は選択後2秒以内に発生するすべての選択試行を無視します。

Highlighting

希望するハイライトのタイプと色を選択します。ハイライトは、オブジェクトが選択されたときに表示される視覚的な合図です。オブジェクトが有効になると、ハイライトは停止します。



1. ハイライト表示なし
2. アウトライン
オプション: 色、ハイライトの濃さ
3. Overlay (重ね合せ)

オプション：色

4. 反転

Audio Feedback

音声合図を話す音声を設定します。音声合図は、オブジェクトを識別するのに役立つ単語または短いメッセージです。音声フィードバックの音声、言語固有のフィードバック音声、カスタム音声レート、音量、ピッチ、発音の例外を選択できます。

フィードバックと音声を混在させる設定は、音声出力装置の設定と音声フィードバック装置の設定が同じ場合、フィードバック音を音声と一緒に再生することができます。

Button Boundary Feedback Sound

ボタンの端に移動したときに音を鳴らす。

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

Play audio cue on first selection

有効にすると、最初の選択でボタンが強調表示され、音声合図が再生されます。2回目の選択でボタンが有効になります。無効にすると、タップアンドホールド（またはタップアンドドラッグ）すると音声合図が再生されます。タップを放す（画面から指を離す）とボタンが有効になります。

Accessible Top Bar Navigation Buttons

有効にすると、トップバーの[戻る]、[ホーム]、[ダッシュボード]ボタンに、タッチ アクセス方法の聴覚タッチを使用してアクセスできるようになります。無効にすると、これらのボタンはタッチ アクセス方法を使用してのみアクセスできます。

14.13.6 マウスの保持のオプション

「マウスの保持」のアクセス方法では、コンピュータのマウス、トラックボール、またはヘッドマウスが画面上のカーソルをコントロールすることが必要になります。オブジェクトは、カーソルが指定された時間オブジェクト上で一時停止した時点、またはスイッチが有効にされた時点で選択されます。

Selection Type

滞留

- 選択は、指定された時間（滞留時間）オブジェクト上にカーソルを置くことによって行われます。
 - Dwell time — set the amount of time that the cursor must remain on an object in order to select it.

スイッチ

- 選択は、カーソルが目的のオブジェクト上にあるときにスイッチを有効にすることによって行われます。
 - Switch input — set the keyboard key that acts as the switch input.

Highlighting

希望するハイライトのタイプと色を選択します。ハイライトは、オブジェクトが選択されたときに表示される視覚的な合図です。オブジェクトが有効になると、ハイライトは停止します。

i このアクセス方法では、「ハイライト表示なし」はオプションにはなりません。



1. ハイライト表示なし
2. アウトライン
オプション: 色、ハイライトの濃さ
3. Overlay (重ね合せ)
オプション: 色
4. 反転

Audio Feedback

音声合図を話す音声を設定します。音声合図は、オブジェクトを識別するのに役立つ単語または短いメッセージです。音声フィードバックの音声、言語固有のフィードバック音声、カスタム音声レート、音量、ピッチ、発音の例外を選択できます。

フィードバックと音声を混在させる設定は、音声出力装置の設定と音声フィードバック装置の設定が同じ場合、フィードバック音を音声と一緒に再生することができます。

Show Pause Access Method Button in Use Mode

有効にすると、実行モードのトップバーに「アクセス方法の一時停止/再開」ボタンが表示されます。無効にすると、ボタンは非表示になります。

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

Accessible Top Bar Navigation Buttons

有効にすると、トップバーの[戻る]、[ホーム]、[ダッシュボード]ボタンに、マウスの保持またはタッチによるアクセス方法を使用してアクセスできるようになります。無効にすると、これらのボタンはタッチアクセス方法を使用してのみアクセスできます。

14.13.7 視線入力のオプション

このアクセス方法により、ユーザーはただ見るだけでTD Snap®をコントロールできます。入力はたとえば書きたい文字(対象)を設定時間(例:1秒)見続けるか(滞留時間)、スイッチを押すことによって行われます。視線入力アクセス方法には、Tobii Dynavoxの視線入力デバイスが必要です。

Selection Type

滞留

- ユーザーは、設定された時間(滞留時間)の間対象を見続けることで選択できます。
 - Dwell time — set the amount of time that the gaze must remain on an object in order to select it.
 - Look away before reselecting — when enabled, the user is unable to make multiple selections on the same target unless they look away from the last selected region between selections. This setting is helpful for users who accidentally select targets repeatedly.

スイッチ

- ユーザーは、視線で選びたい対象をハイライトし、スイッチを使用して選択/決定を行います。

- Switch input — set the keyboard key that acts as the switch input.
Switch selection with a keyboard key or Bluetooth switch may not work outside the TD Snap® software.
- Switch press duration — the amount of time that the switch must be activated to select the currently highlighted object.
- Switch repeat duration — the amount of time the user must wait between switch activations. Before this time is met, any additional switch activations are ignored.

Gaze Feedback

視線フィードバックは、ユーザーの視線がスクリーン上のどこに、どのくらいの時間、一貫して検知されているかを示す視覚的な手がかりです。

視線フィードバックのスタイル、色、サイズを設定します。

Delay After Page Change

新規ページに移動した後は、設定した期間は選択できません。この設定は、ページを最初に開いたときに誤って選択されるのを防ぐのに役立ちます。

Windows Control Type

TD Snap®ソフトウェアの外部のナビゲーション用のデスクトップアクセスのモードを設定します。すべてのデバイスで利用できるわけではありません。

- Gaze Selection — これは2段階の選択方法で、不要なクリックのリスクを軽減します。
- Mouse Emulation — 画面上の標準のPCマウスポインターを視線で動かして制御します。

Audio Feedback

音声合図を話す音声を設定します。音声合図は、オブジェクトを識別するのに役立つ単語または短いメッセージです。音声フィードバックの音声、言語固有のフィードバック音声、カスタム音声レート、音量、ピッチ、発音の例外を選択できます。

フィードバックと音声を混在させる設定は、音声出力装置の設定と音声フィードバック装置の設定が同じ場合、フィードバック音を音声と一緒に再生することができます。

Show Pause Access Method Button in Use Mode

有効にすると、実行モードのトップバーに「アクセス方法の一時停止/再開」ボタンが表示されます。無効にすると、ボタンは非表示になります。

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

Accessible Top Bar Navigation Buttons

有効にすると、トップバーの[戻る]、[ホーム]、[ダッシュボード]ボタンに、視線入力またはタッチによるアクセス方法を使用してアクセスできるようになります。無効にすると、これらのボタンはタッチアクセス方法を使用してのみアクセスできます。

Offscreen Pause

この機能を有効にすると、アイトラッキングユーザーは、画面の下を見て、[視線を一時停止/再開]ボタンを含むメニューを開くことができます。

14.13.8 スキャンオプション

スキャンが有効な選択方法の場合、画面上のオブジェクトは特定のパターンでハイライトされます。目的の項目がハイライトされたら、ユーザーはスイッチまたはキーボードキーで選択を行います。このアクセス方法は、ユーザーの運動能力が直接選択方法の使用を困難にする可能性がある場合を対象としています。

Scan Type

[スキャンのタイプ] 設定は、スキャンハイライトの詳細（自動またはスイッチ入力による）と選択方法を決定します。

1スイッチ 自動スキャン

- 1スイッチ自動スキャンを使用する場合、ソフトウェアは指定されたスキャン動作を使用してページ上の項目をスキヤンします。ユーザーはスイッチを使用して選択を行います。
 - Switch input — choose either a screen tap or keyboard key.
 - Speed — set how quickly the autoscan progresses.
 - Transition time — set the length of time between making a selection and autoscan continuing.
 - Scan after — select when autoscan should restart: Selection, Page Change, Speaking.
 - Scan After Speaking Begins has three options: Wait for switch activation (resume scanning after speaking begins only when the switch has been activated), Immediately (continue scanning regardless of speech), Wait for speech to finish (resume scanning after speech has finished).
If Audio Feedback is enabled, audio feedback is not heard if scanning occurs while other speech is playing.
 - Speak full audio cue before advancing — when enabled, long audio cues delay the scanning highlight advancement until the full audio cue has been spoken.

2スイッチステップスキャン

- 2スイッチステップスキャンを使用している場合は、1つのスイッチをトリガーしてスキャンのハイライトを進め、もう1つのスイッチをトリガーして選択を行います。
 - Switch 1 Input — choose either a screen tap or keyboard key to progress the scan highlight.
 - Switch 2 Input — choose either a screen tap or keyboard key to make selections.

Switch 1 Input and Switch 2 Input must be different.

1スイッチスキャン

- [1スイッチスキャン]オプションが有効な場合、ユーザーはスイッチをトリガーしてハイライトを進めます（各選択はハイライトを1間隔進めます）。ハイライトされたオブジェクトを選択するには、ユーザーはスイッチを選択し、指定された一時停止時間まで選択を維持します。
 - Switch 1 Input — choose either a screen tap or keyboard key to progress the scan highlight.
 - Pause Time — the minimum amount of time needed to select and hold on an object in order to activate it.

1スイッチ滞留スキャン

- [1スイッチ滞留スキャン]オプションが有効な場合、ユーザーはスイッチをトリガーしてハイライトを進めます（各選択はハイライトを1間隔進めます）。ハイライトされたオブジェクトを選択するには、指定された一時停止時間の間、ユーザーは一時停止します（何もしません）。
 - Switch 1 Input — choose either a screen tap or keyboard key to progress the scan highlight.
 - Pause Time — the minimum amount of time needed to dwell on an object in order to activate it.

逆スキャン

- 逆スキャンを使用している人は、スイッチを押したままにして、スキャンのハイライトを行います（スイッチを押している間、ハイライトは継続します）。スイッチを離すと、ハイライト表示されているオブジェクトが選択されます。
 - Switch 1 Input — choose either a screen tap or keyboard key to progress the scan highlight.
 - Speed — how fast the scanning highlight advances (while the switch is held).
 - Speak full audio cue before advancing — when enabled, long audio cues delay the scanning highlight advancement until the full audio cue has been spoken.

Scan Behaviors

スキャン動作は、画面オブジェクトが選択のために強調表示される順序です。このセクションには、スキャンするオブジェクトの種類に関する設定も含まれます。

パターン

- 行/列 — 上から下に行をスキャンします。ある行を選択すると、その行の項目が左から右にスキャンされます。
- 列/行 — 列を左から右にスキャンします。ある列を選択すると、その列の項目が上から下にスキャンされます。
- 直線 — オブジェクトは左から右、上から下に個別にスキャンされます。

スキャンを繰り返す回数

- パス — 選択を行わずに行または列をスキャンする回数を設定します。
- 最終パス後 — 自動スキャンが指定されたパス数を完了したときの処理を選択します（無限パスでは使用できません）。

グループスキャン

- 有効にすると、ページボタンがグループでスキャンされます。

スキャングループは事前に定義されている必要があります。9.16 スキャングループ、ページ 87セクションを参照します。

前回の選択からスキャン

- 有効にすると、最後に選択されたページからスキャンが再開されます。無効にすると、選択後にページの先頭からスキャンが再開されます。

トップバーをスキャン

- 有効にすると、トップバーのスキャン可能なアイテム（戻る、ホーム、ダッシュボード）がスキャンされます。無効にすると、トップバーの項目はスキャンされません。

 トップバーの [検索]、[同期]、[アクセス方法の一時停止]、および [編集] ボタンはスキャンされません。いつでもタッチでアクセスできます。

空白のボタンをスキャン

- 有効にすると、コンテンツのないボタンがスキャンされます。無効にすると、空白のボタンはスキャンされません。

Highlighting

希望するハイライトのタイプと色を選択します。ハイライトは、オブジェクトがスキャンされたときに表示される視覚的な手がかりです。オブジェクトが有効になると、ハイライトは停止します。

このアクセス方法では、「ハイライト表示なし」はオプションにはなりません。



1. ハイライト表示なし
2. アウトライン
オプション: 色、ハイライトの濃さ
3. Overlay (重ね合せ)
オプション: 色
4. 反転

Hold Time

待機時間は、オブジェクトを有効にするためにオブジェクトを選択したままにするのに必要な最低限の時間です。

Delay Between Selections

[選択間の遅延] は、誤ってスイッチを繰り返し選択するのを防ぐのに役立ちます。スイッチを選択すると、[選択間の遅延]で設定した時間が経過するまで、次のスイッチを選択できません。遅延時間が有効な間にスイッチがトリガーされると、カウントダウンがリセットされます。

Audio Feedback

音声合図を話す音声を設定します。音声合図は、オブジェクトを識別するのに役立つ単語または短いメッセージです。音声フィードバックの音声、言語固有のフィードバック音声、カスタム音声レート、音量、ピッチ、発音の例外を選択できます。

フィードバックと音声を混在させる設定は、音声出力装置の設定と音声フィードバック装置の設定が同じ場合、フィードバック音を音声と一緒に再生することができます。

Zoom

有効にすると、画面オブジェクトはスキャン時にズームします。複数のオブジェクト（行または列）をスキャンする場合、パターンの最初のオブジェクトがズームされ、ハイライトスタイルの設定に従って他のオブジェクトはハイライト表示されます。

Show Pause Access Method Button in Use Mode

有効にすると、実行モードのトップバーに「アクセス方法の一時停止/再開」ボタンが表示されます。無効にすると、ボタンは非表示になります。

Selection Feedback Sound

読み上げなしボタンが選択されたときにサウンドを鳴らします。

14.14 データトラッキング

14.14.1 ボタンの使用行動を追跡

ボタンの使用行動を追跡を有効にすると、TD Snap®のボタンの使用に関する情報が記録されます。この情報には、ボタン使用イベントの時間、メッセージ、言語、ページセット、ページ、グリッド位置、アクセス方法（例: 視線入力）、モデリングモード（「こうするといいよ」というモデルを示す）、ボタンが読み上げられたか、メッセージウインドウに挿入されたかなどが含まれます。

i 編集モードでは、ボタンの使用情報は記録されません。



ボタンの使用行動を追跡を有効にする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [データ追跡]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンの使用行動を追跡]をオンに設定します。
5. データプライバシーの警告を読み、[はい]を選択して [追跡] ボタンの使用を有効にします。[追跡] ボタンの使用を有効にしない場合は、[いいえ] を選択します。

💡 [ボタン使用回数の表示]や[モデリング回数の表示]を有効にすると、TD Snap® ソフトウェアでボタン使用回数を表示できます。より詳しい情報については、14.14.3 ボタンの使用カウントを表示、ページ 139 および 14.14.4 モデリング回数を表示、ページ 140 セクションを参照します。詳細なデータの視覚化は、myTobiiDynavox.com アカウントの[使用状況レポート]セクションで使用できます。

ボタンの使用状況の追跡は、有効にすると、TD Snap® ソフトウェアが使用されるたびに行われます。正確な使用状況データを得るには、ユーザーが行ったボタンの選択と、介護者またはコミュニケーションパートナーが行ったモデリングの選択を区別することが重要です。ユーザーが非タッチアクセス方法（マウスの保持、視線入力、スキャンのいずれか）を介して TD Snap® と対話する場合、タッチを使用して行われたボタンの選択は、モデリングとして自動的に記録されます。ユーザーがタッチベースのアクセス方法を介して TD Snap® を使用する場合、介護者はモデリングモード（「こうするといいよ」というモデルを示す）を有効にしてからモデリングを選択し、ユーザーが次の選択を行う前にもう一度無効にする必要があります。

💡 [追跡] ボタンの使用が有効になっていて、ユーザーがタッチベースのアクセス方法を使用している場合は、[トップバーを表示] ボタンも有効になっていることを確認します。14.14.2 トップバーボタンを表示、ページ 139 セクションを参照します。

i 使用状況データを含むページセットを共有する場合、使用状況情報を含めるかどうかを選択できます。

モデリングモードを有効にします（アクセス方法が、タッチ、タッチを一定時間続けると実行、タッチして指を離すと実行に設定されている場合、または画面をスイッチとして使用する場合にのみ必要）

 現在のアクセス方法のトップバーに [アクセス方法の一時停止] ボタンがある場合は、次の手順を開始する前にア



クセス方法 を一時停止します。モデリングモード



の終了時にアクセス方法を一時停

止解除します。



1. トップバーの [データ追跡] ボタンを選択します。

トップバーの [データ追跡] ボタンを有効にするには、14.14.2 トップバーボタンを表示、ページ 139セクションを参照します。

2. [モデリングモード]を有効にします。

モデリングが終了したら、必ずモデリングモードを無効にしてください。



トップバーの[データ追跡]ボタンを長押し（タップアンドホールド）すると、モデリングモードのオン/オフを切



り替えることができます。モデリングモードが有効な場合、[データ追跡]ボタンはこの



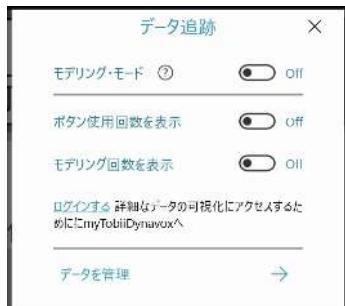
のようになります。

なります。モデリングモードが無効な場合、[データ追跡]ボタンはこの

14.14.2 トップバーボタンを表示



有効にすると、 [データトラッキング] ボタンがトップバーに表示されます。トップバーの [データ追跡] ボタンを使用すると、次の設定にすばやくアクセスできます。モデル化モード、ボタン使用カウントの表示、モデル化カウントの表示、およびデータの管理。



14.14.3 ボタンの使用カウントを表示

有効にした場合、ボタンには、指定した時間枠内にユーザー（ボタンの使用行動を追跡が有効になっている間）がボタンを選択した回数を示す白いバッジが表示されます。デフォルトの時間範囲はAll（すべて）です。

ボタン使用回数の表示を有効にする（ユーザー設定経由）



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [データ追跡]カテゴリーを選択します。
4. [ボタンの使用回数を表示する]を[オン]に設定します。

使用回数の時間範囲を変更するには、[時間範囲]を選択し、ドロップダウンメニューまたは開始および終了の日付/時間フィールドを使用します。

使用回数の表示を有効にする（データ追跡のトップバーのボタンを使用）

トップバーの[データ追跡]ボタンを有効にするには、14.14.2 トップバーのボタンを表示、ページ139セクションを参照します。



1. [データ追跡]ボタンをトップバーで選択します。
2. [ボタンの使用回数を表示する]を有効にします。

トップバーの[データ追跡]ボタンを有効にするには、14.14.2 トップバーのボタンを表示、ページ139セクションを参照します。

使用回数の時間範囲を変更するには、[時間範囲]を選択し、ドロップダウンメニューまたは開始および終了の日付/時間フィールドを使用します。

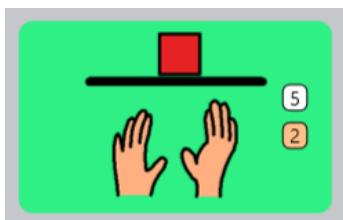


図44: 使用回数（白）とモデリング回数（オレンジ）を示すボタン。

14.14.4 モデリング回数を表示

有効にした場合、ボタンには、指定した時間枠内にモデリングモード（追跡ボタンの使用が有効になっている間）でボタンを選択した回数を示すオレンジのバッジが表示されます。デフォルトの時間範囲はAll（すべて）です。

モデリング回数の表示を有効にする（ユーザー設定使用）



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [ユーザー]タブを選択します。
3. [データ追跡]カテゴリーを選択します。
4. [モデリング回数を表示する]を[オン]に設定します。

モデリング回数の時間範囲を変更するには、[時間範囲]を選択し、ドロップダウンメニューまたは開始および終了の日付/時間フィールドを使用します。

モデリング回数の表示を有効にする（データ追跡のトップバーのボタンを使用）

 トップバーの [データ追跡] ボタンを有効にするには、14.14.2 トップバー ボタンを表示、ページ 139セクションを参照します。



1. トップバーの **[データ追跡]** ボタンを選択します。
2. **[モデリング回数を表示する]**を有効にします。

 モデリング回数の時間範囲を変更するには、**[時間範囲]**を選択し、ドロップダウンメニューまたは開始および終了の日付/時間フィールドを使用します。

14.14.5 データの管理

現在のページ、メッセージバー ボタン、ツールバー ボタン、またはページセット全体のボタンの使用回数とモデリング回数をゼロにリセットします。

 ボタンの使用回数をリセットしても、過去の使用データは削除されません。mytobiidynavoxアカウントに保存されているすべての使用状況データを完全に削除するには、Webブラウザを使用して mytobiidynavox.com > *Snap > Usage Reports* に移動します。

使用回数のリセット（ユーザー設定経由）



1. **[編集]** ボタンを選択します。
2. **[ユーザー]** タブを選択します。
3. **[データ追跡]** カテゴリーを選択します。
4. **[データの管理]** を選択します。
5. ボタンの使用回数とモデリング回数をゼロにリセットする領域を選択します。
6. 選択した領域の使用回数とモデリング回数をリセットするには、**[リセット]**を選択します。リセット操作をキャンセルするには、**[キャンセル]**を選択します。

使用回数のリセット（データ追跡のトップバー ボタンを使用）

 トップバーの [データ追跡] ボタンを有効にするには、14.14.2 トップバー ボタンを表示、ページ 139セクションを参照します。



1. トップバーの **[データ追跡]** ボタンを選択します。
2. **[データの管理]** を選択します。
3. ボタンの使用回数とモデリング回数をゼロにリセットする領域を選択します。
4. 選択した領域の使用回数とモデリング回数をリセットするには、**[リセット]**を選択します。リセット操作をキャンセルするには、**[キャンセル]**を選択します。

15 システム設定

15.1 その他の設定

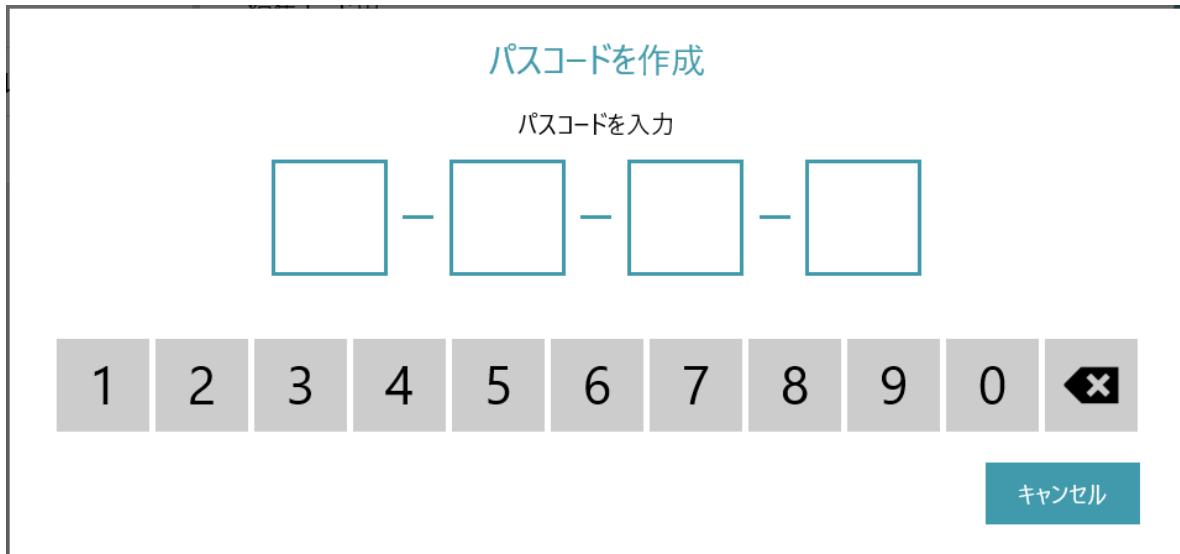
15.1.1 パスワード

有効になっている場合、アプリ内購入およびトップバーの指定機能にアクセスするには、4桁のパスコードが必要です。パスコードを有効にすると、ページセットと設定への不正な変更を防ぐことができます。

パスコードを有効にする



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [システム]タブを選択します。
3. [パスコード]を選択します。
4. [パスコードを使用]切り替えスイッチを[オン]に設定します。
5. 自分だけが知っていて推測しにくい4桁のパスコードを入力します。



6. 確認のためにパスコードをもう一度入力します。
7. [パスコードの使用]を有効にすると、アプリ内購入、編集モード、同期、データ追跡、検索モード、電球、トップバーのナビゲーションボタン(戻る、ホーム、ダッシュボード)でパスコードがデフォルトで有効になります。これらの機能をパスコードなしでアクセスできるようにする場合は、これらの機能の設定をオフに切り替えます。パスコードが有効で、同期機能のパスコードが無効の場合、同期はプル専用モードで動作します。プル限定モードで同期した場合、(他のデバイスで行われた)ページセットの変更を受け取ますが、現在のデバイスで行われたページセットの変更は送信されません。
8. 編集モードを終了すると、アプリ内購入やパスコード設定メニューでオンになっている機能にアクセスするためにパスコードが必要になります。



すでにパスコードを有効にしている場合は、



[編集]ボタンを選択してパスコードをリセットできます。

パスコードを忘れた場合は、マスターパスコード（0520）を使用して編集モードにアクセスし、すぐにパスコードをリセットします。

15.1.2 画面設定（Windowsのみ）

フルスクリーンモードを有効にすると、TD Snap®ソフトウェアはデバイスの画面全体に表示されます。フルスクリーンモードを無効にすると、TD Snap®ソフトウェアはサイズ変更可能なウインドウ内で実行されます。

15.1.3 編集モード言語

編集モードインターフェイスの言語を選択します。

15.2 デバイス



[デバイス]セクションの機能は、Tobii Dynavox I-13、I-16、およびTD Pilotデバイスにのみ存在します。

15.2.1 パートナーウインドウの設定

パートナーウインドウは、Tobii Dynavox I-13、I-16、およびTD Pilotデバイスの背面にある画面です。パートナーウインドウは、ユーザーが話す準備をしていることを会話パートナーに通知し、パートナーが読むテキストを表示します。



- [編集]ボタンを選択します。
- [システム]タブを選択します。
- [デバイス]を選択します。
- パートナーウインドウのオプションで選択を行います。
 - メッセージウインドウテキストを表示—パートナーウインドウにメッセージウインドウのテキストをリアルタイムで表示します。
 - 読み上げられているテキストを表示—パートナーウインドウには、読み上げられているときにのみテキストを表示します。メッセージウインドウでの作成中、パートナーウインドウには、ユーザーがメッセージを準備していることを示す一連のドットが表示されます。メッセージウインドウが読み上げられると、パートナーウインドウは読み上げられたテキストをスクロールします。
- パートナーウインドウにはテキストのみが表示されます。シンボルは表示されません。
- パートナーウインドウインジケータースタイルで選択を行います。
 - ミラー—パートナーウインドウの縮小版をトップバーに表示します。
 - アイコン—パートナーウインドウの電源がオンになっているときにアイコンを表示します。パートナーウインドウの電源がオフのときにアイコンを非表示にします。
- パートナーウインドウの電源切り替えを[オン]または[オフ]に設定します。パートナーウインドウの電源がオフに設定されている場合、テキストは表示されません。



ボタンアクションを使用して、パートナーウインドウの画面の明るさを制御し、パートナーウインドウのオンとオフを切り替えることもできます。9.6.2 アクティブコンテンツ、ページ47および9.7 ボタンのアクション、ページ57セクションを参照します。

15.3 オンライнстア

商品を購入したり（iPadOSのみ）、アクティベーションキーを管理します。

注記：Windowsデバイスを使用している場合は、Tobii Dynavoxサポートに電話して購入できます。<https://www.tobiidynavox.com/pages/locations>

15.3.1 購入する（iPadOSのみ）



1. [編集]ボタンを選択します。
 2. [システム]タブを選択します。
 3. [ストア]タブを選択します。
 4. 購入したい商品で[購入]を選択します。
 5. 安全な取引を完了します。
- ストアでの購入にはインターネット接続が必要です。

15.3.2 購入商品を復元（Windowsのみ）

購入した商品がWindowsバージョンのTD Snap®アプリに表示されない場合は、アクティベーションキーを使用して購入を復元します。

購入商品を復元するには、インターネット接続が必要です。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [システム]タブを選択します。
3. [ストア]タブを選択します。
4. [購入商品を復元]を選択します。
5. [アクティベーションキー]を入力します。
6. [完了]を選択します。

15.3.3 非アクティブキー（Windowsのみ）

現在のWindowsデバイスからアクティベーションキーを削除して、別のデバイスで使用できるようにします。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [システム]タブを選択します。
3. [ストア]タブを選択します。
4. [非アクティブキー]を選択します。確認ダイアログが開きます。
5. このデバイスのキーを非アクティブ（無効化）にすることを確認します。

15.4 シンボルセット

15.4.1 検索設定

セーフシンボル検索を有効にすると、性などのあけすけなシンボルは、シンボル検索、（シンボル表示された）メッセージウィンドウ、または検索モードに表示されません。セーフシンボル検索を無効にすると、シンボル検索、メッセージウィンドウ シンボル、および検索モードで使用可能なすべてのシンボルが使用されます。

15.4.2 インストール済みおよびダウンロード可能なシンボル

[インストール済みシンボル]セクションにリストされているシンボルセットは、現在インストールされており、デバイスで使用可能なシンボルセットです。

インストールされているシンボルセットを削除するには、 [削除]ボタンを選択し、[削除]を選択して確認します。

 スナップの基本的なシンボルは削除できません。

[ダウンロード可能なシンボル]セクションにリストされているシンボルセットは、現在デバイスにインストールされていない無料のシンボルセットです。無料のシンボルセットをダウンロードしてインストールするには、目的のシンボルセットの横にある[ダウンロード]を選択します。

 シンボルセットをダウンロードするには、有効なインターネット接続が必要です。

 一部のサードパーティ製シンボルセットは、ストアを通じてのみ購入できます。15.3 オンラインストア、ページ 144セクションを参照します。

15.4.3 シンボルセットの並べ替え

シンボル検索結果の順序は、[インストールされているシンボル]リストのシンボルセットの順序によって決まります。たとえば、ページセットでハイコントラストシンボルを頻繁に使用する場合は、ハイコントラストシンボルセットをインストール済みシンボルリストの先頭に移動すると、シンボル検索でハイコントラストシンボル（使用可能な場合）に優先順位を付けることができます。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [システム]タブを選択します。
3. [シンボルセット]カテゴリーを選択します。



4. [インストール済みシンボル]リストで、シンボルセットのハンドルを選択したままにします。
5. シンボルセットをリスト内の新しい位置にドラッグします。



15.5 ヘルプ&チュートリアル

15.5.1 動画

TD Snap®の使用の詳細については、動画をご覧ください。

15.5.2 Pathways for Core First



Pathways for Core Firstは、コミュニケーション、リテラシー、行動サポートなどのためにTD Snap® Core Firstを活用する最も効果的な方法を紹介します！

Pathways for Core Firstのフル機能バージョンは次の形で利用できます [free app iPadOS用](#)。Pathways for Core Firstオンラインは、Webブラウザを通じて利用できます。こちらにアクセスして <https://www.tobiidynavox.com/products/pathways-for-core-first?tab=1> 詳細をご覧ください。

15.5.3 クイックツアー

クイックツアーを再開して、TD Snap®ソフトウェアの使い方を学習します。

15.5.4 外部ヘルプ

ユーザーマニュアル、トレーニングカード、追加動画、オンラインナレッジベース、エンドユーザー使用許諾契約にアクセスします。

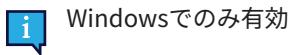
15.6 概要

TD Snap® バージョン情報

15.6.1 フィードバックを送る

[フィードバックの送信]ボタンを使用して、TD Snap®の問題を報告するか、開発チームに機能リクエストを送信します。これはライブチャットやテクニカルサポートではありません。

15.6.2 ソフトウェアの更新



Windowsでのみ有効

TD Snap®アプリは定期的に自動的に更新されます。

新しいバージョンを手動で確認し、更新をダウンロードするには、次の手順を実行します。



1. [編集]ボタンを選択します。
2. [システム]タブを選択します。
3. [概要]カテゴリーを選択します。
4. 更新が利用可能な場合、EAN番号の下に表示されます。更新されたバージョン入手するには、[更新のインストール]を選択します。



Copyright © Dynavox Group AB (Publ). すべての製品やサービスが各地域の市場で提供されているわけではありません。仕様は予告なしに変更されることがあります。すべての商標は各所有者に属します。

Tobii Dynavoxデバイスのサポート

オンラインヘルプの利用

お使いのTobii Dynavoxデバイスの個別製品サポートページをご覧ください（英語のみ）。問題に関する最新情報や、その製品に関連するヒントやアイデアが記載されています。オンラインで次のサポートページを参照してください。<https://www.tobiidynavox.com/pages/product-support>

ソリューションコンサルタントまたは販売代理店にお問い合わせください。

お使いの製品について質問がある場合や支障が生じた場合は、最寄りのTobii Dynavoxのソリューションコンサルタントまたは認定販売代理店までお問い合わせください。お客様個人の設定に詳しい担当者がおり、ヒントを提案したり製品に関するトレーニングを提供することができます。詳細情報については次を参照してください。<https://www.tobiidynavox.com/pages/contact-us>